WILLCOM

WX
02
SH

かんたんケータイ

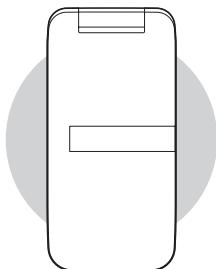
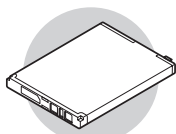
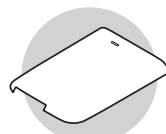
WX02SH
取扱説明書
（保証書）

SHARP®

このたびは、「WX02SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
「WX02SH」をご使用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

ご使用前に「安全上のご注意」(☞P.12-26～P.12-33)を必ずお読みください。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使用を誤ったときや、静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- 重要な内容は必ず控えを取っておいてください。動作確認済みの市販のmicroSDカード(以降「**メモリカード**」と記載)にバックアップ(保存)することができます。
- 本製品および本書の記載内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

付属品を確認しましょう

WX02SH本体

電池パック(XN-BTWP01)

電池カバー

取扱説明書(保証書)[本書]

- 万一、不足があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ACアダプタは付属していません。オプション品(別売)のACアダプタ(XN-AAWP01)をお買い求めください。

すぐに使いたいとき

WX02SH

●本書は、特にことわりのない限り、お買い上げ時の状態で、待受画面からの操作方法を説明しています。設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
●本書内の画面は実際の画面表示とは異なることがあります。操作の目安としてご利用ください。

次ページへ

くわしく調べたいとき

目次（P.41）へ

マナーとルールについて

ルールを守りましょう

本機の使いかたを誤ると、機器の発熱・破壊・感電といった危険を伴い、死亡または重傷を負う恐れがあります。
以下の内容および「安全上のご注意」(☞P.12-26～P.12-33)をお読みのうえ、正しくお使いください。

こんな使いかたはやめましょう

■充電端子を接触させせない

金属製のストラップやヘアピンなどで充電端子同士を接触させると非常に危険です。持ち運び時にも十分ご注意ください。

■分解／改造しない

キャビネットを開けたり改造したりしないでください。感電やけがの原因となります。修理などはウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご依頼ください。

■水や海水につけない／濡らさない

水濡れによる故障だけでなく、内部に水が入ると火災や感電の原因となります。水などの入った容器の近くにも置かないでください。

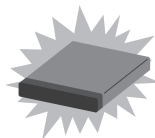
■加熱しない

乾燥などの目的で、電子レンジなどの加熱調理機器に入れないでください。また、高温になる場所で使用しないでください。

■指定品以外は使用しない

ACアダプタ／電池パックなどは、必ず指定のものをお使いください。

■電池パックは特に注意

電池パックは取り扱いを誤ると、漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

運転中は使用しない

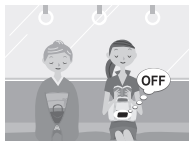
自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。メールを見るだけで処罰の対象となります。

こんな場所では電源を切りましょう

航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります（電波を出さない設定にすることなどで、航空機内で電話機を使用できるときは、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください）。

満員電車など

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

マナーを守りましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。次のような場所では、特にご注意ください。

医療機関

医療機関の指示に従いましょう。

電車やバスなどの交通機関

車内のアナウンスや掲示に従いましょう。

劇場や映画館、美術館など

周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。

レストランやホテルのロビーなど

静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。

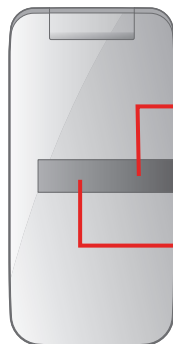
街の中

通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための便利な機能

- **マナーモード**：着信があったりアラームが動作したりしても、本機から音が出ないようにします。
- **簡易留守録**：電話を受けられないとき、相手のメッセージを本機に録音します。
- **電波Offモード**：電源を入れたまま、電波を停止します。
- **安全運転モード**：着信があっても、電話を受けられないようにします。

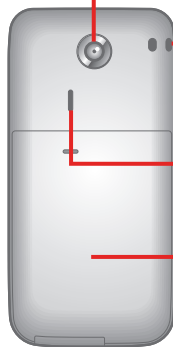
各部の名前とはたらき

お使いになる前に、本機を眺めて、各部の名前とはたらきを覚えましょう。【　】内は本書でのキー表記です。

スモールライト
充電中の状態や、着信などをお知らせします。

サブディスプレイ
本機を閉じたまま、時刻や電話などの着信が確認できます。

カメラ
ここから写真を撮影できます。

赤外線ポート
赤外線を利用して、他の機器とデータ通信をするときに使います。

緊急ブザーキー【●】
緊急時に長く押すと、ブザーが鳴り周りにお知らせできます。
※携帯時などに誤って押してしまわないよう、ご注意ください。

ストラップ取り付け穴
市販のストラップを取り付けるときに使います。

スピーカー
着信音などが、ここから鳴ります。

電池カバー
電池パックやメモリカードを取り付けるときに開きます。

センターキー【◉】
メインメニューを表示したり、選択項目を決定したりするときに使います。

着信履歴キー【 または 】
かかってきた電話の履歴を利用したり、項目を選択したりするときに使います。

電話帳キー【電話帳または 】
電話帳を利用したり、項目を選択したりするときに使います。

通話キー【通話】
電話をかけるときに使います。

ダイヤルキー【1 5 0 ＊ ＃など】
電話番号や文字を入力するときに使います。

メール／A/aキー【メール】
メールを利用するときに使います。

楽ともキー（楽ともボタン）【1 2 3 4】
あらかじめ登録した楽ともに、電話やEメールで連絡するときに使います。

受話口
相手の声がここから聞こえます。

便利キー【便利または 】
便利メニューを表示したり、項目を選択したりするときに使います。

発信履歴キー【 または 】
かけた電話の履歴を利用したり、項目を選択したりするときに使います。

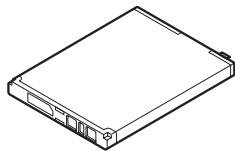
電源キー【電源】
操作を中断したり、長く押して電源を入／切したりするときに使います。

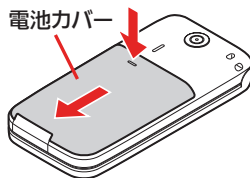
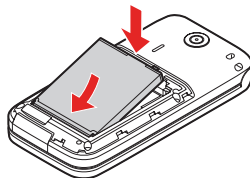
戻るキー【戻る】
前の画面や操作に戻るときに使います。

カメラ／文字キー【カメラ】
カメラを利用するときに使います。

外部接続端子
キャップを開くと、充電用のACアダプタなどを接続する端子があります。

電池パックの取り付け／取り外し

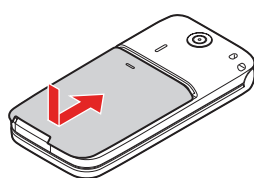
本機に電池パックが取り付けられていないときは、次の手順で取り付けます。取り外しの方法も覚えておきましょう。

●電池パックは本機に付属しています。

取り付ける

電池カバーを取り外す

●電池カバーを押しながら矢印の方向へスライドさせたあと、持ち上げます。

❷ 電池パックを取り付ける

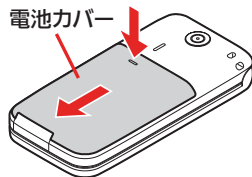
●印刷面を上にして、電池パックの先を合わせてください。

❸ 電池カバーを取り付ける

●電池カバーをキャビネットの両端に合わせて、ゆっくりとスライドさせます。

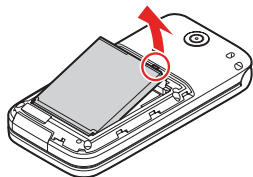
電池パックについてのご注意①

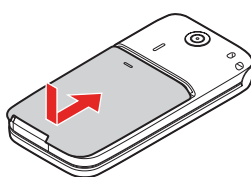
●電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。

●電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。

取り外す

❶ **電池カバーを取り外す**

●電池カバーを押しながら矢印の方向へスライドさせたあと、持ち上げます。

❷ **電池パックを取り外す**

●図のように電池パックを持ち上げます。

❸ **電池カバーを取り付ける**

●電池カバーをキャビネットの両端に合わせて、ゆっくりとスライドさせます。

電池パックについてのご注意②

●電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

●電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

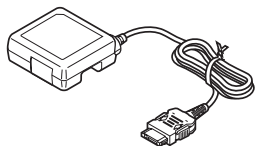
リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

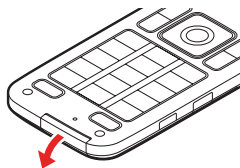
●リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

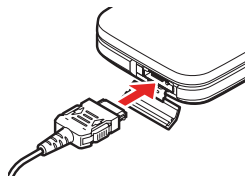
●リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

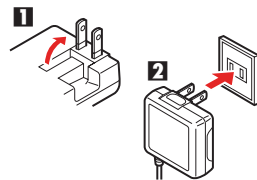
充電のしかた

本機をお使いになる前に、しっかり充電しておきましょう。充電は、本機にACアダプタを取り付けて行います。

●ACアダプタは本機に付属していません。オプション品（別売）のACアダプタ（XN-AAWP01）をお買い求めください。

充電する

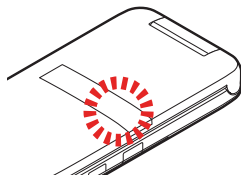
❶ 外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

●端子キャップを開いたあとは、本機を閉じておいてください。

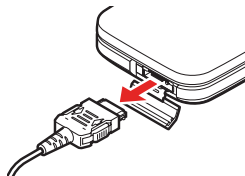
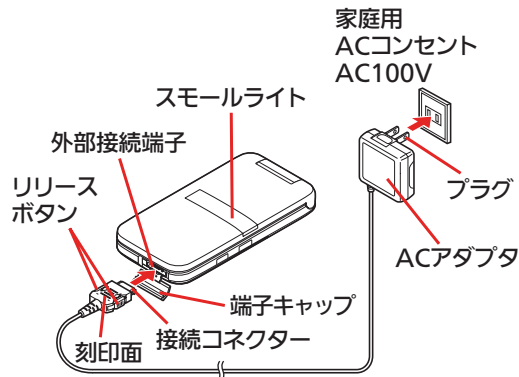
❷ 外部接続端子にACアダプタの接続コネクターを差し込む

●接続コネクターは、刻印面を上にして接続してください。

❸ ACアダプタのプラグを、家庭用ACコンセントに差し込む

●ACアダプタのプラグは起こして差し込んでください。

ACアダプタ利用時のご注意

●充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。
●充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。
●充電・イヤホンが同時使用できる市販のアダプタは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。

❹
スモールライトが赤色で点灯すれば、充電開始

- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。
- 完了すれば、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを倒してください。

❺
本機から接続コネクターを取り外す

- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。
- このあと、端子キャップを閉じます。

電源を入れる／切る

電源を入れてみましょう。電話やメールを受けるため、普段は電源を入れたままお使いください。

おもな使用キー

電源を入れる

❶ 電源（長く押す）

●上のような画面が表示されれば、電源から指を離します。

❷ しばらくすると…

●上のような画面（「**待受画面**」）が表示されます。

電源を切る

❶ 電源（長く押す）

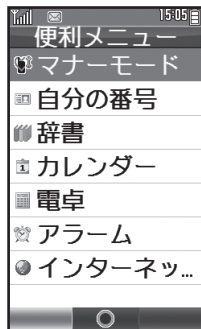
●しばらくすると、電源が切れます。

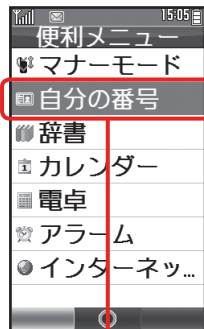
電話番号を確認する

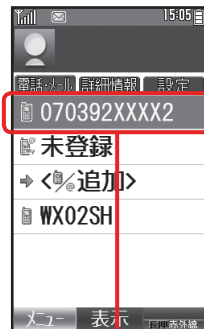
この電話機の電話番号を確認しましょう。
便利を押すと表示される「便利メニュー」の使いかたも覚えましょう。

おもな使用キー

自分の電話番号

❶ 待受画面で

●よく使う機能がまとめられた、便利メニューが表示されます。

❷ 電話帳

●「**自分の番号**」の項目の色が変わり、選択されます。

❸ ●

●電話番号が表示されます。確認を終わるときは、電源を押します。

項目の選択方法について

●電話帳を押すと、1つ下の項目が選択されます。
便利を押すと、1つ上の項目が選択されます。

画面のしくみ

待受（まちうけ）画面は、本機の操作の入口です。よく使う画面なので、しくみを覚えてきましょう。便利なソフトキーも知っておきましょう。

待受画面

お好きな画像を表示できます（壁紙：☞P.35）。

現在の時刻が表示されます。

楽ともキー（1234：☞P.18）に登録されている名前が表示されます。該当するキーを押すと、簡単に電話やEメールで連絡できます。

ソフトキー

画面の下部には、その画面で1、●、3の各キーを押したときの動作が表示されることがあります。
操作の目安としてお使いください。

1を押したときの動作　●を押したときの動作　3を押したときの動作

マークの見かた

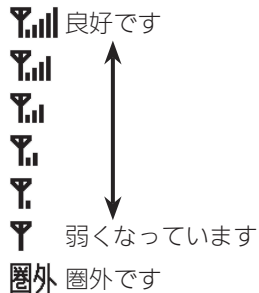
マークは、本機の状態を示すバロメータです。ここでは、代表的なマークの意味をご紹介します。

電波状態

棒の数が多いほど、電波状態は良好です。

良好です

弱くなっています

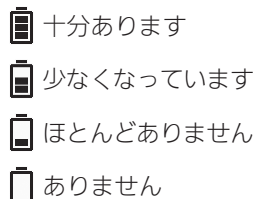
圏外です

電池残量

■が多いほど、電池残量がたくさんあります。

十分あります

少なくなっています

ほとんどありません

ありません

お知らせのためのおもなマーク

読んでいないメールがあります

受信していないメールがあります

簡易留守録の用件録音があります

本機の設定を示すおもなマーク

簡易留守録が設定されています

マナーモードが設定されています

アラームが設定されています

電話をかける／受ける

家族などに電話をかけて、ウィルコムを入手したことを伝えましょう。折り返し、電話をかけてもらえば、受ける練習もできます。

おもな使用キー

電話をかける

電波状態を画面で確認

●棒の数が多いほど、電波状態は良好です。

電話番号を市外局番からダイヤル

●ダイヤルした数字が画面に表示されます。

●相手が電話を受けると、お話しできます。

相手の声の大きさを変えるとき

●通話中に[便利]を押すと、相手の声が大きくなります。[電話帳]を押すと、小さくなります。

通話を終わるとき

電話を受ける

電話がかかってくると

●ベル（着信音）が鳴り、上のような画面が表示されます。

❷

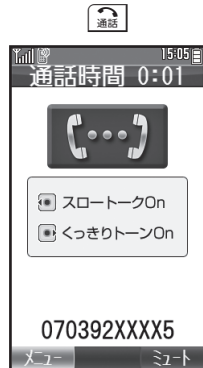
電話を受けるとき

❸

通話を終わるとき

●通話終了後の状態は、電話をかけたときと同様です。

電話帳未登録の相手との通話後は

●電話帳登録の確認画面が表示されます。「**新規登録**」／「**追加登録**」を選び◉を押すと、電話帳に登録できます。

相手の声を聞きやすくするには

●通話中に[◁]を押すと、相手の声がゆっくり聞こえます。[▷]を押すと、低音がくっきり聞こえるようになります。

機能の呼び出しかた

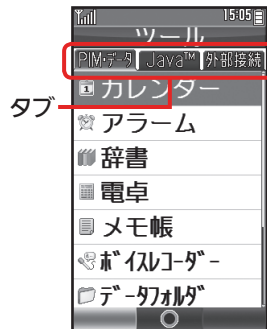
この電話機のいろいろな機能は、◉を押すと表示されるメインメニューで呼び出すことができます。

おもな使用キー

メインメニュー操作

待受画面で

●メインメニューが表示されます。メモ帳を呼び出してみましょう。

●「**ツール**」のマークに枠が付き、選択されます。

●「**ツール**」内のメニューが表示されます。

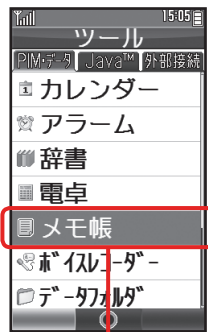
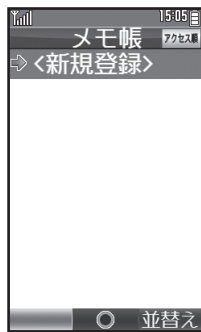
マークの選択について

●便利 電話帳 ◁ ▷を押すと、上下左右のマークを選択できます。

タブについて

●タブがある画面では、▷または◁を押すと、画面が切り替わります。

❹

[電話帳]（4回）

●「**メモ帳**」の項目の色が変わり、選択されます。

メインメニューに戻るとき

●[戻る]を押すと、メインメニューに戻り、マークの選択をやり直せます。

●メモ帳画面が表示されます。

❻

待受画面に戻るとき

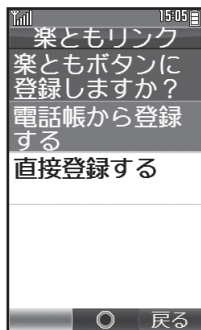
[電源]

楽ともキーの使いかた

よく連絡する相手は、「楽ともキー」に登録しましょう。1234で簡単に電話をかけたり、Eメールを送信したりできます。

おもな使用キー

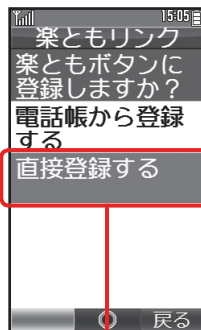
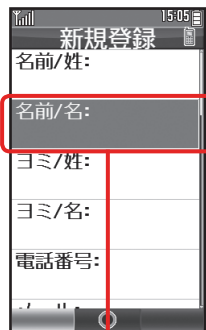
楽ともキーに登録

❶ 待受画面で 1

●楽とも画面が表示されます。

●234にも、同様の操作で登録できます。

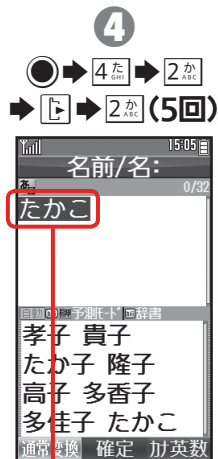
❷

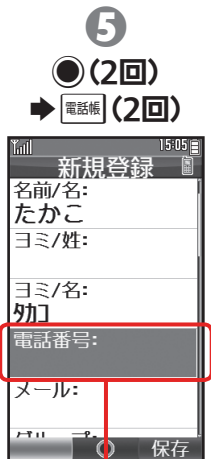
●「**直接登録する**」が選択されます。

❸

●「**名前／名：**」が選択されます。

入力例について

●ここでは、「**たかこ**」の名前（ニックネーム）で、電話番号、メールアドレスを直接入力する操作を例に説明します。

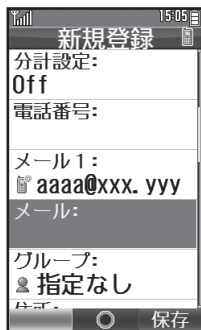
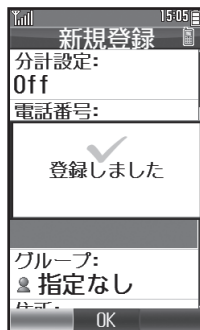
次のページに続きます

●「**たかこ**」が表示されます。

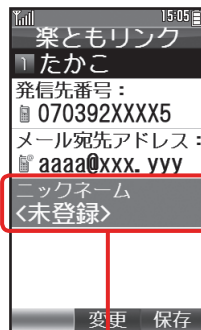
●文字の入力方法については、P.23を参照してください。

●「**電話番号：**」が選択されます。

●「**メール：**」が選択されます。

●メールアドレスを登録しないときは、手順⑩に進みます。

●➡相手のメールアドレスを入力

●（2回）

3

●電話帳の登録が完了し、楽とも画面に戻ります。

電話帳（2回）

●「ニックネーム」が選択されます。

楽ともと電話帳の関係について

●楽ともを登録すると、自動的に電話帳にも登録されます。登録済みの電話帳を利用して楽ともを登録することもできます。

次のページに続きます

⑫

●「**たかこ**」が表示されます。

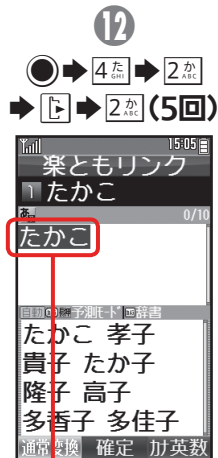
⑬

◉(2回)

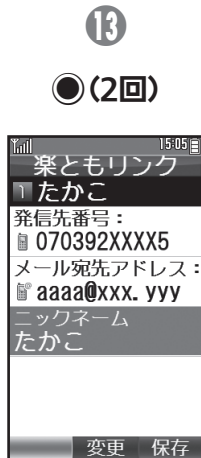
⑭

3 ➡ 電話帳(「いいえ」選択)➡◉

●楽ともキーの登録が完了します。

⑮

●待受画面にニックネームが表示されます。

ニックネームについて

●ここで入力したニックネームが、待受画面に 1 2 3 4 のキー表示と共に表示されます。

緊急ブザーの連絡先について

●ここで「**はい**」を選び◉を押すと、連絡先に登録され、緊急ブザー動作時に、電話やメールでお知らせできます。

電話をかける

●楽とも画面が表示されます。

●234でも、同様に操作できます。

●電話が発信されます。

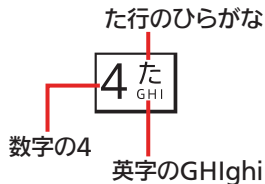
次のページに続きます

文字入力のしかた

文字入力の基本を覚えましょう。
文字は、電話番号同様ダイヤルキーで入力できます。

おもな使用キー

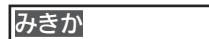
文字入力キー

1つのダイヤルキーには複数の文字などが割り当てられています。

*や#は、特別な文字やはたらきなどを入力するときに使います。

文字入力の基本

文字入力状態でダイヤルキーをくり返し押すと、割り当てられている文字が順に表示されます。

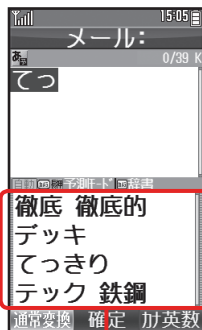
目的の文字が表示されれば、次に入力する文字のダイヤルキーを押します。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、▷を押したあと、同じキーを押します。

ダイヤルキーの代わりに通話を押すと、文字が逆順に表示されます。

表示されている文字をそのまま入力（確定）するときは、●を押します。

漢字を入力する

❶

4(4回)→▷→4(6回)

●ひらがなを入力するたびに、変換候補が表示されます。

❷

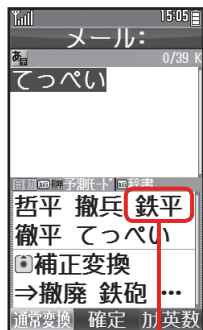
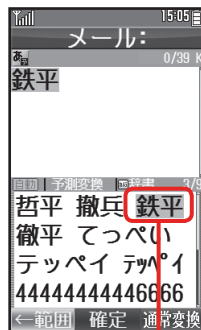
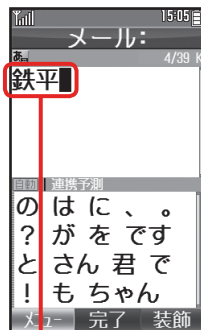
6(4回)→※(2回)→1(2回)

●変換候補に「**鉄平**」が表示されます。

❸

電話帳→◁/▷

●「**鉄平**」を選択します。

❹

●「**鉄平**」が入力できます。

入力例について

●ここでは、「**てっぺい**」を入力し、「**鉄平**」に変換する操作を例に説明します。

文字の種類を変更する

文字入力状態で

カメラ ➡ 電話帳／便利

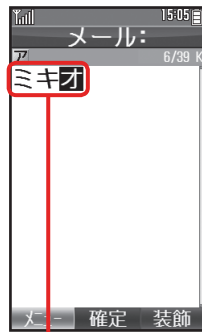
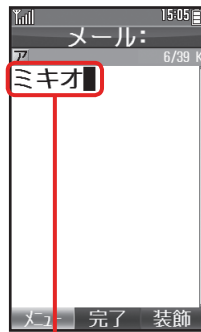
●入力する文字の種類を選択します。

●選んだ、文字の種類に応じたマークが表示されます。

7(2回) ➡ 2(2回) ➡ 1(5回)

●「**ミキオ**」が表示されます。

●「**ミキオ**」が入力できます。

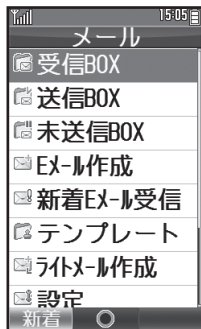
入力例について

●ここでは、カタカナで「**ミキオ**」を入力する操作を例に説明します。

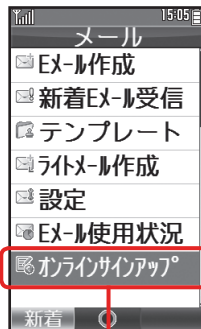
メール／インターネットの準備

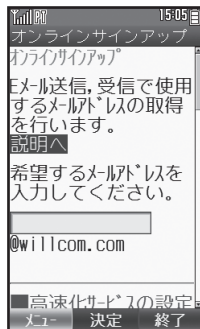
メールやインターネットを最初に利用するときは、オンラインサインアップを行う必要があります（メールアドレスも取得できます）。

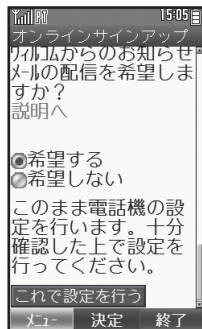
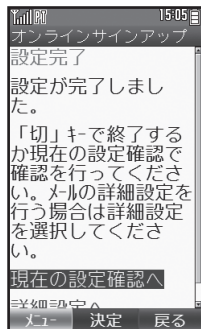
おもな使用キー

オンラインサインアップ

❶ 待受画面で

●メールメニュー画面が表示されます。

❷ 電話帳（9回）

●「**オンラインサインアップ**」が選択されます。

❸ ◉

●センターに接続され、オンラインサインアップ画面が表示されます。

❹ **必要事項を入力／設定**

❺ **「これで設定を行う」を選択➡◉**

●オンラインサインアップが完了します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

メールを送る／受ける

楽ともでメールを利用しましょう。あらかじめ、オンラインサインアップ（☞P.26）を行っておいてください。

おもな使用キー

メール送信

❶ 待受画面で 1

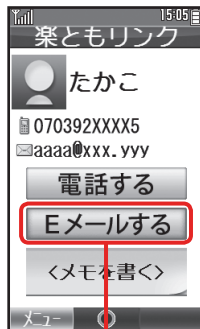
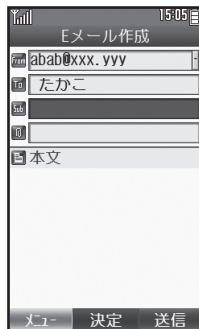
●楽とも画面が表示されます。
●234でも、同様に操作できます。

❷ 電話帳

●「**Eメールする**」が選択されます。

❸ ●

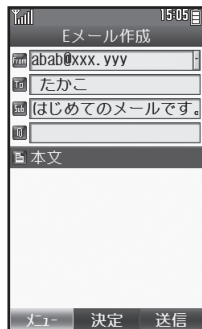
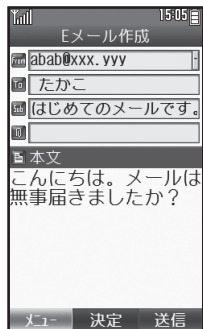
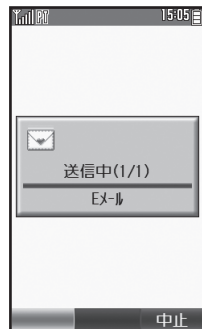
●Eメール作成画面が表示されます。

次のページに続きます

❹ ●➡件名入力➡●

●文字の入力方法については、P.23を参照してください。

❺ ●➡本文入力➡●

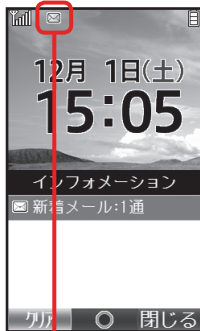
●メールの作成が完了します。

❻ 3

●メールが送信されます。

❼ 送信が完了すれば

●待受画面に戻ります。

メール受信

メールを受信すると

●電話とは違うベル（メール着信音）が鳴り、「✉」が表示されます。

●新着メール一覧画面が表示されます。

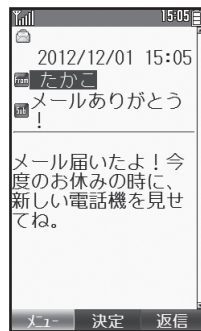
●確認するメールを選択します（受信メールが1通のときは不要です）。

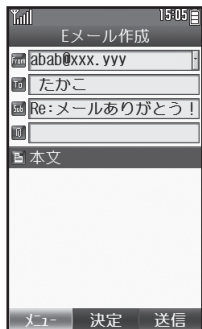
●メール詳細画面が表示されます。

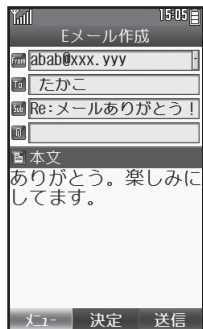
インフォメーション画面について

●上の画面（「**インフォメーション画面**」）では、メール受信のほか、不在着信や簡易留守録の用件録音もお知らせします。

読んだよメールで自動返信

●あらかじめ登録した相手からのメールを読むと、自動的に返信することができます（☞P.8-6）。

メール返信

メール詳細画面で
3

●返信メール作成画面が表示されます。

●➡本文入力➡●

3

●メールが返信されます。

インターネットに接続する

インターネットを利用しましょう。あらかじめ、オンラインサインアップ（☞P.26）を行っておいてください。

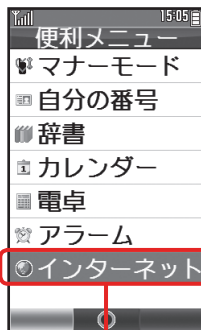
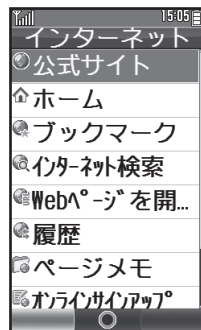
おもな使用キー

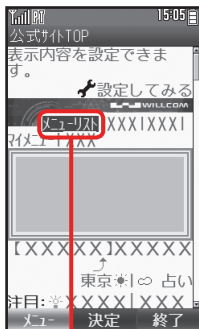
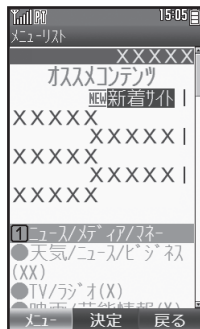
インターネット接続

❶ 待受画面で

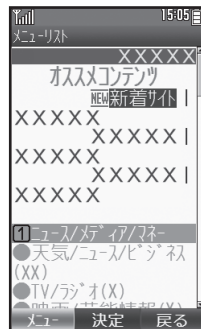
❷ 電話帳（6回）

●「**インターネット**」が選択されます。

❸ ◉

●インターネットメニュー画面が表示されます。

●ウィルコム公式サイトに接続されます。

●閲覧したい項目（リンク）を選択します。

●選んだ項目のページが表示されます。

●❺～❻をくり返し、必要な情報を閲覧します。

❼ **通信を切断するとき**

●ページは表示されたままです。

●待受画面に戻るときは、電源を2回押します。

スクロールバーについて

●画面に続きがあるときは、スクロールバーが表示されます。隠れている部分を表示するときは、電話帳をくり返し押します。

カメラを楽しむ

本機内蔵のカメラで写真を撮影してみましょう。撮影した写真は、壁紙に登録したり、メールで送ったりできます。

おもな使用キー

写真を撮影する

❶ 待受画面で

●カメラが起動し、撮影画面が表示されます。

❷ 被写体を画面に表示➡◉

●撮影音が鳴り、写真が撮影されます。

❸

●写真が保存されます。
●カメラを終了するときは、電源を押します。

写真を保存せずに撮影をやり直す

●このあと戻るを押し、手順❷をやり直します。

次のページに続きます

写真を見る

待受画面で

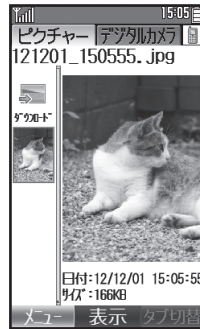
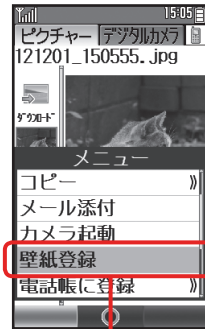
●「**アルバム**」が選択されます。

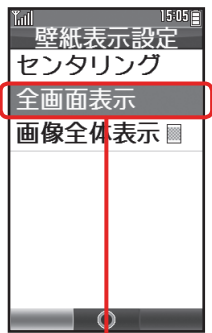
●最後に撮影した写真が表示されます(写真画面)。

壁紙に登録する

●「**壁紙登録**」が選択されます。

他の写真を確認する

●手順❷のあと3を押すと、保存されている写真が表示されます。電話帳／便利で写真を選び◉を押すと、確認できます。

写真をメールで送信する

●「**メール添付**」を選択し◉を押すと、メールに添付して送信できます。

●「**全画面表示**」が選択されます。

●壁紙が登録されます。

●待受画面の背景に写真が表示されます。

元気だよメールを利用する

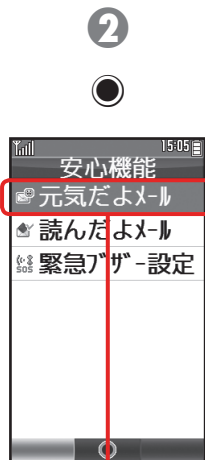
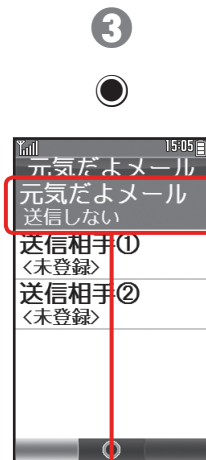
次のページに続きます

1日の最初に本機を使ったとき、あらかじめ登録しておいた相手に、自動的にメールを送信することができます。

おもな使用キー

宛先を登録する

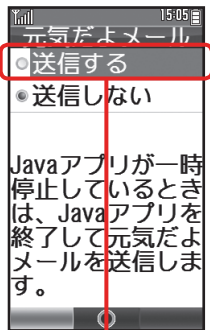
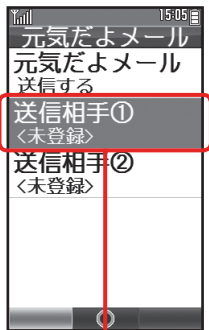
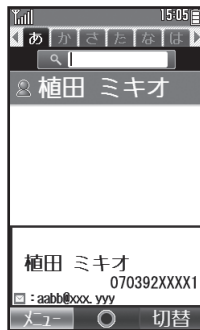
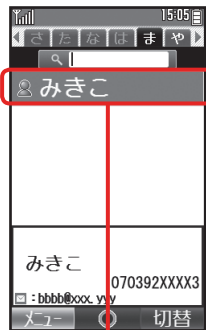
待受画面で

●「**安心機能**」が選択されます。

●「**元気だよメール**」が選択されています。

●「**元気だよメール**」が選択されています。

●「**送信する**」が選択されます。

●「**送信相手①**」が選択されます。

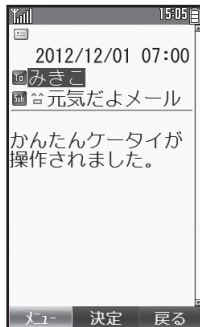
(3回)

●電話帳選択画面が表示されます。

●登録する電話帳を選択します。

電話帳について

●楽とも（☞P.18）に登録した相手は、自動的に電話帳にも登録されています。ここでは、その相手を選びましょう。

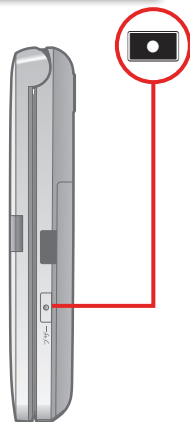
- 宛先の登録が完了します。
- テストのため、本機を閉じておきましょう。

元気だよメールの動作

宛先登録後、本機を開いて閉じると、自動的に次のような内容のメールが送信されます。

- その後は、1日の最初に本機を使うと、メールが送信されます（送信のタイミングは、お使いの状況によって異なります）。

緊急ブザーを利用する

緊急時に、ブザーを鳴らして周囲に伝えることができます。また、あらかじめ登録した相手に連絡することもできます。

おもな使用キー

ブザーを鳴らす

❶ ■（緊急ブザーキー：長く押す）

●ブザーが鳴ります。

緊急連絡先を登録しているとき

●ブザーが鳴り始めて約10秒後に、連絡先に電話やメールでお知らせします（☞P.8-3）。

ブザーを止める

❶ ブザー動作中に何かのキー

●ブザーが止まります。

本機を開いた状態で緊急ブザーを鳴らす

■を長く押すと、次のような画面が表示されます。
このあと◉を押すと、緊急ブザーが鳴ります。

目次

詳しい目次は、各章の扉にあります

6章　インターネット

7章　カメラ

8章　安心機能

9章　ツール

10章　データ管理／通信

11章　設定

12章　付録

準備／基礎知識

1

各部の名前とはたらき

❶レシーバー（受話口）
❷ディスプレイ
❸マイク（送話口）
❹外部接続端子（端子キャップ付）
❺スモールライト
❻サブディスプレイ
❼赤外線ポート
❽ストラップ取り付け穴
❾カメラ（レンズカバー）
❿スピーカー
⓫通信用内蔵アンテナ
⓬電池カバー

端子キャップについて

●通常は閉じたままでお使いください。

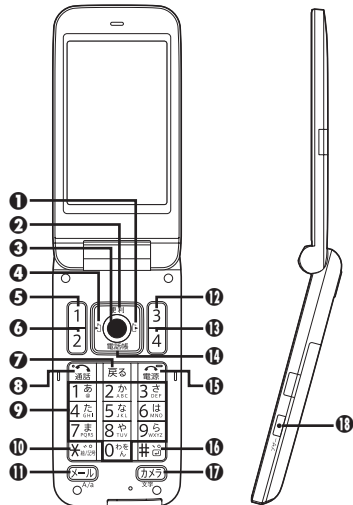
ストラップ取り付け穴について

●金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

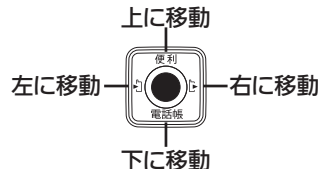
通信用内蔵アンテナについて

●感度に影響しますので、シールなどを貼ったり、手で覆ったりしないでください。

キーのはたらき（待受画面）

●（ ）内は、本書での表記です。
●【長】は、キーを長く押したときのはたらきです。

❶**発信履歴キー（[発信]）**
発信履歴表示
❷**便利キー（[便利]）**
便利メニュー表示
❸**センターキー（◉）**
メインメニュー表示
❹**着信履歴キー（[着信]）**
着信履歴表示
❺**楽ともキー1（1）**
楽とも1表示
❻**楽ともキー2（2）**
楽とも2表示
❼**戻るキー（[戻る]）**
1つ前の画面表示
❽**通話キー（[通話]）**
電話番号入力画面表示
❾**ダイヤルキー（[0]～[9]）**
電話番号入力
【長】電話帳あ行（[1]）～ら行（[9]）、
わ行（[0]）表示
❿**＊キー（[＊]）**
「＊」、「P」入力
【長】位置情報送信
⓫**メール／A/aキー（[メール]）**
メールメニュー表示
⓬**楽ともキー3（3）**
楽とも3表示
⓭**楽ともキー4（4）**
楽とも4表示
⓮**電話帳キー（[電話帳]）**
電話帳表示
⓯**電源キー（[電源]）**
操作中止
【長】電源Off
⓰**#キー（[#]）**
「#」入力
⓱**カメラ／文字キー（[カメラ]）**
カメラ起動
⓲**緊急ブザーキー（[●]）**
時計表示切替（クローズ）
【長】緊急ブザー動作

■ マルチガイドキーについて

[便利][電話帳][着信][発信]の各キーは、それぞれのはたらきの他、項目や文字変換候補の選択にも利用できます。

●本書では、これらのキーを総称して、「**マルチガイドキー**」と呼び、次のように表記している場合もあります。

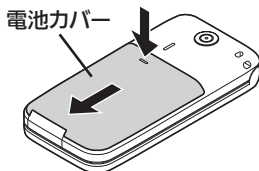
[上下]	[便利]または[電話帳]を押す
[左右]	[着信]または[発信]を押す
[上下左右]	[便利][電話帳][着信][発信]のいずれかを押す

ポジションについて

■ クローズポジション

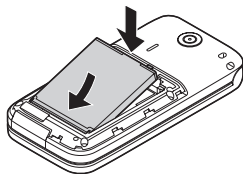
本機を閉じて2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。

■ オープンポジション

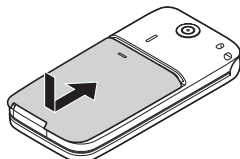
本機を開いた状態です。キー操作や通話などはこの状態で行ってください。

電池パックを取り付ける／取り外す

本機に電池パックが取り付けられていないときは、次の手順で取り付けます。

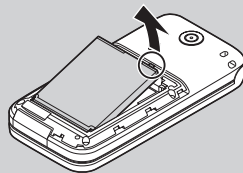
❶ 電池カバーを取り外す

●電池カバーを押しながら矢印の方向へスライドさせたあと、持ち上げます。

❷ 電池パックを取り付ける

●印刷面を上にして、電池パックの先を合わせてください。

❸ 電池カバーを取り付ける

●電池カバーをキャビネットの両端に合わせて、ゆっくりとスライドさせます。

電池パックを取り外す

●本機の電源を切った状態で、図のように電池パックを持ち上げます。

■ 電池パックについて

●電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。
●電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
●電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
●電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リチウムイオン電池について

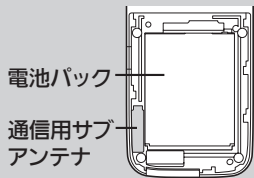
●本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

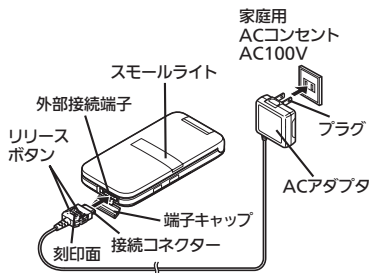
●リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

●リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

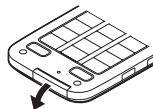
通信用サブアンテナについて

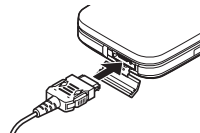
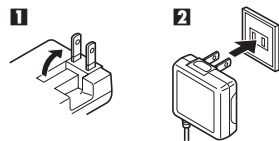
●本機内部には、図の位置に通信用サブアンテナが取り付けられています。電池カバーを取り外したとき、誤ってはがさないようにご注意ください。

電池パックを充電する

ACアダプタは付属していません。オプション品（別売）のACアダプタ（XN-AAWP01）をお買い求めください。

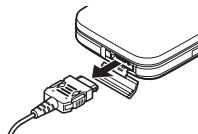
- パソコンと接続して充電することもできます(P.10-17)。

ACアダプタ利用時のご注意

- 充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。
- 充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。
- 充電・イヤホンが同時使用できる市販のアダプタは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。

1 外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

- 端子キャップを開いたあとは、本機をクローズポジションに戻しておいてください。

2 外部接続端子にACアダプタの接続コネクターを差し込む

3 ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

4 **ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを倒す**

5 **本機から接続コネクターを取り外す**

- リリースボタンを押さえながら、まっすぐに引き抜いてください。

6 **端子キャップを閉じる**

電源を入れる／切る

電源（長押し）

しばらくすると…

●待受画面が表示されます。

電源を切るときは

電源（長押し）

●終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

持ち運ぶときは

●必ずクローズポジションにしてください。

■ 画面の自動消灯について

通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます（パネルセーブ）。

●画面を点灯するときは、いずれかのキー（通話中のときは電源以外）を押します。

バックライトについて

●画面が自動消灯する前に画面表示が暗くなります。

●画面が見えづらいときは、0～9を押すとバックライトが点灯します（押したキーの動作が行われますので、ご注意ください）。

●通話時は、画面表示が暗くならず、すぐに消灯します。

準備／基礎知識

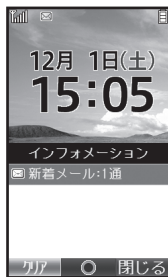
画面／マークの見かた

待受画面について

待受画面は、本機の操作の起点となる画面です。画面上部には、本機の状態を示すマークが表示されます。

●おもなマークの見かたについては、P.1-11 を参照してください。

■インフォメーションについて

電話を受けられなかったり、メール着信があったりすると、待受画面下部にインフォメーションが表示されます。

●お知らせ内容（「**新着メール**」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選び◉を押すと、内容を確認できます。

未読のインフォメーションを確認する

◉➡電話機能➡◉➡インフォメーション➡◉

ソフトキーについて

画面下部に表示される文字は、左から順に1、◉、3を押したときに操作できる内容を表しています。

サブメニューについて

●「**メニュー**」が表示されているとき、該当のソフトキーを押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューからは、各機能に関するさまざまな操作や設定が行えます。

ディスプレイのマーク

常時点灯しているマーク

	電波状態※1
	電池レベル

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

機能の動作を示すマーク

	着信中
	通話中
	Java™アプリ起動中
	Java™アプリ一時停止中
	メモリカード取り付け中
	メモリカードアクセス中
	メモリカード読み込み中
	メモリカードフォーマット中

お知らせのためのマーク

	未読メールあり
	未受信メールあり
	用件録音あり（簡易留守録設定中）
	用件録音あり（簡易留守録未設定時）
	ソフトウェア更新結果あり
	メモリカード使用不可能／接触不良

本機の設定を示すマーク

	電波Offモード設定中
	簡易留守録設定中
	カレンダー／予定リスト設定中（アラームOn）
	カレンダー／予定リスト設定中（アラームOff）
	アラーム設定中
	マナーモード設定中
	安全運転モード設定中
	オリジナルモード設定中
	着信音量サイレント設定中
	バイブレータ設定中
	キー操作ロック設定中（即時）
	自動位置情報送出設定中

通信関連のマーク

	SSL対応の画面表示中
	パケット通信利用中
	メール受信中
	ソフトウェア更新中
	USBケーブル接続中
	USB通信中
	赤外線通信接続中
	赤外線送受信中

待受画面のマークについて

- 待受画面では、大きさや形状の異なるマークがあります。

サブディスプレイのマーク

基本的なマーク

マーク	説明
(電波)	電波状態※1
(電池)	電池レベル

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

お知らせのためのマーク

マーク	説明
	不在着信あり
	簡易留守録用件あり
	未読メールあり
	未受信メールあり
	ソフトウェア更新あり
	送信失敗メールあり

本機の状態を示すマーク

マーク	説明
	アラーム動作あり
	カレンダーアラーム動作あり
	予定リストアラーム動作あり

サブディスプレイを表示する

サブディスプレイ消灯時に[●]

サブディスプレイの表示について

- サブディスプレイには、通常時計が表示されます。[●]を押すたびに、表示が切り替わります。

メインメニューから機能を選ぶ

●メインメニューが表示されます。

❷ 機能／項目選択➡◉

●選んだ機能が実行されたり、項目内のメニューが表示されます。
●項目内のメニューが表示されたときは、で項目を選び、◉を押します。

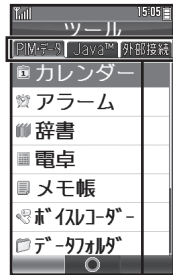
1つ前の画面に戻る

●戻るを押します。確認操作などが必要なこともあります。

待受画面に戻る

●電源を押します。確認操作などが必要なこともあります。

■タブについて

その画面や項目に複数の画面／項目があるときは、「**タブ**」が表示されます。タブの切替はで行います。

■便利メニューについて

待受画面で便利を押すと、よく使う機能のメニューが表示されます。
で機能を選び◉を押すと、利用できます。

電話番号を確認する

❶

便利➡**自分の番号**➡◉

●自分の番号画面が表示されます。

登録内容を編集する

❶

自分の番号画面で
詳細情報

❷

項目選択➡3

❸

編集項目選択➡◉➡内容編集➡◉➡3

便利な機能を使いこなす

➲自分の番号などの情報を赤外線通信で送信する

自分の番号画面で3(長押し)➡画面の指示に従って操作

➲自分の番号などの情報をEメールに添付する

自分の番号画面で1➡自分の情報送信➡◉➡メール添付➡◉➡メール作成➡3

➲送信する電話番号などの情報を設定する

自分の番号画面で1➡自分の情報送信設定➡◉➡項目選択➡◉➡3

➲詳細情報などをお買い上げ時の状態に戻す

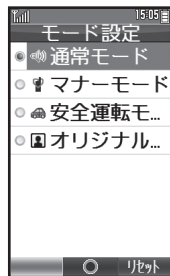
自分の番号画面で1➡自分の情報リセット➡◉➡はい➡◉

マナーについて

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

便利 ➡ マナーモード ➡ ◉

❷ マナーモード ➡ ◉

- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「**サイレント**」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。

マナーモードを解除する

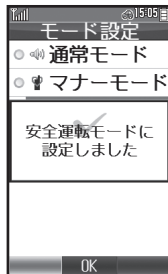
❶のあと通常モード ➡ ◉

マナーモード設定時の動作を変更する

❶のあとマナーモード ➡ 1 ➡ 設定項目選択 ➡ ◉ ➡ 各設定項目の操作

安全運転モードを利用する

着信があっても、着信音やバイブレータが動作しないようにします。相手には、運転中のため通話できないことをお知らせします。

❶ 便利➡マナーモード➡◉

❷ 安全運転モード➡◉

●安全運転モードが設定されます。

安全運転モードを解除する
❶のあと通常モード➡◉

安全運転モード設定中に着信があったとき本機で応答する
❶のあと安全運転モード➡1➡電話機応答➡◉

安全運転モード設定中に着信があったときネットワークで応答する
❶のあと安全運転モード➡1➡ネットワーク応答➡◉➡メッセージ録音あり／メッセージ録音なし➡◉

●「**メッセージ録音あり**」を選ぶと、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりすることができます（別途、留守番電話サービスへのお申し込みが必要です）。

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

●電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

❶ ◉➡設定➡◉➡ネットワーク

❷ 電波Offモード➡◉

❸ 電波Offする➡◉

●電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除する
❷のあと電波Offしない➡◉

便利な機能を使いこなす

オリジナルのモードを作成する

便利➡マナーモード➡◉➡オリジナルモード➡1➡設定項目選択➡◉➡各設定項目の操作

オリジナルモードを利用する

便利➡マナーモード➡◉➡オリジナルモード➡◉

モードの設定を初期化する

便利➡マナーモード➡◉➡モード選択➡3➡はい➡◉

- 安全運転モードは初期化できません。

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。あらかじめ操作用暗証番号、管理者用暗証番号を登録してからご利用ください。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使います。
管理者用暗証番号	設定初期化、完全消去+初期化を行うときに使います。

- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書は、操作用暗証番号、管理者用暗証番号が登録されている状態での操作方法を記載しています。

暗証番号未登録のまま利用すると

- 暗証番号が必要な機能を利用するとき、暗証番号登録の画面や暗証番号登録が必要である旨のメッセージが表示されます。

各機能で暗証番号の入力を間違えると

- 入力間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。

操作用暗証番号を登録する

4～8ケタの番号を設定できます。

❶

●→**設定**→●

→**本体・メモリカード**

❷

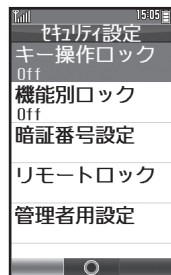
セキュリティ設定→●

- セキュリティ設定画面が表示されます。

❸

暗証番号設定→●

→**暗証番号登録**→●

4

登録する操作用暗証番号入力➡◉

5

再度、登録する操作用暗証番号入力➡◉

操作用暗証番号を変更する
❸のあと、現在の操作用暗証番号入力➡◉➡❹以降

■ 操作用暗証番号の入力要否を設定する

入力要否設定を「**必要**」にすると、各種データの全件削除などのとき、操作用暗証番号の入力が必要となり、セキュリティを強化できます。

- 本書は、入力要否設定が「**不要**」に設定されている状態での操作方法を記載しています。

1

セキュリティ設定画面で暗証番号設定➡◉

2

入力要否設定➡◉➡必要／不要➡◉

3

操作用暗証番号入力➡◉

管理者用暗証番号を登録する

4～8ケタの番号を設定できます。

1

セキュリティ設定画面で管理者用設定➡◉

2

管理者用暗証番号登録➡◉

3

登録する管理者用暗証番号入力➡◉

4

再度、登録する管理者用暗証番号入力➡◉

管理者用暗証番号を変更する
❷のあと、現在の管理者用暗証番号入力➡◉➡❸以降

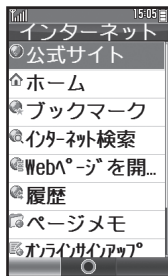
はじめてインターネット(メール)を利用するとき オンラインサインアップで開通操作

はじめてインターネット(メール)を利用するときは、オンラインサインアップを行い、ウィルコムのインターネット接続先「WILLCOM」の開通を行う必要があります。

- オンラインサインアップを行うと、ウィルコムのメールアドレスも取得できます。
- 通信料はかかりません。

オンラインサインアップ時のご注意

- オンラインサインアップは、電波状態のよい場所で行ってください。
- ご契約内容によっては、オンラインサインアップができないことがあります。

❶

便利 ➡ インターネット ➡ ◉

- インターネットメニュー画面が表示されます。
- メールを押して表示される、メールメニュー画面からも操作できます。

❷

オンラインサインアップ ➡ ◉

- オンラインサインアップ画面が表示されます。

❸

必要事項を入力/設定
➡ これで設定を行う ➡ ◉

- オンラインサインアップが開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

サーバー内のメール設定について

- オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップを行うと、メール自動受信や拒否設定など、サーバー内のメール設定を行うことができます。設定項目などの詳細や操作方法は、画面の情報を参照してください。

オンラインサインアップで取得した情報を削除する

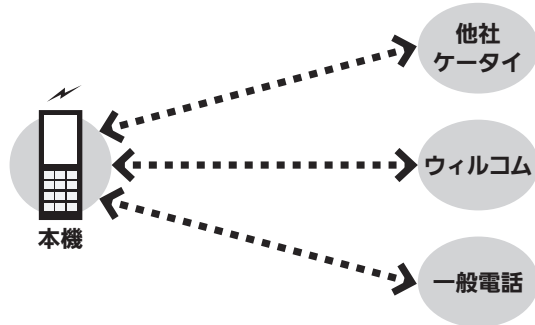
❷のあと削除 ➡ ◉ ➡ はい ➡ ◉

電話

WX02SH

電話について

本機では、ウィルコム同士はもちろん、一般電話や他社携帯電話と通話することができます。

- 通話する相手の種類によって、通話料は異なります。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

国際電話／海外での利用について

本機は、特別な手続きなしで、日本国内から世界各地に国際電話をかけることができます。

- 本機を海外に持ち出して電話を利用することはできません。

日本からの国際電話　○
海外での利用　×

電波について

ご利用の前に、電波状態および電池残量をご確認ください。

電池残量
▬の数が多いほど多く残っています。

電波状態
▮の数が多いほど良好です。

電波状態のよいアンテナを探す

- 次の操作を行うと、電波状態のよいアンテナに接続できます。

◉➡設定➡◉➡ネットワーク➡電波サーチ➡◉

❶

電話番号を市外局番からダイヤル➡[通話]

- 相手が電話を受けると、通話できます。
- 通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

❷

[電源]➡通話終了

受話音量を調節する

通話中に[◊]

電話帳未登録の相手と通話を終えたときは

- 電話帳に登録するかどうかの確認画面（電話帳登録確認画面）が表示されます。「**新規登録**」または「**追加登録**」を選び◉を押すと、登録操作に進みます。

楽ともに電話をかける

あらかじめ楽ともを登録しておいてください(☞P.4-10)。

❶

1～4

- 楽ともリンク画面が表示されます。

❷

電話する➡◉

- 発信されます。

通話履歴を利用してかける

1 (着信履歴)／(発信履歴)

2 履歴選択➡◉

3 ◉

●相手が電話を受けると、通話できます。

4 電源➡通話終了

電話帳を利用してかける

1 電話帳➡よみがなの行選択

2 電話帳選択➡◉

3 電話番号選択➡通話

●相手が電話を受けると、通話できます。

4 電源➡通話終了

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービスを利用して、簡単に国際電話をかけることができます。

1 電話番号をダイヤル➡1➡国際発信➡◉

●国番号一覧画面が表示されます。

2 国名選択➡◉

❸ [通話]

●相手が電話を受けると、通話できます。

❹ [電源]➡通話終了

国番号などを手動で入力してかける

❶ [0][1][0](アクセス番号)をダイヤル

❷ 国番号([1]など)をダイヤル

❸ 電話番号(XXX-XXXX)をダイヤル➡[通話]

●電話番号が「0」で始まるときは、先頭の「0」を省いてダイヤルします(一部の国と地域は除きます)。

●相手が電話を受けると、通話できます。

❹ [電源]➡通話終了

便利な機能を使いこなす

➲ 本機の電話番号を相手に通知するかどうかを設定する

●➡設定➡●➡[◎]通話➡発番号通知・表示➡●➡On／Off➡●

➲ 国番号リストの国番号や国名を変更する

●➡設定➡●➡[◎]通話➡国際発信設定➡●➡番号選択➡●➡修正➡●➡国名入力➡●➡国番号入力➡●

➲ 国番号リストの項目を削除する

●➡設定➡●➡[◎]通話➡国際発信設定➡●➡番号選択➡●➡削除➡●➡はい➡●

電話を受ける

❶ 電話がかかってくると…

●着信画面が表示されます。

❷ [通話]

●かけてきた相手と通話できます。
●通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

❸ [電源]➡**通話終了**

受話音量を調節する
通話中に

イヤホンマイクを使って電話を受ける

●着信中に、イヤホンマイクのスイッチを長押しします。電話を切るときも、イヤホンマイクのスイッチを長押ししてください。
●イヤホンマイクは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「**外部機器連携ガイド**」を参照してください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx02sh/peripherals.html#prContent

電話に出られないとき

■ 応答を保留する

❶ **着信中に**[電源]

●保留のまま電話がつながります。
●電話を受けるときは、を押します。

■ 簡易留守録を設定する

❶ **着信中に** 1 ➡ **簡易留守録**➡
●簡易留守録が設定されます。
●録音した用件の再生については、P.2-10を参照してください。

便利な機能を使いこなす

➡着信音を一時的に消す

着信中に[戻る]

➡イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答するかどうかを設定する

●➡設定➡●➡通話➡自動応答(イヤホン)➡●➡On/Off設定➡●➡On/Off➡●

➡イヤホンマイク利用時に自動応答するまでの時間を設定する

●➡設定➡●➡通話➡自動応答(イヤホン)➡●➡応答時間➡●➡秒数入力➡●

➡着信音の出力先を設定する

●➡設定➡●➡音・表示➡着信音出力切替➡●➡イヤホンのみ/イヤホン+スピーカー➡●

通話中にできること

相手の声を録音する

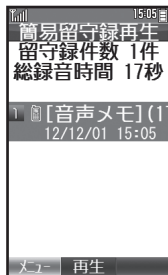
❶ 通話中に1

❷ 音声メモ録音→◉

- 録音が開始されます。録音を停止するときは、◉を押します。

■ 録音した音声メモを再生する

❶ ◉→電話機能→◉

❷ 簡易留守再生→◉

- 簡易留守録再生画面が表示されます。

❸ 再生する音声メモ選択→◉

音声メモを削除する

❷のあと、削除する音声メモ選択→1→削除→◉→はい→◉

音声メモをすべて削除する

❷のあと1→全件削除→◉→はい→◉

- 簡易留守録の用件も削除されます。

相手の声を聞き取りやすくする

低音を聞き取りやすくする「**くっきりトーン**」、相手の声がゆっくり聞こえるようにする「**スロートーク**」が利用できます。

■ くっきりトーンを利用する

通話中に[▷]

- くっきりトーンがはたらきます。
- 再度[▷]を押すと、解除されます。
- 通話終了時の設定は、次回通話時にも有効です。

■ スロートークを利用する

通話中に[◁]

- スロートークがはたらきます。
- 再度[◁]を押すと、解除されます。
- スロートークは、通話終了後に解除されます。

こちらの声が聞こえないようにする

通話中に3

- 3を押すたびに、切り替わります。

プッシュトーンを送出する

通話中に1➡電話番号入力➡◉

❷ **送出するプッシュトーンをダイヤル**

- プッシュトーンが送出されます。

電話帳に登録されている番号のプッシュトーンを送出する

❶のあと1➡電話帳からトーン送信➡◉➡電話帳選択➡◉➡電話番号選択➡◉

便利な機能を使いこなす

➲ 通話中などに着信したとき通知を表示するかどうかを設定する

◉➡設定➡◉➡[◎]通話➡通信中着信➡◉➡On／Off➡◉

➲ 通話中の周りの雑音を低減するかどうかを設定する

◉➡設定➡◉➡[◎]通話➡通話中音質設定➡◉➡雑音低減On／雑音低減Off➡◉

➲ 電話帳を確認する

通話中に1➡電話帳➡◉➡確認する電話帳選択➡◉

➲ 自分の電話番号を確認する

通話中に1➡自分の番号➡◉

➲ メールを確認する

通話中に1➡メール確認➡◉➡受信BOX／送信BOX／未送信BOX➡◉➡確認するメール選択➡◉

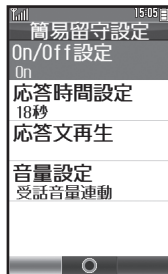
簡易留守録を利用する

簡易留守録を設定／解除する

1

●➡設定➡●➡通話➡簡易留守設定➡●

2

On／Off設定➡●➡On➡●

●簡易留守録が設定されます。

●簡易留守録設定中に「Off」を選ぶと、解除されます。

着信中に簡易留守録を設定する

1

着信中に1➡簡易留守録➡●

●簡易留守録が設定されます。

用件を再生する

1

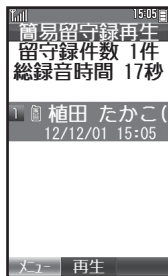
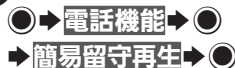
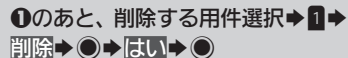
●➡電話機能➡●➡簡易留守再生➡●

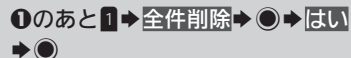
●簡易留守録再生画面が表示されます。

2

再生する用件選択➡●

簡易留守録の用件を削除する

1のあと、削除する用件選択➡1➡削除➡●➡はい➡●

簡易留守録の用件をすべて削除する

1のあと1➡全件削除➡●➡はい➡●

●音声メモの用件も削除されます。

便利な機能を使いこなす

簡易留守録の録音中に電話を受ける

録音中に[通話]

- 録音内容は消去されます。

簡易留守録の応答時間を設定する

●→設定→●→通話→簡易留守設定→●→応答時間設定→●→秒数入力→●

応答文を再生する

●→設定→●→通話→簡易留守設定→●→応答文再生→●

簡易留守録設定時の受話音量を設定する

●→設定→●→通話→簡易留守設定→●→音量設定→●→受話音量連動／サイレント→●

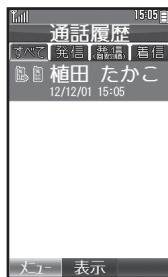
電話

電話の履歴を利用する

電話

通話履歴を確認する

❶
●➡電話機能➡●

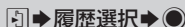
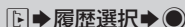
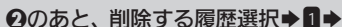
❷
通話履歴➡●

- 履歴一覧画面（全通話履歴一覧画面）が表示されます。
- このあと[▷]を押すと、「**発信**」タブ→「**発信（回数順）**」タブ→「**着信**」タブの順に履歴一覧画面が表示されます。

❸

履歴選択➡●

- 履歴詳細画面が表示されます。

着信履歴を確認する
[◁]➡履歴選択➡●

発信履歴を確認する
[▷]➡履歴選択➡●

通話履歴を削除する
❷のあと、削除する履歴選択➡[1]➡削除➡●➡はい➡●

- 「**発信（回数順）**」のときは、「**削除**」の代わりに「**1件削除**」を選びます。

通話履歴を利用する

電話をかける

❶

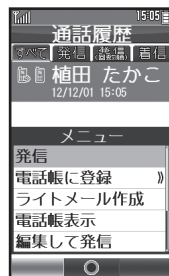
履歴一覧画面で、
発信する履歴選択➡[通話]

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❷

[電源]➡通話終了

メールを送信する

❶

履歴一覧画面で、
送信する履歴選択➡[1]

❷ライトメール作成➡●
➡メール作成➡送信➡●

■ 電話帳に登録する

❶履歴一覧画面で、
登録する履歴選択➡1

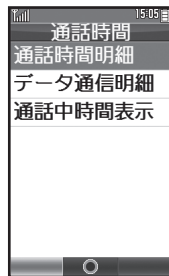
❷電話帳に登録➡●

❸新規登録➡●➡必要項目入力➡3

既存の電話帳に登録する
❷のあと追加登録➡●➡電話帳選択➡●➡必要項目入力➡3
履歴から電話帳を表示する
❶のあと電話帳表示➡●

通話時間を確認する

❶●➡設定➡●➡通話

❷通話通信明細➡●

●通信明細画面が表示されます。

❸通話時間明細➡●

❹発信通話時間／着信通話時間
➡●

●通話時間が表示されます。

表示されている通話時間をリセットする
❹のあと1➡はい➡●
通話時間をすべてリセットする
❸のあとリセット➡●➡はい➡●

データ通信量を確認する

❶通信明細画面で
データ通信明細➡●

❷累積データ通信➡●

●累積のデータ通信量が表示されます。

累積のデータ通信量をリセットする
❶のあとリセット➡●➡はい➡●

便利な機能を使いこなす

通話履歴をすべて削除する

履歴一覧画面で1→全件削除→●→はい→●

- 「**発信(回数順)**」のときは、「**全件削除**」の代わりに「**リセット**」を選びます。

回数順の発信履歴を表示するかどうかを設定する

●→電話機能→●→設定・管理→●→通話履歴設定→●→回数順表示あり/回数順表示なし→●

通話中に通話時間を表示するかどうかを設定する

●→設定→●→通話→通話通信明細→●→通話中時間表示→●→On/Off→●

留守番電話サービスを利用する

圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりします。

- 別途お申し込みが必要です。
- 着信転送サービスを開始しているときは、利用できません。
- メッセージの再生には、メッセージ再生料金がかかります。

■ 留守番電話サービスを開始／停止する

1

2

サービス問い合わせ➡◉

- サービス問い合わせ画面が表示されます。

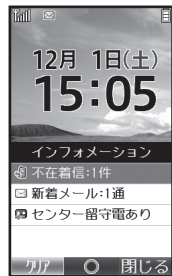
3

着信転送(143)➡◉

- 各種設定変更のセンターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

■ 通知からメッセージを確認する

留守番電話センターにメッセージが録音されると、本機にセンターからライトメール（発信者番号「070-696-1000」）が届きます。

メッセージが録音されると…

- インフォメーション画面が表示されます。

センター留守電あり➡◉

3

はい➡◉

●留守番電話センターに接続されます。

●以降は、アナウンスに従って操作してください。

■ 手動でメッセージの有無を確認する

1

1 4 1をダイヤル➡通話

2

「ツー」という発信音を確認➡電源

●メッセージがあるときは、画面に「**センター留守電あり**」と表示されます。

メッセージを聞く

サービス問い合わせ画面で留守電センター(※931)➡◉

●留守番電話センターに接続されます。

●以降は、アナウンスに従って操作してください。

着信転送サービスを利用する

圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。

●お申し込みは不要です。

●転送先までの通話料は、お客様のご負担となります。

●留守番電話サービスを開始しているときは、利用できません。

■ 着信転送サービスを開始／停止する

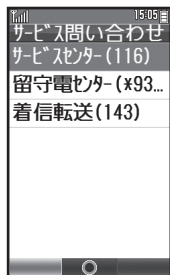
1

◉➡設定➡◉➡通話

2

サービス問い合わせ➡◉

●サービス問い合わせ画面が表示されます。

3

着信転送(143)➡◉

●各種設定変更のセンターに接続されます。

●以降は、アナウンスに従って操作してください。

料金分計サービスを利用する

通話料金の請求先を2ヵ所に分割できるサービスです。通常の発信はご契約者（主計先）への請求となり、料金分計サービスを指定して発信するとあらかじめ登録した請求先（分計先）への請求となります。

- 別途お申し込みが必要です。
- ライトメール送信やインターネット（メール）利用は、料金分計サービスの対象外となります。

■ 料金分計で電話をかける

❶ **電話番号を市外局番からダイヤル➡1**

❷ **分計発信➡◉**

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❸ **電源➡通話終了**

本機の電話番号を相手に通知しない
❶のあと分計非通知発信（184）➡◉

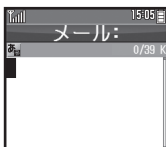
本機の電話番号を相手に通知する
❶のあと分計通知発信（186）➡◉

電話

文字入力

文字入力について

文字入力画面について

メールや電話帳など、文字が入力できる状態になると、右のような文字入力画面が表示されます。

- この章は、ことわりがない限り、文字入力画面での操作を説明しています。

入力できる文字の種類と入力モード

本機では、ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号、絵文字が入力できます。
入力する文字の種類は、入力モードを切り替えて選びます。

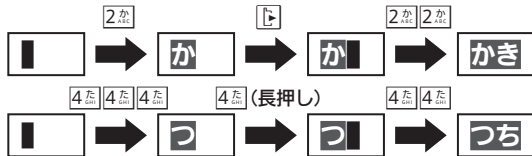
で入力モード選択 ➡ ◉

文字入力の基本操作

文字入力にはダイヤルキーを利用します。1つのキーには、キーに印字されている複数の文字が割り当てられており、押す回数によって表示される文字が変わります。

- 通話 を押すと、逆順に表示されます。

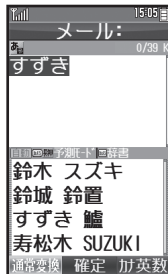
■ 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

文字を入力したあと、を押すか、同じキーを長押しします。

文字入力に関する操作を確認する
1 ➡ ヘルプ ➡ ◉

文字を入力する

ひらがなを入力する

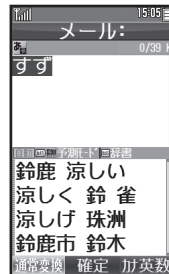
「**すずき**」と入力する方法を例に説明します。

3 3 3 (す)
➡ [▷] ➡ 3 3 3 (す)
➡ ※ (ず) ➡ 2 2 (き)

◉(確定)

●ひらがなが入力(確定)されます。

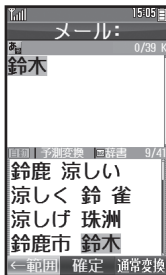
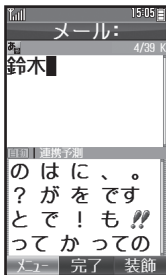
漢字を入力する

「**鈴木**」を入力する方法を例に説明します。

3 3 3 (す)
➡ [▷] ➡ 3 3 3 (す)
➡ ※ (ず)

●ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます（近似予測変換）。
●目的の変換候補(漢字)が表示されないときは、続けてひらがなを入力します。

文字入力

2

電話帳➡**変換候補(鈴木)選択**

3

- 漢字が入力(確定)されます。
- 文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます(連携予測変換)。

変換を取り消す

入力中(確定前)に戻る

文字の区切りを変えて変換する

入力中(確定前)に1/3

変換方法を変更する

入力中(確定前)に3

- 押すたびに、「**通常変換**」と「**予測変換**」が切り替わります。

予測変換のタイプを変更する(パーソナル予測モード)

入力中(変換前)にカメラ(長押し)

- スタンダード→硬い表現→軟らかい表現→自動切替の順に切り替わります。
- 入力モードによっては、利用できないことがあります。

学習した変換候補を削除する

ひらがな入力➡電話帳➡削除する変換候補選択➡カメラ(長押し)➡はい➡◉

カタカナを入力する

漢字（ひらがな）モードから全角カタカナモードに切り替えて、「**ジュン**」と入力する方法を例に説明します。

1

カメラ ➡ **アイウ** ➡ ◉

2

3 3 ➡ **(シ)** ➡ ＊ **(ジ)** ➡ 8 8 **(ユ)** ➡ メール **(ュ)** ➡ 0 0 0 **(ン)** ➡ ◉

絵文字／デコ絵文字／記号を入力する

●文字入力モードによっては、操作できないことがあります。

●デコ絵文字は、Eメール本文入力時にのみ利用できます。

1

●絵文字／デコ絵文字／記号の入力画面（履歴があるときは入力履歴画面）が表示されます。

2

カメラ（絵文字／デコ絵文字／記号切替）➡ 1 ／ 3（リスト切替）

●絵文字／デコ絵文字／記号のリストが表示されます。

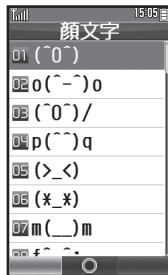
●メール本文入力時、絵文字入力画面では、メールを押すたびに、Web絵文字と全絵文字が切り替わります。

3

絵文字／デコ絵文字／記号選択 ➡ ◉

●絵文字／デコ絵文字／記号の入力を終了するときは、このあと戻るを押します。

顔文字を入力する

1 ➡ 顔文字 ➡ ◉

2 顔文字選択 ➡ ◉

顔文字の入力方法について

- 漢字（ひらがな）モードで、「**かお**」と入力したり、「**わーい**」や「**うーん**」など顔の表情を表す言葉を入力して通常変換しても、顔文字を入力できます。

便利な機能を使いこなす

➲ 文末で改行する

電話帳

➲ 文の途中で改行する

#゛ ➡ ↲（改行）➡ ◉

➲ 文字入力中にスペースを入れる

▷

➲ 確定した文字列の途中にスペースを入れる

#゛ ➡ □（スペース）➡ ◉

➲ 直前に確定した文字や消去した文字を元に戻す

1 ➡ 元に戻す／復元 ➡ ◉

➲ 区点コードで入力する

カメラ ➡ 区点 ➡ ◉ ➡ 区点コード入力

➲ 入力方式を切り替える

1 ➡ 入力／変換設定 ➡ ◉ ➡ 入力方式 ➡ ◉ ➡ かな／ポケベル ➡ ◉

➲ 入力中の文字サイズを変更する

1 ➡ 挿入／文字サイズ ➡ ◉ ➡ 文字サイズ ➡ ◉ ➡ サイズ選択 ➡ ◉

➲ 入力中の文章に電話帳の情報を挿入する

1 ➡ 挿入／文字サイズ ➡ ◉ ➡ 電話帳引用 ➡ ◉ ➡ 電話帳選択 ➡ ◉ ➡ 引用項目選択 ➡ ◉

➲ 入力中の文章にメモ帳の内容を挿入する

1 ➡ メモ帳 ➡ ◉ ➡ メモ帳読み出し ➡ ◉ ➡ メモ帳選択 ➡ ◉

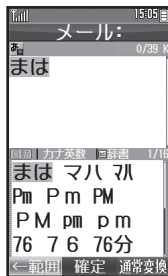
➲ 入力した内容をメモ帳に登録する

文字入力後に 1 ➡ メモ帳 ➡ ◉ ➡ メモ帳登録 ➡ ◉ ➡ 開始文字選択 ➡ ◉ ➡ 終了文字選択 ➡ ◉

便利な変換／入力方法を利用する

カナ英数字変換を利用する

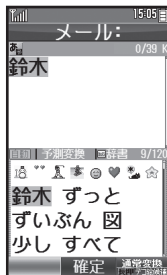
漢字（ひらがな）モードのまま、カタカナや英数字を入力します。「PM」と入力する方法を例に説明します。

1

2

変換候補（PM）選択➡●

1文字変換を利用する

一度通常変換で入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換できます。以前「**すずき**」を「**鈴木**」に変換したことがあるときの入力方法を例に説明します。

1

2

変換候補（鈴木）選択➡●

補正変換を利用する

キーを押す回数を誤って入力したとき（「**う**」を「**い**」と入力など）、入力し直さなくても、文字列から正しい変換候補を予測して、表示することができます。

- 3文字以上入力した状態で有効となります。

1

ひらがな入力

➡変換候補選択前に 便利

- 補正変換の候補が表示されます。

2

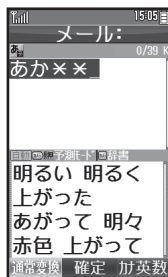
変換候補選択➡●

便利な変換／入力方法を利用する

ワイルドカード入力を利用する

漢字（ひらがな）モードや半角英数字モードのとき、文字列の後半を「✱」（ワイルドカード）に置き換えることで、予測変換候補を絞り込むことができます。

- 漢字（ひらがな）モードでの操作方法を例に説明します。

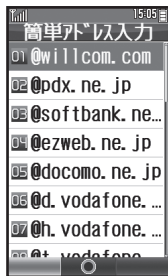
1 ひらがな入力➡▷➡▷➡▷

2 電話帳➡変換候補選択➡◉

ワイルドカードの入力について

- 「✱」の長さで単語の長さを指定します。例えば「**あか✱✱**」と入力したときは、「**あか**」で始まるよみがな4文字以上の単語が予測変換候補として表示されます。

メールアドレス／URLを簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

1 1➡簡単アドレス入力➡◉

2 入力する文字選択➡◉

辞書を利用する

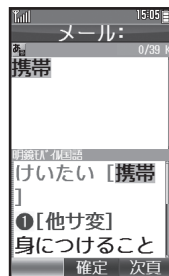
入力した文字（変換前）を辞書で検索し、単語の意味や対応する英語を調べながら入力することができます。

1 ひらがな入力➡カメラ

- 辞書の候補が表示されます。
- 1／3を押すと、ページを切り替えられます。

2 単語など選択➡◉

- 単語などの意味が表示されます。

◉

●単語が入力されます。

辞書を切り替える

❶のあと(カメラ)

●押すたびに辞書が切り替わります。

便利な機能を使いこなす

➲入力履歴を消去する

1➡入力／変換設定➡◉➡入力履歴リセット➡◉➡はい➡◉

➲入力した文字列から変換候補を予測するかどうかを設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡近似予測➡◉➡On／Off➡◉

➲入力した単語から次の変換候補を予測するかどうかを設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡連携予測➡◉➡On／Off➡◉

➲確定した単語から次の変換候補に絵文字を表示するかどうかを設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡絵文字連携➡◉➡On／Off➡◉

➲パーソナル予測モードをあらかじめ設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡パーソナル予測切替➡◉➡設定項目選択➡◉

➲メール作成時、文頭でよく使われる変換候補を表示するかどうかを設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡文頭予測➡◉➡On／Off➡◉

➲ワイルドカード入力を利用するかどうかを設定する

1➡入力／変換設定➡◉➡ワイルドカード入力➡◉➡On／Off➡◉

よく使う単語などを登録する

変換されない人名や短文などを登録しておけば便利

ユーザー辞書に単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

文字入力

❶ 待受画面で◉➡設定➡◉➡⊙本体・メモリカード

❷ ユーザー辞書➡◉

●ユーザー辞書画面が表示されます。

❸ 新規登録➡◉➡単語入力➡◉

❹ 読み入力➡◉

登録した単語を確認する

❶ ユーザー辞書画面で登録単語リスト➡◉

●登録単語一覧画面が表示されます。

便利な機能を使いこなす

➲登録した単語を修正する

登録単語一覧画面で、単語選択➡◉➡単語修正➡◉➡読み修正➡◉➡はい➡◉

➲登録した単語を削除する

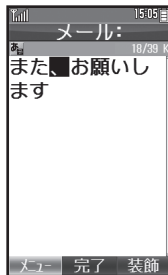
登録単語一覧画面で、単語選択➡1➡はい➡◉

入力内容を編集する

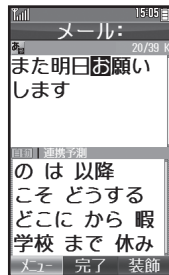
消去→追加で文字を修正、コピー／カットQ&ペーストで一気に変更

文字を消去／修正する

「**また、お願いします**」を「**また明日お願いします**」に修正する方法を例に説明します。

❶ 消去する文字選択

❷ 戻る

●カーソル上の1文字が消えます。

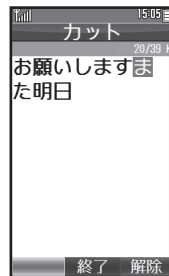
❸ 挿入位置選択➡正しい文字入力

消去した文字を元に戻す

●戻るで消去した文字を復元するときは、通話を押します。

文字をすべて消去する

●文末で戻るを長押しします。カーソルから後ろの文字をすべて消去するときは、消去する最初の文字を選び、戻るを長押しします。

文字を複写／移動する

❶ 1➡コピー／カット➡◉➡開始文字選択➡◉

●複写するときは「**コピー**」を、移動するときは「**カット**」を、選びます。

●開始文字を指定し直すときは、3を押します。

❷ 終了文字選択➡◉

文字入力

❸ 挿入位置選択➡ ✱(長押し)

●挿入位置に入力されます。

便利な機能を使いこなす

➲ カーソルを末尾/先頭に移動する

1➡カーソル操作➡◉➡末尾へ移動/先頭へ移動➡◉

➲ 過去にカット/コピーした文字を複写する

挿入位置選択➡1➡ペースト➡◉➡文字列選択➡◉

●ペーストリストが表示されるときだけ、利用できます。

4 電話帳

WX02SH

電話帳について

本機の電話帳には、電話番号やメールアドレスといった通話／通信のための情報だけでなく、相手の個人情報や、着信時の動作など、いろいろな情報が登録できます。

名前	姓名と読みを登録できます。
電話番号	最大5件まで登録できます。
分計設定	毎回、料金分計サービスを利用して発信する電話番号を設定できます。
メールアドレス	最大5件まで登録できます。
グループ	電話帳をお好みのカテゴリに分けて、管理できます。
住所	郵便番号や国名、都道府県、市区町村などを登録できます。
勤務先	勤務先名と部署、役職を登録できます。
フォト	着信時に表示する写真を登録できます。
着信音／バイブ	着信時の動作（音、バイブレータ）を登録できます。
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと、内容を表示できないように設定できます。

- このほか、ホームページ、メモ、誕生日、星座、血液型を登録できます。

大切なデータを失わないために

- 電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録した相手から着信があると

電話帳に登録した名前が表示されます。相手の写真を登録していたり、着信音やバイブレータを設定していたりすると、それらが表示／動作し、着信相手をお知らせします。

メモリカードや他の機器とのやりとりについて

電話帳は、本機に取り付けたメモリカードにバックアップしたり、赤外線通信で他の機器に転送したりすることができます。

- バックアップについて詳しくは、P.10-15を参照してください。
- 赤外線通信について詳しくは、P.10-10を参照してください。

電話帳に登録する

基本的な項目を登録する

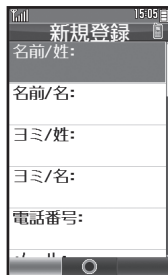
電話帳に、名前、電話番号、メールアドレス（いずれかの入力は必須）、グループを登録する方法を例に説明します。

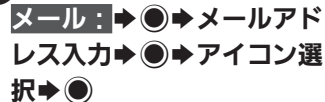
❶ ◉➡電話機能➡◉➡新規登録➡◉

●電話帳登録画面が表示されます。

❷ 名前／姓：➡◉➡姓入力➡◉➡名前／名：➡◉➡名前入力➡◉

●ヨミが自動的に入力されます。

❸ 電話番号：➡◉➡電話番号入力➡◉➡アイコン選択➡◉➡種別選択➡◉

●続けて他の電話番号を登録するときは、❸をくり返します。

❹ メール：➡◉➡メールアドレス入力➡◉➡アイコン選択➡◉

●続けて他のメールアドレスを登録するときは、❹をくり返します。

5

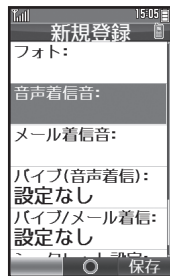
グループ：➡●➡グループ選択➡●

●このあと、着信時の動作や相手の個人情報を登録することができます。詳しくは、右記を参照してください。

6

●電話帳が登録されます。

着信時の動作を設定する

基本的な項目を登録したあと（電話帳登録前）、次の操作を行うと、着信時の動作を設定することができます。

■ 着信音を設定する

1

電話帳登録画面で音声着信音：／メール着信音：➡●

2

着信音選択➡●➡フォルダ選択➡●➡着信音選択➡●

●電話帳登録画面に戻ります。

着信音の設定を解除する
❶のあと設定解除➡●➡はい➡●

■ バイブレータを設定する

1

電話帳登録画面でバイブ(音声着信)：／バイブ／メール着信：➡●

2

On／Off設定➡●➡On➡●➡バイブパターン➡●

電話帳

❸ バイブパターン選択
➡◉➡戻る
●電話帳登録画面に戻ります。

バイブレータの設定を解除する
❶のあとOn/Off設定➡◉➡設定なし➡◉➡戻る

写真を設定する

❶ 電話帳登録画面でフォト:
➡◉

❷ ピクチャーフォルダ➡◉
➡画像選択➡◉
●電話帳登録画面に戻ります。

写真を撮影して設定する
❶のあとカメラ起動➡◉➡被写体を画面に表示➡◉➡◉
写真の設定を解除する
❶のあとフォト解除➡◉➡はい➡◉

相手の個人情報を登録する

❶ 電話帳登録画面で、
項目(住所:など)選択➡◉

❷ 内容入力/選択➡◉
●電話帳登録画面に戻ります(「住所」、「勤務先」のときは、❷のあと3を押します)。

電話帳をシークレットにする

登録した相手を、操作用暗証番号を入力しないと表示できないようにします。

❶ 電話帳登録画面で
シークレット設定:➡◉

❷ On➡◉
●電話帳登録画面に戻ります。

シークレットを一時的に解除する
電話帳➡1➡シークレット一時解除➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

グループごとの着信の動作を設定する

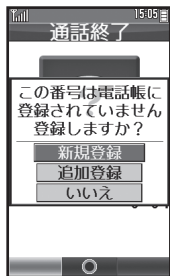
❶ ◉➡電話機能➡◉
➡電話帳グループ編集➡◉

❷ グループ選択➡1

❸ 項目選択➡◉
➡着信の種類選択➡◉

❹ 設定内容(着信音選択など)
選択➡◉➡設定操作

通話後の確認画面から登録する

1 **電話帳未登録の相手との通話後には…**

- 電話帳登録確認画面が表示されます。

2 **新規登録➡◉**
➡必要項目入力➡3

既存の電話帳に追加する
電話帳登録確認画面で追加登録➡◉➡電話帳選択➡◉➡必要項目入力➡3

便利な機能を使いこなす

➲メール着信音を鳴らす時間を変更する

電話帳登録画面でメール着信音：➡◉➡鳴動時間➡◉➡秒数入力➡◉

- メール着信音を設定しているときに、利用できます。

➲料金分計で発信するかどうかを設定する

電話帳登録画面で分計設定：➡◉➡On／Off➡◉

- ご利用にあたっては、別途お申し込みが必要です。詳しくは、P.2-17を参照してください。

➲グループ名を編集する

◉➡電話機能➡◉➡電話帳グループ編集➡◉➡グループ選択➡◉➡グループ名編集➡◉➡グループ名入力➡◉

➲グループのアイコンを変更する

◉➡電話機能➡◉➡電話帳グループ編集➡◉➡グループ選択➡◉➡アイコン変更➡◉➡アイコン選択➡◉

➲グループを並べ替える

◉➡電話機能➡◉➡電話帳グループ編集➡◉➡グループ選択➡3➡移動先選択➡◉

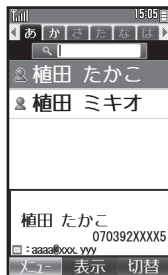
- 電話帳検索画面のグループの表示順も変わります。

➲電話帳未登録相手との通話後に電話帳登録確認画面を表示するかどうかを設定する

◉➡電話機能➡◉➡設定・管理➡◉➡電話帳設定➡◉➡未登録番号追加➡◉➡着信時／発信時➡◉➡On／Off➡◉

電話帳を利用する

電話帳で電話をかける

電話帳

- 電話帳検索画面が表示されます（あかさたな検索）。
- 3を押すと、検索方法を切り替えることができます。

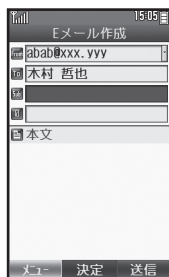
2 よみがなの行選択 ➡電話帳選択➡◉

- 電話帳詳細画面が表示されます。

3 電話番号選択➡

- 電話番号が1件だけ登録されているとき、電話番号を選択する必要はありません。

電話帳でメールを送信する

1 電話帳詳細画面で、メールアドレス選択➡◉

- Eメール作成画面が表示されます。

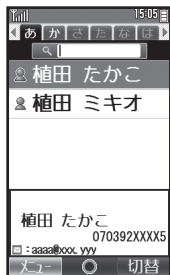
2 メール作成➡3

> **電話番号でライトメールを送信する**
>
> 電話帳詳細画面で、電話番号選択➡◉➡メール作成➡◉➡メール作成➡送信➡◉

他の機能から電話帳を利用する

Eメール送信時に、電話帳を利用して宛先を入力する方法を例に説明します。

(メール) ➡ Eメール作成 ➡ ◉

❷ 宛先入力欄選択 ➡ ◉ ➡ ◉ ➡ 電話帳を開く ➡ ◉

●電話帳検索画面が表示されます。

❸ 電話帳選択 ➡ ◉

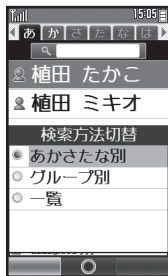
メールアドレス選択 ➡ ◉

●宛先が入力されます。

●メールアドレスが1件だけ登録されているとき、❹は必要ありません。

電話帳の検索方法を設定する

電話帳検索画面で 1 ➡ 電話帳設定 ➡ ◉

❷ 検索方法切替 ➡ ◉

❸ 検索方法選択 ➡ ◉

便利な機能を使いこなす

➲ 電話帳の登録件数を確認する

◉ ➡ 電話機能 ➡ ◉ ➡ 設定・管理 ➡ ◉ ➡ 電話帳管理 ➡ ◉ ➡ メモリ確認 ➡ ◉

➲ 電話帳検索画面の表示方法を設定する

◉ ➡ 電話機能 ➡ ◉ ➡ 設定・管理 ➡ ◉ ➡ 電話帳設定 ➡ ◉ ➡ 表示設定 ➡ ◉ ➡ リスト＋名刺風表示／リストのみ ➡ ◉

楽ともリンクを利用する

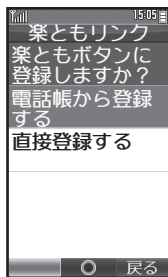
電話帳

よく連絡する相手の電話帳を、1234の各キーに登録し、簡単に電話をかけたり、メールを送信することができます。

- 登録した相手の名前（ニックネーム）は、待受画面に表示されます。
- 楽ともリンクは、短縮ダイヤルの1〜4と共通です。どちらかを登録／解除すると、もう一方も登録／解除されます。

楽ともに登録する

1に登録する操作を例に説明します。

❶

- 楽ともリンク画面が表示されます。

❷ 電話帳から登録する➡◉

- 「**直接登録する**」を選ぶと、電話番号やメールアドレスを入力して登録することができます。

❸ 登録する電話帳選択➡◉

- 電話帳に登録されている情報が表示されます。

❹ ニックネーム➡◉

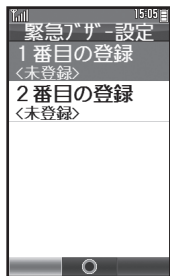
➡ニックネーム入力➡◉

- ニックネームは、待受画面に表示される名前です。ニックネームを入力しなかったときは、電話帳の名前欄の内容が待受画面に表示されます。

❺

3

- 緊急ブザー（☞P.8-2）の連絡先への登録確認画面が表示されます（1に登録している場合のみ）。

はい／**いいえ**➡◉

- 楽ともへの登録が完了します。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

- 待受画面に、登録した楽ともが表示されます。

電話帳に登録されている別の電話番号を登録するとき

❸のあと**発信先番号：**➡◉➡電話番号選択➡◉➡❹以降

楽ともリンク専用のメモを入力する

❻のあと**＜メモを書く＞**➡◉➡メモ入力➡◉

- 2～4に登録しているときは、❺のあとに操作します。

■楽ともを解除する

❶

1～4

- 楽ともリンク画面が表示されます。

❷

1➡**登録を解除する**➡◉

❸

はい➡◉

メモを削除する

❶のあと1➡**メモ削除**➡◉➡**はい**➡◉

■ 楽ともの登録内容を編集する

❶

楽ともリンク画面で1
➡登録内容を変更➡◉

❷

宛先／ニックネームを変更
➡◉

●以降の操作は、登録時と同様です。

電話帳を編集する
❷で電話帳を編集➡◉
●以降の操作は、電話帳登録時と同様です。
●電話帳を編集すると、楽ともの登録内容も自動的に更新されます。

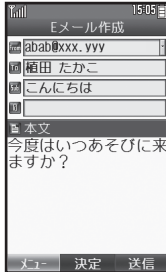
楽ともに連絡する

■ 電話をかける

❶

1～4

●楽ともリンク画面が表示されます。

❷

電話する➡◉

●発信されます。

■ Eメールを送信する

❶

楽ともリンク画面で
Eメールする➡◉

❷

件名入力➡◉➡本文入力
➡◉

❸

3

●送信されます。

便利な機能を使いこなす

楽ともを待受画面に表示しないようにする

●➡設定➡●➡音・表示➡画面設定➡●➡待受け画面➡●➡楽ともボタン➡●➡非表示➡●

- 表示するときは、「**表示**」を選びます。

短縮ダイヤルを利用する

短縮ダイヤルを登録すると、ダイヤルキー中心の簡単な操作で、電話をかけたり、Eメールを送信したりすることができます。

- 短縮ダイヤルの1～4は、楽ともリンクと共通です。どちらかを登録／解除すると、もう一方も登録／解除されます。

電話帳

短縮ダイヤルに登録する

◉➡**電話機能**➡◉
➡**短縮ダイヤル／メール**
➡◉

- 短縮ダイヤル設定画面が表示されます。

❷

<未登録>➡◉
➡**電話帳選択**➡◉

❸

電話番号選択➡◉

- 短縮メール設定画面が表示されます。

❹

メールアドレス選択➡◉

- 短縮メールに登録しないときは、「**設定しない**」を選び◉を押します。

❺

3

- 短縮ダイヤルが登録されます。

イヤホンマイクで発信できるようにする

- イヤホンマイクを使って発信する相手を、0に登録してください。

短縮ダイヤルで電話をかける

1 **相手の登録番号(0～99)**

2 通話

イヤホンマイクを使って電話をかける

- 待受中に、「**プッブッ**」と音が鳴るまでイヤホンマイクのスイッチを長押しします。電話を切るときも、イヤホンマイクのスイッチを長押ししてください。
- イヤホンマイクは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「**外部機器連携ガイド**」を参照してください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx02sh/peripherals.html#prContent

短縮メールでメールを送信する

1 **相手の登録番号(0～99)**

2 **1➡メール作成/送信**

便利な機能を使いこなす

短縮ダイヤルを解除する

短縮ダイヤル設定画面で、解除する番号(0など)選択➡1➡解除➡●➡はい➡●

短縮ダイヤルをすべて解除する

短縮ダイヤル設定画面で1➡全件解除➡●➡はい➡●

電話帳を編集する

電話帳を編集する

❶
電話帳 ➡ 電話帳選択 ➡ 1

❷
編集 ➡ ◉

❸
項目選択 ➡ ◉ ➡ 電話帳編集 ➡ ◉

❹
3

●名前を編集したときは、ヨミを確認し、必要に応じて修正してください。

電話帳を削除する

❶
電話帳 ➡ 電話帳選択 ➡ 1

❷
削除 ➡ ◉

❸
はい ➡ ◉

便利な機能を使いこなす

➡ 電話帳をすべて削除する

◉ ➡ 電話機能 ➡ ◉ ➡ 設定・管理 ➡ ◉ ➡ 電話帳管理 ➡ ◉ ➡ 全件削除 ➡ ◉ ➡ はい ➡ ◉

電話帳

5 メール

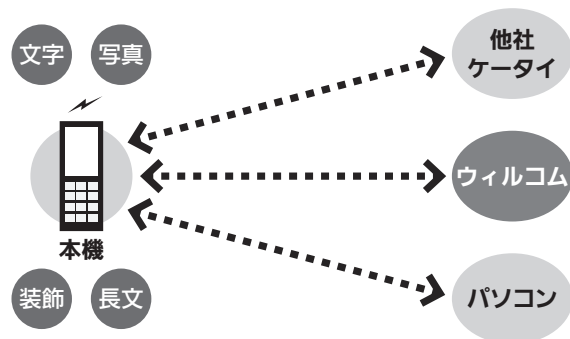
WX02SH

メールについて

Eメールとライトメール

本機では、「**Eメール**」と「**ライトメール**」の2種類のメールサービスが利用できます。

■Eメール

ウィルコムのEメール対応機器へはもちろん、他社携帯電話やパソコンともやりとりできるメールサービスです。文字だけでなく、写真などを添付したり、装飾を施したカラフルなメール（デコラティブメール）を利用したりすることができます。

- Eメールでは、送受信したメールを一旦ウィルコムのメールサーバーでお預かりして、各機器へ配信します。
- Eメールを利用するには、あらかじめ「**オンラインサインアップ**」(☞P.1-20）を行い、メールアドレスを取得する必要があります。

■ライトメール

ウィルコムのライトメール対応機種同士で、短い文章をやりとりできる手軽なメッセージサービスです。

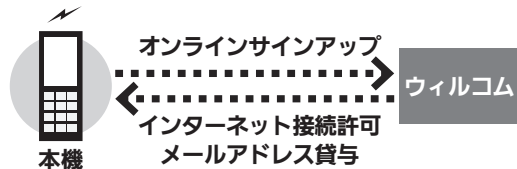
- ライトメールは、電話機同士で電話番号を宛先に、直接やりとりするサービスです。電源を切っていたり、圏外にいたりするなど、電波が届かない状態のときは、受信できません。

パソコン用メールも利用可能

- 会社やご家庭でお使いのパソコン用メールを、本機で送受信することができます。
- あらかじめプロバイダとのご契約が必要です。
- プロバイダによっては、本機でメールが利用できなかったり、契約変更などが必要な場合があります。詳しくは、プロバイダへお問い合わせください。

はじめてメール(インターネット)を利用するとき

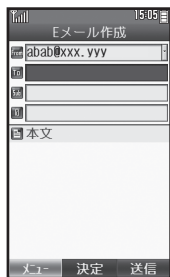
オンラインサインアップを行い、ウィルコムのメールアドレスを取得する必要があります。詳しくは、P.1-20を参照してください。

●オンラインサインアップを行うと、インターネット接続先(「WILLCOM」)の開通操作も行えます。

接続先について

●本機では、ウィルコム提供のインターネット接続先(「WILLCOM」)以外に、一般のプロバイダやお客様の会社などのネットワークを利用してインターネットに接続し、メールを利用することができます。詳しくは、P.5-19を参照してください。

Eメールを送信する

ウィルコムへはもちろん、他社携帯電話やパソコンにも送信可能

❶
(メール)➡**Eメール作成**➡◉

●Eメール作成画面が表示されます。

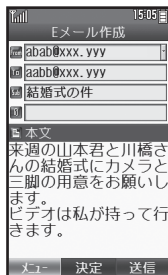
❷
宛先入力欄選択➡◉➡◉
➡直接入力➡◉

●「**電話帳を開く**」や「**電話帳グループ**」を選ぶと、電話帳から宛先を指定できます。

❸
相手のメールアドレス入力
➡◉➡3

●このあと、宛先入力欄を選び◉を押すと、複数の宛先を指定することができます。

❹
件名入力欄選択➡◉
➡件名入力➡◉

❺
本文入力欄選択➡◉
➡本文入力➡◉

●メールの作成が完了します。

❻
3

●メールが送信されます。

写真付きメールを送信する

❶
(メール)➡**Eメール作成**➡◉
➡宛先/件名/本文入力

❷
ファイル添付欄選択➡◉

❸
添付ファイル追加➡◉

❹
写真など➡◉➡**ピクチャー**
➡◉➡写真選択➡◉

●このあと、❸~❹をくり返すと、複数のファイルを添付することができます。

●「**ピクチャー**」以外を選ぶと、写真以外のファイルを送信できます。ファイルによって、操作方法は異なることがあります。

3

●メールの作成が完了します。

3

●メールが送信されます。

添付できるおもなファイル形式

●画像（写真）

.jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp

●サウンド

.mid、.midi、.dxm※

※データフォルダからの操作で添付できます。

●その他

.txt、.html、.htm

便利な機能を使いこなす

送信待ちメールとして保存する

Eメール作成画面（作成完了後）で1➡送信待ち保存➡●

●未送信BOXに保存されます。

下書きとして保存する

Eメール作成画面で1➡下書き保存➡●

●未送信BOXに保存されます。

宛先タイプ（To／Cc／Bcc）を変更する

Eメール作成画面（宛先入力後）で、宛先入力欄選択➡●➡宛先選択➡1➡宛先タイプ選択➡●

宛先を削除する

Eメール作成画面（宛先入力後）で、宛先入力欄選択➡●➡宛先選択➡1➡削除／全削除➡●➡Yes➡●

ライトメールに切り替える

Eメール作成画面で1➡メール種別切り替え➡●

差出人のメールアドレスを切り替える

Eメール作成画面で、差出人欄選択➡●➡メールアドレス選択➡●

送信履歴／受信履歴から宛先を指定する

Eメール作成画面で、宛先入力欄選択➡●➡●➡送信履歴／受信履歴➡●➡宛先選択➡●

メール

デコラティブメールを送信する

テンプレートを利用して送信する

(メール)➡テンプレート➡◉
➡テンプレート選択➡◉

●デコラティブメールのテンプレートがEメール本文に設定されます。

宛先/件名/本文入力➡3

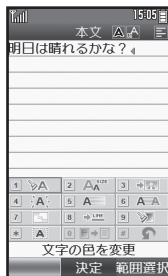
●デコラティブメールが送信されます。

テンプレートとして保存する
Eメール作成画面で1➡テンプレート保存➡◉➡ファイル名入力➡◉➡ここに保存➡◉

デコラティブメールを作成する

ご自分でメール本文を装飾し、デコラティブメールを作成することができます。

(メール)➡Eメール作成➡◉
➡宛先/件名入力

本文入力欄選択➡◉
➡本文入力➡3

●装飾画面(装飾パレット)が表示されます。

❸ 装飾を行う

●装飾方法については、P.5-7「**便利な機能を使いこなす**」を参照してください。
●変更を元(1つ前の状態)に戻すときは、装飾パレットが表示されている状態で#を押します。

❹ 装飾が終われば◉➡3

●デコラティブメールが送信されます。

装飾パレットを再表示する
装飾画面で1➡装飾➡◉

メール

便利な機能を使いこなす

装飾する範囲を選択する

装飾画面で3➡開始位置選択➡◉➡終了位置選択➡◉

- このあと「**装飾**」を選び◉を押すと、範囲指定した文字列に各種装飾を行うことができます。

文字の色を変更する

装飾画面(範囲指定後)で[1]選択➡◉➡色選択➡◉

文字のサイズを変更する

装飾画面(範囲指定後)で[2]選択➡◉➡サイズ選択➡◉

画像を挿入する

装飾画面で[3]選択➡◉➡画像を挿入➡◉➡画像選択➡◉

絵文字を挿入する

装飾画面で[3]選択➡◉➡絵文字を挿入➡◉➡絵文字選択➡◉

文字を点滅させる

装飾画面(範囲指定後)で[4]選択➡◉➡設定➡◉

- 「**解除**」を選ぶと、点滅を解除することができます。

文字をテロップ表示する

装飾画面(範囲指定後)で[5]選択➡◉➡設定➡◉

- 文字が右から左に流れます。
- 「**解除**」を選ぶと、テロップ表示を解除することができます。

文字をスウィング表示する

装飾画面(範囲指定後)で[6]選択➡◉➡設定➡◉

- 文字が左右を往復します。
- 「**解除**」を選ぶと、スウィング表示を解除することができます。

文字位置を変更する

装飾画面(範囲指定後)で[7]選択➡◉➡文字位置選択➡◉

- 範囲を指定せずに操作したときは、文字位置が変更され改行されます。

ラインを入力する

装飾画面で、入力する前の行の行末を選択➡[8]選択➡◉

- 選択位置で改行され、ラインが挿入されます。

背景色を変更する

装飾画面で[9]選択➡◉➡色選択➡◉

装飾を一部解除する

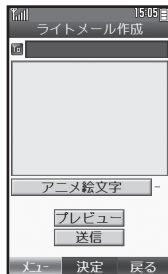
装飾画面で[0]選択➡◉➡範囲指定➡◉➡解除開始位置選択➡◉➡解除終了位置選択➡◉

装飾をすべて解除する

装飾画面で[0]選択➡◉➡全解除➡◉

ライトメール を送信する

メール

❶

(メール)➡ライトメール作成➡◉

●ライトメール作成画面が表示されます。

❷

宛先入力欄選択➡◉➡直接入力➡◉

●「**電話帳を開く**」を選ぶと、電話帳から宛先を指定できます。

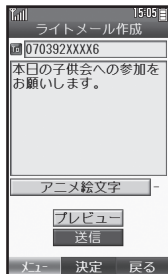
❸

相手の電話番号入力➡◉

❹

本文入力欄選択➡◉➡本文入力➡◉

●ライトメールの作成が完了します。

❺

送信➡◉

●ライトメールが送信されます。

アニメーション絵文字を利用する

ライトメール作成画面でアニメ絵文字➡◉➡アニメーション絵文字選択➡◉

プレビューする

❹のあとプレビュー➡◉

便利な機能を使いこなす

➡送信せずに保存する

ライトメール作成画面(作成完了後)で1➡下書き保存➡◉

●未送信BOXに保存されます。

➡発信履歴/着信履歴から宛先を指定する

ライトメール作成画面で、宛先入力欄選択➡◉➡発信履歴/着信履歴➡◉➡宛先選択➡◉

➡宛先を削除する

ライトメール作成画面(宛先入力後)で、宛先入力欄選択➡◉➡削除➡◉

➡Eメールに切り替える

ライトメール作成画面で1➡メール種別切り替え➡◉

受信したメールを確認する

オンラインサインアップで設定した、ウィルコムの新着Eメールは自動的に受信されます。

●一般のプロバイダのメールは自動受信されません。

新着Eメールを受信すると…

●メール着信音が鳴り、インフォメーション画面が表示されます（✉表示）。

❷ **新着メール**➡◉

●新着メール一覧画面が表示されます。

確認するメール選択➡◉

●メール詳細画面が表示されます。

新着メールを手動で確認する

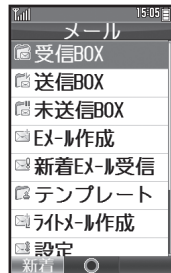
(メール)➡1

受信メールについて

●保存可能件数を超えると、既読の古い（保護されていない）メールから順に削除されます。

以前に受信したメールを確認する

受信したメールは、「**受信BOX**」に保存されています。

(メール)

●メール画面が表示されます。

❷ 受信BOX➡◉

●メール一覧画面が表示されます。

❸ 確認するメール選択➡◉

●メール詳細画面が表示されます。

便利な機能を使いこなす

➲ メール詳細画面のページを送る

メール詳細画面で4(下)／2(上)

➲ 添付ファイルを表示／再生する

メール詳細画面で、添付ファイル欄選択➡◉➡添付ファイル選択➡◉

●添付ファイルを選び1を押すと、ファイルを保存できます。

➲ 添付された音楽を自動再生するかどうかを設定する

(メール)➡設定➡◉➡オプション➡◉➡音楽自動再生➡◉➡自動再生する／自動再生しない➡◉

➲ メール本文をコピーする

メール詳細画面で1➡コピー➡◉➡コピー開始位置選択➡◉➡コピー終了位置選択➡◉

➲ メール本文の情報を利用する

メール詳細画面で、本文内の電話番号／メールアドレス／URL選択➡◉

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

➲ メールの文字サイズを変更する

メール詳細画面で1➡文字サイズ変更➡◉➡文字サイズ選択➡◉

➲ メールのヘッダ情報を表示する

メール詳細画面で1➡メールヘッダ表示➡◉

●このあと、1を押すと内容をコピーすることができます。

メールを返信／転送する

メールを返信する

(メール)➡受信BOX➡◉

●メール一覧画面が表示されます。
●新着メール受信時は、インフォメーション画面で「**新着メール**」を選び◉を押します。

確認するメール選択➡◉

●メール詳細画面が表示されます。

3

●メール作成画面が表示されます。

❹ 件名／本文編集➡◉➡3

●メールが返信されます。

全員に返信する
❷のあと1➡全員へ返信➡◉➡❹

メールを転送する

メール詳細画面で1

転送➡◉

●メール作成画面が表示されます。

❸ 宛先入力／件名／本文編集➡◉➡3

●メールが転送されます。

便利な機能を使いこなす

➲返信時に受信メールを引用するかどうかを設定する

(メール)➡設定➡◉➡オプション➡◉➡返信メール本文引用➡◉➡引用する／引用しない➡◉➡OK➡◉

➲本文と受信メール引用文との間に挿入する文字列を変更する

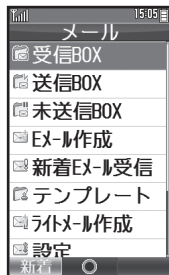
(メール)➡設定➡◉➡オプション➡◉➡返信メール本文引用➡◉➡Eメール用引用文入力欄選択➡◉➡文字列修正➡◉➡OK➡◉

メールを管理する

送受信したメールや保存したメールは、それぞれのボックスに保存されています。内容に応じて分類したり、削除／保護／再利用したりすることができます。

メール

メールを確認する

(メール)

●メール画面が表示されます。

❷ 受信BOX／送信BOX／未送信BOX➡◉

●メール一覧画面が表示されます。

確認するメール選択➡◉

●メール詳細画面が表示されます。

メールを削除／保護する

1件ずつ削除する

メール一覧画面で、削除するメール選択➡1

❷ 削除➡◉➡一件➡◉

Yes➡◉

複数のメールをまとめて削除する

メール一覧画面で1

削除➡◉➡選択➡◉

削除するメール選択➡◉（表示）

●❸をくり返し、削除するメールを選びます。

4
1➡Yes➡◉

メールを保護する

1
メール一覧画面で、
保護するメール選択➡1

2
保護／保護解除➡◉

保護を解除する
メール一覧画面で、保護解除するメール選択➡1➡保護／保護解除➡◉

便利な機能を使いこなす

➲ BOX内のメールをすべて削除する

メール一覧画面で1➡削除➡◉➡全件➡◉➡削除方法選択➡◉➡Yes➡◉

➲ 指定した条件のメールだけを表示する

メール一覧画面で1➡フィルタ➡◉➡条件選択➡◉

- フィルタを解除するときは、「**解除**」を選びます。

➲ メール一覧画面の表示を切り替える

メール一覧画面で1➡表示切り替え➡◉

➲ メールを並べ替える

メール一覧画面で1➡ソート➡◉➡並べ替え方法／並べ替え順選択➡◉

➲ 送信待ちメールを送信する

(メール)➡未送信BOX➡◉➡送信するメール（表示）選択➡1➡送信➡◉

➲ 送信待ちメールをすべて送信する

(メール)➡未送信BOX➡◉➡1➡全送信➡◉

➲ 下書き保存したメールを編集する

(メール)➡未送信BOX➡◉➡編集するメール（表示）選択➡1➡編集➡◉

- メールが編集できる状態になります。編集後、3を押すと送信されます。

➲ メールの保存先を設定する

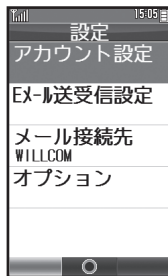
(メール)➡設定➡◉➡オプション➡◉➡Eメール保存先選択➡◉➡本体／microSD➡◉

➲ メールの使用状況を確認する

(メール)➡Eメール使用状況➡◉

受信メールを分類する

受信BOX内のフォルダを表示する

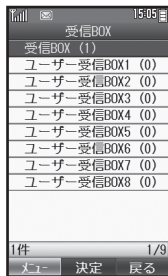
❶ (メール)➡設定➡◉

●設定画面が表示されます。

❷ オプション➡◉➡受信フォルダ表示➡◉

❸ 表示する➡◉

フォルダを表示しないようにする
❷のあと表示しない➡◉

■フォルダ名を編集する

❶ (メール)➡受信BOX➡◉

●受信BOX画面が表示されます。

❷ 編集するフォルダ選択➡1➡フォルダ名編集➡◉

●「受信BOX」は編集できません。

❸ フォルダ名編集➡◉

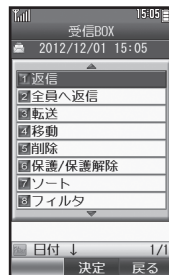
メールを別のフォルダに移動する

■1件ずつ移動する

❶ 受信BOX画面で、移動元のフォルダ選択➡◉

●メール一覧画面が表示されます。

❷ 移動するメール選択➡1

❸ 移動➡◉➡一件➡◉

❹ 移動先のフォルダ選択➡◉

■ メールをまとめて移動する

❶ **受信BOX画面で、移動元のフォルダ選択➡◉**

- メール一覧画面が表示されます。

❷ **1➡移動➡◉**

❸ **選択➡◉**

❹ **移動するメール選択➡◉（表示）**

- ❹をくり返し、移動するメールを選択します。

❺ **1➡移動先のフォルダ選択➡◉**

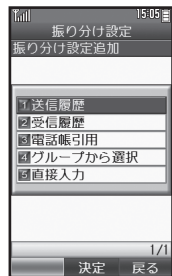
フォルダ内のすべてのメールを移動する
❷のあと全件➡◉➡移動先のフォルダ選択➡◉

受信時に自動的に振り分ける

相手のメールアドレスや電話番号、グループなどによって、受信メールを自動的にフォルダに振り分けることができます。

❶ **受信BOX画面で、振り分け先のフォルダ選択**

❷ **1➡振り分け設定➡◉**

- 振り分け設定画面が表示されます。

❸ **振り分け設定追加➡◉**

- 振り分け設定追加画面が表示されます。

❹ **振り分け相手を設定する**

- 設定方法については、P.5-16「便利な機能を使いこなす」を参照してください。

メール

便利な機能を使いこなす

フォルダ内のメールをすべて削除する

受信BOX画面で、削除するフォルダ選択➡1➡フォルダ内全件削除➡◉➡削除方法選択➡◉➡Yes➡◉

送信履歴／受信履歴で振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で送信履歴／受信履歴➡◉➡送信履歴／受信履歴選択➡◉

電話帳で振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で電話帳引用➡◉➡電話帳選択➡◉➡メールアドレス／電話番号選択➡◉

グループで振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面でグループから選択➡◉➡グループ選択➡◉

直接入力して振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で直接入力➡◉➡メールアドレス／電話番号入力➡◉

振り分け設定を削除する

振り分け設定画面で、削除する振り分け設定選択➡1➡一件削除➡◉➡Yes➡◉

フォルダの振り分け設定をすべて削除する

振り分け設定画面で1➡全件削除➡◉➡Yes➡◉

すべてのフォルダの振り分け設定を削除する

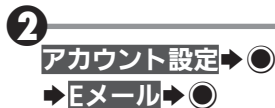
受信BOX画面で1➡振り分け設定リセット➡◉➡Yes➡◉

メールの詳細を設定する

署名を利用する

署名を有効にする

❶
(メール)➡設定➡◉

❷
アカウント設定➡◉
➡Eメール➡◉

●アカウント設定画面が表示されます。
●一般プロバイダのメールを設定しているときは、各アカウント名称を選ぶと、アカウントごとの設定が行えます。

❸
送信設定➡◉
●送信設定画面が表示されます。

❹
署名設定➡◉
●署名設定画面が表示されます。

❺
署名挿入➡◉

❻
On➡◉
●署名を無効にするときは、「Off」を選びます。

署名を入力する

❶
署名設定画面で署名編集➡◉

❷
署名入力➡◉

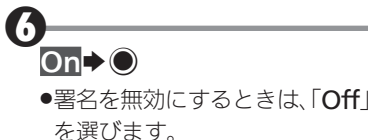
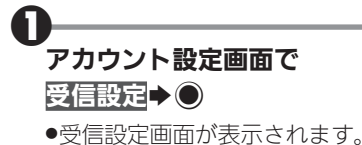
自動受信を設定する

ウィルコムのEメールに有効です。

❶
アカウント設定画面で受信設定➡◉
●受信設定画面が表示されます。

❷
Eメール自動受信機能➡◉

❸
Eメール自動受信機能➡◉

❹
On／Off➡◉

自動受信回数を設定する
❷のあと自動受信回数設定➡◉➡回数選択➡◉

便利な機能を使いこなす

➲相手先で表示される差出人の名前を設定する

送信設定画面で差出人名称➡◉➡名前入力➡◉

➲相手からの返信メールアドレスを設定する

送信設定画面で返信先アドレス設定➡◉➡返信先アドレス設定➡◉➡On➡◉➡アドレス➡◉➡返信先メールアドレス入力➡◉

➲受信行数を制限する

受信設定画面で受信行数制限設定➡◉➡受信行数制限設定➡◉➡On➡◉➡制限行数➡◉➡受信行数入力➡◉

- 制限を解除するときは、「Off」を選びます。

➲受信後にサーバー内のメールを削除するかどうかを設定する

受信設定画面でEメール削除設定➡◉➡保存／削除➡◉

一般プロバイダのメールを利用する

アカウントを設定する

お使いのプロバイダへの接続情報などを設定します。おもな設定項目は次のとおりです。

共通	アカウント名称／メールアドレス
受信メールサーバー	サーバーアドレス（POP）／ポート番号／認証方式／ユーザーID／パスワード
送信メールサーバー	サーバーアドレス（SMTP）／ポート番号／認証方式／POPbeforeSMTP待ち時間／ユーザーID／パスワード

■ 受信メールサーバーを設定する

1 ➡ **設定** ➡ ●

2 **アカウント設定** ➡ ● ➡ **アカウント1**／**アカウント2** ➡ ●

- アカウント設定画面が表示されます。

3 **アカウント名称** ➡ ● ➡ **名称入力** ➡ ●

4 **メールアドレス** ➡ ● ➡ **メールアドレス入力** ➡ ●

5 **受信設定** ➡ ● ➡ **受信メールサーバー** ➡ ●

6 **項目選択** ➡ ● ➡ **情報入力** ➡ ●

- 6をくり返し、必要な情報を設定します。

■ 送信メールサーバーを設定する

1 **アカウント設定画面で** **送信設定** ➡ ● ➡ **送信メールサーバー** ➡ ●

2 **項目選択** ➡ ● ➡ **情報入力** ➡ ●

- 2をくり返し、必要な情報を設定します。

利用するメールアカウントを指定する

■送信メールアカウントを指定する

(メール)➡**設定**➡◉

❷

Eメール送受信設定➡◉

- Eメール送受信設定画面が表示されます。

❸

送信メールアカウント➡◉

❹

利用するメールアカウント選択➡◉

■受信メールアカウントを指定する

Eメール送受信設定画面で受信メールアカウント➡◉

❷

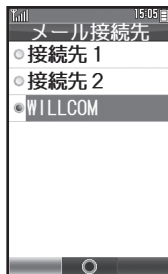
利用するメールアカウント選択➡◉➡**On**➡◉

- ❷をくり返し、利用するメールアカウントを指定します。
- 指定を解除するときは、「Off」を選び◉を押します。

メールの接続先を設定する

インターネットへの接続先を複数設定しているときは、メールの接続先を選ぶことができます。

- 接続先の設定については、P.6-18を参照してください。

❶ メール → **設定** → ●

❷ **メール接続先** → ●

- メール接続先画面が表示されます。

❸ **接続先1**／**接続先2**／**WILLCOM** → ●

- ウィルコムのEメールを利用するときは、「WILLCOM」を選びます。

インターネット

6
WX02SH

インターネットについて

本機のブラウザを利用すると、インターネットに接続し、ウィルコム公式サイトや一般のパソコン用サイトを利用することができます。

●インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

セキュリティについて

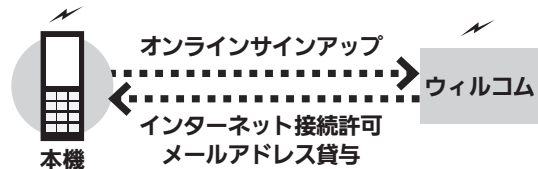
●本機のブラウザでは、特別な操作なしで、SSLやTLSに対応したサイトを利用することができます。SSLやTLSに対応したサイトではデータは暗号化して送受信されるため、高いセキュリティでの利用が可能になります。

●本機のブラウザは、SSL／TLS対応サイトと判断し、SSL／TLSによる接続が完了すると、画面の上部に「SSL」を表示します。

●閲覧中のSSL／TLS対応サイトにアクセスするために必要な証明書を確認したり、各証明書の有効／無効設定ができます。

●お客様に対しSSL／TLS対応サイトの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

はじめてインターネット（メール）を利用するとき

オンラインサインアップを行い、インターネット接続先（「WILLCOM」）の開通操作を行う必要があります。詳しくは、P.1-20を参照してください。

- オンラインサインアップを行うと、ウィルコムのメールアドレスも取得できます。

接続先について

- 本機では、ウィルコム提供のインターネット接続先（「WILLCOM」）以外に、一般のプロバイダやお客様の会社などのネットワークを利用して、インターネットに接続することができます。詳しくは、P.6-18を参照してください。

インターネット

インターネットに接続する

ウィルコム公式サイトやパソコン用サイトを閲覧

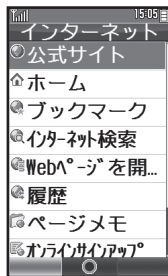
ウィルコム公式サイトに接続する

❶

便利➡インターネット➡◉

インターネット
公式サイト
ホーム
ブックマーク
インターネット検索
Webページを開...
履歴
ページメモ
オンラインサインアップ

●インターネットメニュー画面が表示されます。

❷

公式サイト➡◉

●インターネットに接続され、ウィルコム公式サイトが表示されます。

❸

項目(リンク)選択➡◉

●選んだ項目のページが表示されます。
●このあと❸をくり返し、情報を閲覧します。

❹

終了するときは➡電源

●このあと電源を2回押すと、待受画面に戻ります。

前または次のページを表示する
前(前ページ)/次(次ページ)
●次ページの表示は、前で前のページに戻ったあとに有効です。

接続時に認証を要求されたときは
ユーザーID/パスワード入力➡◉➡1

いろいろな方法でサイトに接続する

■ホームに接続する

❶

便利➡インターネット➡◉

❷

ホーム➡◉

●あらかじめ登録されているサイト(ホーム)に接続されます。

■履歴を利用して接続する

❶

インターネットメニュー画面で履歴➡◉

●履歴画面が表示されます。

❷

履歴選択➡◉

履歴のURLを確認する
履歴画面で、履歴選択➡1➡アドレス表示➡◉

履歴の表示方法を切り替える
履歴画面で1➡アドレスビュー／サムネイルビュー➡◉

URLを入力して接続する

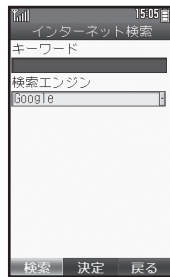
1 インターネットメニュー画面でWebページを開く➡◉

2 アドレス入力➡◉

- 「最後のアドレス」や「入力履歴」を選ぶと、以前に入力したURLを利用することができます。

3 URL入力➡◉

情報を検索して接続する

1 インターネットメニュー画面でインターネット検索➡◉

- インターネット検索画面が表示されます。

2 ◉➡検索するキーワード入力➡◉➡検索エンジン欄選択➡◉➡検索エンジン選択➡◉➡1

便利な機能を使いこなす

➲ 表示中のページをホームに設定する

設定するページを表示➡1➡オプション➡◉➡ホーム➡◉➡ホームに設定➡◉

➲ 履歴を削除する

履歴画面で、履歴選択➡1➡削除➡◉➡Yes➡◉

➲ 履歴をまとめて削除する

履歴画面で1➡選択削除➡◉➡削除する履歴選択➡◉（☑表示）➡選択完了➡1➡Yes➡◉

➲ 履歴をすべて削除する

履歴画面で1➡全件削除➡◉➡Yes➡◉

情報閲覧中の画面操作について

情報閲覧中のおもなキー操作は、次のとおりです。

操作	キー
項目の選択／画面スクロール	⇕
前または次のページを表示（ケータイモード時） 項目の選択（Smart-Fitモード時／デスクトップモード時） 画面スクロール（Smart-Fitモード時／デスクトップモード時）	⇔
項目の決定	●
各種操作や設定メニューの表示	1
前のページに戻る／ブラウザの終了	3
ページを送る（下）	4
ページを送る（上）	2
前のページに戻る／ブラウザの終了	戻る

ブラウザの表示モードについて

本機のブラウザは、次の3つのモードで利用することができます。

■ケータイモード

ページを本機の画面幅に合わせて表示するモードです。⇕で項目の選択、画面スクロール（上下）が行えます。

■Smart-Fitモード

ページを再構成し、本機の画面幅に合わせて表示するモードです。このモードではポインタ（↖）が利用でき、✣で項目の選択、⇕で画面スクロール（上下）が行えます。

■デスクトップモード

ページをパソコンと同様のレイアウトで表示するモードです。このモードではポインタ（↖）が利用でき、✣で項目の選択、画面スクロール（上下左右）が行えます。

■表示モードを切り替える

❶ **情報閲覧中に1**

❷ **表示モード→●**
→モード選択→●

■ツールバーを利用する

Smart-Fitモードやデスクトップモードでは、各種操作が簡単に行えるツールバーを利用できます。

- ポインタ表示時に無操作で1秒間経過すると、🔍に表示が変わります。このとき、次の操作を行います。

🔍表示中に●

- ツールバーが表示されます。このあと⇔でアイコンを選んで利用します。

タブで複数の画面を切り替える

新しい画面を開く

1. 情報閲覧中に 1 ➡ タブ操作 ➡ ●
   - ●タブ操作画面が表示されます。
2. 新しいタブで開く ➡ ●

タブを切り替える

1. タブ操作画面でタブ選択 ➡ ●
2. タブ選択 ➡ ●

表示中のタブを閉じる
　タブ操作画面でこのタブを閉じる ➡ ●

表示中以外のタブを閉じる
　タブ操作画面で他のタブを閉じる ➡ ●

分割画面(フレーム)を切り替える

画面がフレームで分割されているページでは、次の操作で対象となるフレームを選ぶことができます。

1. 情報閲覧(フレーム表示)中に
   - ●モードによっては、操作が異なることがあります。

選んだフレームだけを表示する
　タブ操作画面で選択フレームを表示 ➡ ●

ページを操作する

ページを更新する

1. 情報閲覧中に 1 ➡ 再読み込み ➡ ●

ページの先頭や末尾に移動する

1. 情報閲覧中に 1 ➡ ページ操作 ➡ ●
2. ページ内ジャンプ ➡ ●
3. 先頭へ／末尾へ ➡ ●

ページを拡大／縮小する

1. 情報閲覧中に 1 ➡ ページ設定 ➡ ●
2. ズーム ➡ ● ➡ 倍率選択 ➡ ●

情報閲覧中の画面操作について

便利な機能を使いこなす

インターネット接続前に表示モードを設定する

便利➡インターネット➡◉➡設定➡◉➡表示モード設定➡◉➡表示モード選択➡◉

ページ内の情報を利用する

情報閲覧中に、ページ内の電話番号／メールアドレス／URL選択➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

ページ内の文字列を検索する

情報閲覧中に1➡ページ操作➡◉➡ページ内検索➡◉➡キーワード入力➡◉➡検索条件選択➡1

ページ内の文字をコピーする

情報閲覧中に1➡ページ操作➡◉➡コピー➡◉➡コピー開始位置選択➡◉➡コピー終了位置選択➡◉

ツールバーの表示を設定する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡ツールバー➡◉➡ON／OFF➡◉

縮小したページで表示する場所を指定する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡Page Pilot➡◉➡十字キーで表示場所選択➡◉

文字サイズを設定する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡文字サイズ➡◉➡サイズ選択➡◉

文字形式(エンコード)を設定する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡エンコード➡◉➡形式選択➡◉

- 文字が正しく表示されないときに設定します。

画面のスクロール単位を設定する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡スクロール量➡◉➡単位選択➡◉

- ポインタが「OFF」のときに有効です。

画面の情報を確認する

情報閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡プロパティ➡◉➡ページプロパティ➡◉

SSL証明書を確認する

情報(SSL画面)閲覧中に1➡ページ設定➡◉➡プロパティ➡◉➡SSL証明書➡◉➡証明書選択➡◉

リンク先のファイルを保存する

ページからリンクされたファイルを、本機（データフォルダ）に保存します。

- 保存するファイルの種類などによっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

1 情報閲覧中に、ファイルへのリンク選択 ➡ ◉

2 保存 ➡ ◉

- サウンドのときは「**開く**」を選ぶと、再生されます。

3 ファイル名入力 ➡ ◉

4 ここに保存 ➡ ◉

ページ内のファイルを保存する

ページ内に表示されている画像などを、本機（データフォルダ）に保存します。

1 情報閲覧中に 1

2 ページ操作 ➡ ◉ ➡ オブジェクト選択 ➡ ◉

- ページ内の画像やサウンドのファイルが画面下部に表示されます。

3 ◎で保存するファイル選択 ➡ 1 ➡ 保存 ➡ ◉

- ファイルの情報を確認するときは、「**プロパティ**」を選びます。

4 ファイル名入力 ➡ ◉

5 ここに保存 ➡ ◉

便利な機能を使いこなす

➲ BGMなどの音量を調節する

情報閲覧中に 1 ➡ ページ操作 ➡ ◉ ➡ 音量 ➡ ◉ ➡ ◎ 音量調節 ➡ ◉

ブックマークを利用する

よく利用するサイトを登録して簡単に接続

ブックマークに登録する

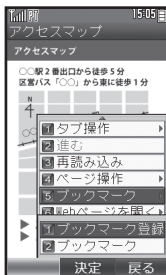
❶

情報閲覧中に、登録するサイト表示➡1➡ブックマーク➡◉

●ブックマーク画面が表示されます。

❷

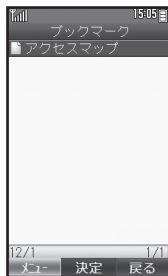
ブックマーク登録➡◉

❸

タイトル確認（修正）➡◉➡Yes➡◉

ブックマークを利用する

❶

便利➡**インターネット**➡◉

❷

ブックマーク➡◉

●ブックマーク一覧画面が表示されます。

❸

ブックマーク選択➡◉

●フォルダ内のブックマークを利用するときは、フォルダを選び◉を押したあと、操作します。

情報閲覧中に操作する
ブックマーク画面でブックマーク➡◉➡ブックマーク選択➡◉

ブックマークを管理する

■フォルダを作成する

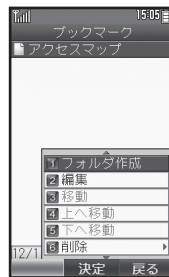
❶

ブックマーク一覧画面で1

●ブックマークメニュー画面が表示されます。

❷

フォルダ作成➡◉

❸

フォルダ名入力➡◉

■ブックマークやフォルダを移動する

❶ ブックマーク一覧画面で、移動するブックマークまたはフォルダ選択➡1

- ブックマークメニュー画面が表示されます。

❷ 移動➡◉

- ブックマークをフォルダ内に移動するときは、このあとフォルダを選び◉を押します。

❸ 移動先の場所選択➡◉

1つ上または1つ下に移動する
ブックマークメニュー画面で上へ移動／下へ移動➡◉

■ブックマークやフォルダを削除する

❶ ブックマーク一覧画面で、削除するブックマークまたはフォルダ選択➡1

❷ 削除➡◉

- 削除画面が表示されます。

❸ 削除➡◉➡Yes➡◉

■複数のブックマークやフォルダをまとめて削除する

❶ 削除画面で選択削除➡◉

❷ 削除するブックマークまたはフォルダ選択➡◉（表示）

- ❷をくり返し、削除するブックマークまたはフォルダを選びます。

❸ 1➡Yes➡◉

フォルダ内のブックマークをすべて削除する
削除画面でフォルダ内全件削除➡◉➡Yes➡◉

便利な機能を使いこなす

ブックマークをすべて削除する

ブックマーク一覧画面で 1 ➡ 削除 ➡ ◉ ➡ 全件削除 ➡ ◉ ➡ Yes ➡ ◉

ブックマークを編集する

ブックマーク一覧画面で、編集するブックマーク選択 ➡ 1 ➡ 編集 ➡ ◉ ➡ タイトル／URL（アドレス）編集 ➡ 1

フォルダ名を変更する

ブックマーク一覧画面で、変更するフォルダ選択 ➡ 1 ➡ 編集 ➡ ◉ ➡ フォルダ名変更 ➡ ◉

ブックマークのURLを確認する

ブックマーク一覧画面で、確認するブックマーク選択 ➡ 1 ➡ アドレス表示 ➡ ◉

ブックマークを並べ替える

ブックマーク一覧画面で 1 ➡ 並べ替え ➡ ◉ ➡ 並べ替え方法選択 ➡ ◉

ブックマーク一覧画面の表示方法を切り替える

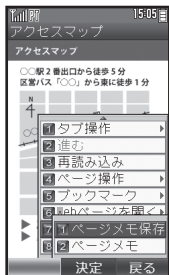
ブックマーク一覧画面で 1 ➡ タイトルビュー／サムネイルビュー ➡ ◉

ページメモを利用する

表示中のページをページメモとして保存しておけば、あとでインターネットに接続せずに確認することができます。

●ページメモに保存される情報は、保存時点のものです。最新情報でない場合がありますので、ご注意ください。

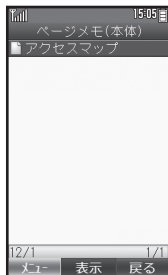
ページメモを保存する

❶ **情報閲覧中に、保存するページ表示➡1➡ページメモ➡◉**

●ページメモ画面が表示されます。

❷ **ページメモ保存➡◉**

❸ **タイトル確認(修正)➡◉➡Yes➡◉**

ページメモを利用する

❶ **便利➡インターネット➡◉**

❷ **ページメモ➡◉**

●ページメモ一覧画面が表示されます。

❸ **ページメモ選択➡◉**

●フォルダ内のページメモを利用するときは、フォルダを選び◉を押したあと、操作します。

情報閲覧中に操作する
ページメモ画面でページメモ➡◉➡ページメモ選択➡◉

ページメモを管理する

フォルダを作成する

❶ ページメモ一覧画面で1

❷ フォルダ作成➡◉

❸ フォルダ名入力➡◉

ページメモやフォルダを移動する

❶ ページメモ一覧画面で、移動するページメモまたはフォルダ選択➡1

❷ 移動➡◉

- ページメモをフォルダ内に移動するときは、このあとフォルダを選び◉を押します。

❸ 移動先の場所選択➡◉

ページメモやフォルダを削除する

❶ ページメモ一覧画面で、削除するページメモまたはフォルダ選択➡1

❷ 削除➡◉

- 削除画面が表示されます。

❸ 削除➡◉➡Yes➡◉

複数のページメモやフォルダをまとめて削除する

❶ 削除画面で選択削除➡◉

❷ 削除するページメモまたはフォルダ選択➡◉（表示）

- ❷をくり返し、削除するページメモまたはフォルダを選びます。

❸ 1➡Yes➡◉

フォルダ内のページメモをすべて削除する

削除画面でフォルダ内全件削除➡◉➡Yes➡◉

インターネット

便利な機能を使いこなす

ページメモをすべて削除する

ページメモ一覧画面で1➡削除➡◉➡全件削除➡◉➡Yes➡◉

ページメモのタイトルを変更する

ページメモ一覧画面で、変更するページメモ選択➡1➡タイトル編集➡◉➡タイトル変更➡◉

フォルダ名を変更する

ページメモ一覧画面で、変更するフォルダ選択➡1➡タイトル編集➡◉➡フォルダ名変更➡◉

ページメモのURLを確認する

ページメモ一覧画面で、確認するページメモ選択➡1➡アドレス表示➡◉

ページメモを並べ替える

ページメモ一覧画面で1➡並べ替え➡◉➡並べ替え方法選択➡◉

ページメモの表示を切り替える

ページメモ一覧画面で1➡本体／microSD➡◉

ページメモを保護／保護解除する

ページメモ一覧画面で、ページメモ選択➡1➡保護／保護解除➡◉➡Yes➡◉

ページメモをすべて保護解除する

ページメモ一覧画面で1➡全件保護解除➡◉➡Yes➡◉

ページメモの保存場所を設定する

便利➡インターネット➡◉➡設定➡◉➡オプション設定➡◉➡ページメモ➡◉➡本体／microSD➡◉

ブラウザの詳細を設定する

画像やアニメーションの表示を設定する

❶ 便利 ➡ インターネット ➡ ◉

❷ 設定 ➡ ◉

❸ オプション設定 ➡ ◉

- オプション設定画面が表示されます。

❹ 表示 ➡ ◉

- 表示設定画面が表示されます。

❺ 画像／アニメーション ➡ ◉

❻ 表示する／表示しない ➡ ◉

- 画像の「**オンデマンド表示**」を選ぶと、画像領域が表示された段階で画像の読み込みを始めることができます。

ソフトキー表示を設定する
❺で フルスクリーン ➡ ◉ ➡ ON／OFF ➡ ◉
- 「ON」を選ぶと、ソフトキーは表示されなくなります。

Cookie(お客様識別情報)を設定する

❶ **オプション設定画面で** HTTP ➡ ◉

- HTTP設定画面が表示されます。

❷ Cookie ➡ ◉

❸ Cookieモード ➡ ◉

❹ 受け入れる／受け入れない／確認する ➡ ◉

Cookieをすべて削除する
❷のあと Cookie削除 ➡ ◉ ➡ Yes ➡ ◉

便利な機能を使いこなす

➡ 自動判別言語を使用する

表示設定画面で 自動判別言語 ➡ ◉ ➡ 日本語／西ヨーロッパ言語 ➡ ◉

➡ JavaScriptやテーブルの動作を設定する

表示設定画面で JavaScript／テーブル ➡ ◉ ➡ 有効／無効 ➡ ◉

➡ BGMを鳴らすかどうかを設定する

オプション設定画面で BGM ➡ ◉ ➡ ON／OFF ➡ ◉

便利な機能を使いこなす

ポインタの表示を設定する

オプション設定画面でポインタ➡●➡ON／OFF➡●

キャッシュの利用方法を設定する

HTTP設定画面でキャッシュ➡●➡キャッシュモード➡●➡利用方法選択➡●

Diskキャッシュの使用を設定する

HTTP設定画面でキャッシュ➡●➡Diskキャッシュ➡●➡使用する／使用しない➡●

Diskキャッシュを削除する

HTTP設定画面でキャッシュ➡●➡Diskキャッシュ削除➡●➡Yes➡●

最大リフレッシュ（更新）／リダイレクト（移動）回数を設定する

HTTP設定画面で最大リフレッシュ回数／最大リダイレクト回数➡●➡回数選択➡●

ポップアップブロックを設定する

HTTP設定画面でポップアップブロック➡●➡使用する／使用しない➡●

ページ移動経路の送信を設定する

HTTP設定画面でReferer➡●➡送信する／送信しない➡●

認証データの保存を設定する

HTTP設定画面で認証データ保存➡●➡有効／無効➡●

ユーザーエージェントを設定する

HTTP設定画面でユーザーエージェント➡●➡WILLCOM／NetFrontV3.4➡●

高速化サービス追加設定の利用方法を設定する

HTTP設定画面で高速化サービス追加設定➡●➡利用方法選択➡●

電子証明書を設定する

オプション設定画面で証明書➡●➡ルート証明書／CA証明書➡●➡証明書選択➡●➡1➡有効／無効➡●

ブラウザの設定を確認する

オプション設定画面で設定確認➡●

URLを入力してホームを設定する

オプション設定画面でホーム➡●➡アドレス編集➡●➡URL入力➡●

ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻す

オプション設定画面でリセット➡●➡Yes➡●

一般のプロバイダを利用して接続する 一般のプロバイダや会社のネットワークを利用して接続

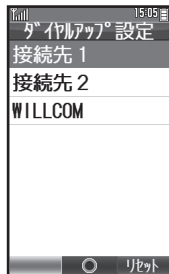
オンラインサインアップで開通する「WILLCOM」以外の、一般のプロバイダや会社のネットワークを利用して、インターネットに接続することができます。

- あらかじめプロバイダとのご契約が必要です。
- プロバイダによっては、本機でインターネットが利用できなかったり、契約変更などが必要な場合があります。詳しくは、プロバイダへお問い合わせください。

接続先を設定する

プロバイダへの接続情報などを設定します。おもな設定項目は次のとおりです。

項目	内容
接続先名称	接続先の名前を設定します。
電話番号	アクセスポイントの電話番号を設定します。
ユーザー名	ユーザー名を設定します。
パスワード	パスワードを設定します。
ワンタイムパスワード	ログイン時のユーザー名／パスワード入力画面の有無を設定します。
分計発信	分計発信を設定します。
詳細設定	IPアドレスやDNSを設定します。
プロキシ設定	プロキシサーバーを設定します。

1 ●➡**設定**➡●
➡ **ネットワーク**

2 **ダイヤルアップ**➡●

- ダイヤルアップ画面が表示されます。

3 **接続先1**／**接続先2**➡●

❹

項目選択➡◉➡情報入力➡◉

- ❹をくり返し、必要な情報を設定します。

❺

3

接続先を切り替える

❶

便利➡インターネット➡◉

❷

設定➡◉➡接続先設定➡◉

❸

接続先を選択➡◉

ウィルコムの接続先を利用する
❷のあとWILLCOM➡◉

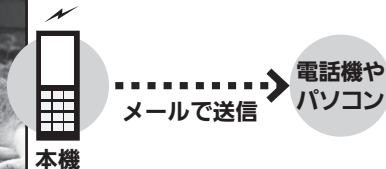
7

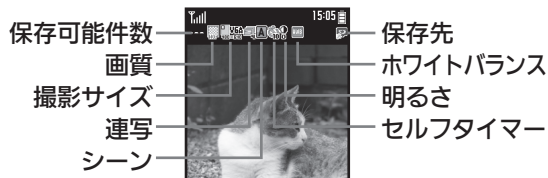
WX02SH

カメラ

カメラについて

本機に搭載されているカメラでは、最大2Mピクセルの静止画を撮影することができます。

- 撮影した静止画は、本機で確認するだけでなく、メールに添付して送信することもできます。

撮影画面について

カメラを起動すると撮影画面が表示されます。撮影画面のアイコンの意味は次のとおりです。

カメラ利用時のご注意

- カメラは、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切な場面を撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- カメラ部分に指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかいきれいな布などでふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機を温かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したりしたときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面またはメインメニュー画面に戻ります。

静止画を撮影する

●静止画撮影画面が表示されます。

❷

被写体を画面に表示➡◉

●シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、静止画確認画面が表示されます。

●撮影をやり直すときは、戻るを押します。

●静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

●カメラを終了するときは、電源を押します。

撮影した写真をメールで送る（写真付きメール）

静止画確認画面で3➡メール作成➡3

シャッター音について

●撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量でシャッター音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

撮影時にできること

ズームを調整する

1. 静止画撮影画面で[◇]

明るさを調整する

1. 静止画撮影画面で[◇]

撮影サイズを設定する

1. 静止画撮影画面で1
2. 撮影サイズ→◉→サイズ選択→◉

撮影環境を設定する

1. 静止画撮影画面で1
2. シーン→◉→撮影環境選択→◉

便利な機能を使いこなす

シャッター音を変更する

静止画撮影画面で1→各種設定→◉→シャッター音→◉→パターン選択→◉

- 連写撮影のシャッター音は変更できません。

アイコンの表示を切り替える

静止画撮影画面で1→各種設定→◉→アイコン表示→◉→通常表示／アイコン非表示→◉

画質を変更する

静止画撮影画面で1→画質設定→◉→画質選択→◉

光源に合わせて色調を補正する

静止画撮影画面で1→撮影設定→◉→ホワイトバランス→◉→光源の種類選択→◉

撮影後に静止画を自動的に保存するかどうかを設定する

静止画撮影画面で1→各種設定→◉→自動保存設定→◉→On／Off→◉

- 静止画の保存先を「**毎回確認**」にしているときは利用できません。

保存先を設定する

静止画撮影画面で1→各種設定→◉→保存先設定→◉→保存先選択→◉

カメラで利用できるキー操作やアイコンの意味を確認する

静止画撮影画面で1→ヘルプ→◉

- このあと3を押すたびに、「**キー操作**」（ボタン操作）⇔「**アイコン説明**」（マークの意味）が切り替わります。

いろいろな方法で撮影する

セルフタイマーで撮影する

❶

(カメラ)

- 静止画撮影画面が表示されます。

❷

1➡セルフタイマー➡◉

❸

秒数選択➡◉

- セルフタイマーが設定されます。

❹

被写体を画面に表示➡◉

- セルフタイマーが動作し、設定した時間を過ぎると撮影されます。
- セルフタイマー動作中に撮影するときは、◉を押します。
- 以降の操作は、通常の静止画撮影と同様です。

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると

- 撮影は中止されます（セルフタイマーは解除されません）。

セルフタイマーを解除する

❷のあとOff➡◉

フレームを付けて撮影する

- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

静止画撮影画面で1➡撮影モード➡◉

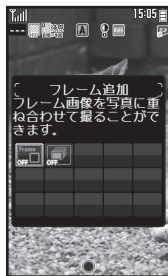
- 撮影モード画面が表示されます。

❷

フレーム追加➡◉

❸

固定データ➡◉

❹

フレーム選択➡◉

被写体を画面に表示➡◉

- 静止画が撮影されます。
- このあと◉を押すと、静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

フレームを付けずに撮影する

❷のあとOff➡◉

連写撮影する

連写撮影には、「**4枚連写**」と「**9枚連写**」の2種類があります。
それぞれ、連続撮影した画像を1枚にまとめた合成画像と、1枚ずつに分けた分割画像を1度に作成できます。

- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

撮影モード画面で連写➡◉

連写モード選択➡◉
➡スピード選択➡◉

❸

被写体を画面に表示➡◉

- 連写撮影が始まります。撮影が終わると合成画像／分割画像が表示されます。
- 4枚／9枚連写を「**マニュアル**」（連写スピード）で撮影するときは、残りの回数分❸をくり返します。

◉（長押し）

- すべての静止画が保存されます。

静止画を1枚だけ保存する
❸のあと 保存する静止画選択➡◉

連写撮影をやめる
❶のあとOff➡◉

撮影した静止画を見る

◉➡**アルバム**➡◉

- 最後に撮影した静止画が表示されます(画像ビューア画面)。

3

- ファイル一覧画面が表示されます。
- フォルダ内の静止画を利用するときは、このあとフォルダを選び◉を押します。

静止画選択➡◉

- 静止画が表示されます。
- ファイル一覧画面に戻るときは、戻るを押します。

デジタルカメラフォルダ内の静止画を見る

❷のあと3➡❸

- 3を押すたびに、フォルダ(タブ)が切り替わります。

■静止画表示中にできること

拡大表示	◉
次の静止画を表示	#
前の静止画を表示	*
右に90度回転	3

撮影した静止画を見る

メモリカードに保存した静止画を見る

❶ ファイル一覧画面(ピクチャータブ)で1

❷ メモリカードへ切替➡◉

- メモリカードのデータフォルダ画面が表示されます。

❸ 静止画選択➡◉

本体に保存した静止画を見る
❶のあと本体へ切替➡◉➡❸

静止画をメールに添付して送信する

ファイル一覧画面で、静止画選択➡1

メール添付➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

8 安心機能

WX02SH

緊急ブザーを利用する

緊急時にブザーを鳴らし、周りの人や緊急連絡先にお知らせ

外出先で急に体調に異変が起きたときなどに、ブザーを鳴らして周囲に伝えることができます。
また、ご家族など、あらかじめ登録しておいた相手(緊急連絡先)に自動的に電話をかけたり、位置情報をメールで伝えたりすることができます。

●送信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

緊急ブザーについてのご注意

●緊急ブザーの音量は調節できません。
●耳元などで緊急ブザーを鳴らさないでください。耳に影響を与える可能性があります。
●緊急ブザーは、犯罪防止や安全を保証するものではありません。
●次のときは、緊急ブザーは鳴りません。
■「**設定初期化**」/「**完全消去+初期化**」中
■ソフトウェア更新中
■電源起動中/電源終了中

緊急ブザーの基本操作

■ 緊急ブザーを鳴らす

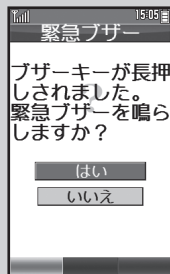
緊急ブザーキーを長く押します。

オープンポジションで操作したとき

●次のような画面が表示されます。「**はい**」を選び◉を押すと、緊急ブザーが鳴ります。

■ 緊急ブザーを止める

緊急ブザーキー(またはその他のいずれかのキー)を押します。

安心機能

緊急連絡先に連絡する

電話帳から、最大2名を緊急連絡先として登録することができます。緊急ブザー動作時には、相手の電話帳の登録内容によって、本機は次のようなはたらきをします。

電話番号のみ登録	電話連絡を行います。
電話番号／メールアドレス登録	メールアドレスを宛先にした緊急メールの送信、電話連絡を行います。

- 電話帳に複数の電話番号やメールアドレスが登録されているときは、それぞれ1件目の電話番号やメールアドレスが対象となります。
- メールアドレスのみが登録されている電話帳は、緊急連絡先には登録できません。
- 「110」、「118」、「119」の緊急通報番号は登録できません。

■ 緊急連絡先を登録する

❶

◉➡**安心機能**➡◉

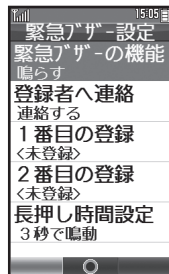
❷

緊急ブザー設定➡◉

- 緊急ブザー画面が表示されます。

❸

1番目の登録➡◉
➡**電話帳から選ぶ**➡◉

❹

登録する電話帳選択➡◉

- 1番目の緊急連絡先の登録が完了します。

2番目の緊急連絡先を登録する
❹のあと**2番目の登録**➡◉➡❹
緊急連絡先を解除する
❷のあと解除する番号選択➡◉➡**登録を解除する**➡◉➡**はい**➡◉

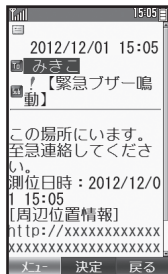
■ 緊急時の操作と本機のはたらき

❶

緊急時に●
（緊急ブザーキー：長押し）

- 緊急ブザーが鳴ります。このとき、電話を受けることはできません。
- 10秒以内に何かキーを押して緊急ブザーを止めたときは、以降の動作は行われません。

❷

緊急連絡先へ自動的に
次のようなメールを送信

- 緊急連絡先が2名登録されているときは、2名共に送信されます。

1番目の緊急登録先へ
自動的に電話を発信

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❹

1番目の緊急連絡先が電話に出なかったときは、
2番目の緊急登録先へ自動的に電話を発信

- 2番目の緊急連絡先が登録されていなかったり、電話に出なかったときは、❸～❹を自動的にくり返します。

便利な機能を使いこなす

➔ 緊急ブザーを無効にする

●➡安心機能➡●➡緊急ブザー設定➡●➡緊急ブザーの機能➡●➡鳴らさない➡●

- 有効にするときは、「**鳴らす**」を選びます。また、オープンポジション時のみ有効にするときは、「**鳴らす(開いた状態のみ)**」を選びます。

➔ 緊急連絡先への連絡を無効にする

●➡安心機能➡●➡緊急ブザー設定➡●➡登録者への連絡➡●➡連絡しない➡●

- 有効にするときは、「**連絡する**」を選びます。

➔ 緊急ブザーが動作するまでの時間を設定する

●➡安心機能➡●➡緊急ブザー設定➡●➡長押し時間設定➡●➡3秒で鳴動／5秒で鳴動➡●

読んだよメールを利用する

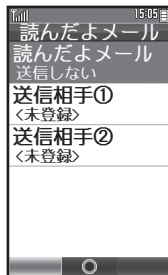
ご家族など、あらかじめ登録した相手からのメールを読むと、自動的にメールが返信されるように設定することができます。

- 返信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

読んだよメールを有効にする

❶

◉➡安心機能➡◉

❷

読んだよメール➡◉

- 読んだよメール画面が表示されます。

❸

読んだよメール➡◉

❹

送信する➡◉

- 読んだよメールが有効になります。

読んだよメールを無効にする

❸のあと送信しない➡◉

読んだよメールの宛先を登録する

宛先はメールアドレスで登録します（最大2名）。直接メールアドレスを入力するほか、電話帳やメールの送受信履歴を利用して登録することができます。

- 電話帳を利用して登録するときは、必ずメールアドレスを登録しておいてください。電話番号だけでは、読んだよメールの宛先には登録できません。
- ここでは、電話帳を利用して登録する方法を例に説明します。

❶

読んだよメール画面で

送信相手①➡◉

❷

宛先を登録する➡◉

➡電話帳から選ぶ➡◉

❸

登録する電話帳選択➡◉

- 1番目の宛先の登録が完了します。
- 電話帳にメールアドレスが複数登録されているときは、このあとメールアドレスを選び◉を押します。

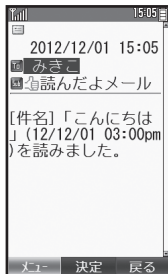
2番目の宛先を登録する

❸のあと送信相手②➡◉➡❷以降

宛先を解除する

読んだよメール画面で、解除する番号選択➡◉➡登録を解除する➡◉➡はい➡◉

読んだよメール動作時のはたらき

登録した宛先からのメールを読む（メール詳細画面を表示する）と、自動的に次のような内容のメールを返信します。

- 返信のタイミングは、お使いの状況によって異なります。
- 自動返信したメールは、「**送信BOX**」に保存されます。

Java™アプリを一時停止しているとき

- Java™アプリが自動的に終了し、読んだよメールが送信されます。

便利な機能を使いこなす

➔登録した宛先を変更する

◉➡安心機能➡◉➡読んだよメール➡◉➡変更する宛先選択➡◉➡登録を変更する➡◉

- 以降の操作は、登録時と同様です。

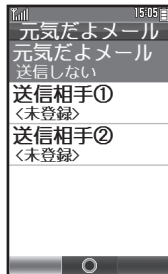
安心機能

元気だよメールを利用する

1日の最初に本機を使用したとき、あらかじめ登録した相手に、自動的にメールでお知らせすることができます。

- 送信されるメールの内容は、自動的に設定される定型文になります。ご自分で変更することはできません。

元気だよメールを有効にする

❶ ◉➡安心機能➡◉

❷ 元気だよメール➡◉

- 元気だよメール画面が表示されます。

❸ 元気だよメール➡◉

❹ 送信する➡◉

- 元気だよメールが有効になります。

元気だよメールを無効にする
❸のあと送信しない➡◉

元気だよメールの宛先を登録する

宛先はメールアドレスで登録します（最大2名）。直接メールアドレスを入力するほか、電話帳やメールの送受信履歴を利用して登録することができます。

- 電話帳を利用して登録するときは、必ずメールアドレスを登録しておいてください。電話番号だけでは、元気だよメールの宛先には登録できません。
- ここでは、電話帳を利用して登録する方法を例に説明します。

❶ 元気だよメール画面で送信相手①➡◉

❷ 宛先を登録する➡◉➡電話帳から選ぶ➡◉

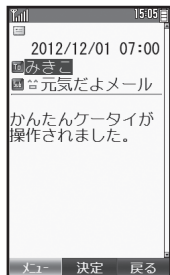
❸ 登録する電話帳選択➡◉

- 1番目の宛先の登録が完了します。
- 電話帳にメールアドレスが複数登録されているときは、このあとメールアドレスを選び◉を押します。

2番目の宛先を登録する
❸のあと送信相手②➡◉➡❷以降

宛先を解除する
元気だよメール画面で、解除する番号選択➡◉➡登録を解除する➡◉➡はい➡◉

元気だよメール動作時のはたらき

午前0時以降に、電源が入っている状態で、本機をクローズポジションからオープンポジションにすると、自動的に次のような内容のメールを送信します。

- 1日最大1回送信されます。
- 送信のタイミングは、お使いの状況によって異なります。
- 自動送信したメールは、「**送信BOX**」に保存されます。

電源投入時のご注意

- 電源を入れたあと、待受画面が表示されるまでの間に本機を開閉すると、元気だよメールが送信されないことがあります。

Java™アプリを一時停止しているとき

- Java™アプリが自動的に終了し、元気だよメールが送信されます。

便利な機能を使いこなす

登録した宛先を変更する

● ➡ 安心機能 ➡ ● ➡ 元気だよメール ➡ ● ➡ 変更する宛先選択 ➡ ● ➡ 登録を変更する ➡ ●

- 以降の操作は、登録時と同様です。

安心機能

9 WX02SH

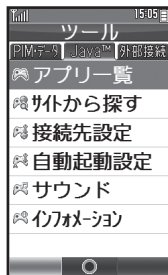
ツール

1 Java™アプリを利用する

お好みのアプリケーションをインストールして利用

Java™アプリをインストールする

1

●➡ツール➡●➡⊡Java™

●Java™アプリ画面が表示されます。

2

サイトから探す➡●

3

インストールするアプリ選択➡●

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

「.jad」ファイルを利用してインストールする

●「その他ファイル」内に拡張子「.jad」のファイルがあるときは、次の操作でJava™アプリをインストールすることができます。

●➡ツール➡●➡⊡PIM・データ➡データフォルダ➡●➡その他ファイル➡●➡拡張子が「.jad」のファイル選択➡●➡画面の指示に従って操作

自動起動を設定する

Java™アプリ画面で自動起動設定➡●➡On／Off➡●

サウンドを設定する

Java™アプリ画面でサウンド➡●➡常に再生する／端末の設定に従う➡●

接続先を設定する

Java™アプリ画面で接続先設定➡●➡接続先選択➡●

Java™アプリを起動／終了する

Java™アプリを起動する

1

Java™アプリ画面でアプリ一覧➡●

●Java™アプリ一覧画面が表示されます。

2

起動するアプリ選択➡●

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

Java™アプリを終了する

1

Java™アプリ起動中に電源

2

終了➡●

●Java™アプリが終了します。

アプリを並べ替える

Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡1➡並べ替え➡●➡並べ替え方法選択➡●

ツール

Java™アプリを管理する

Java™アプリを更新する

❶ Java™アプリ一覧画面で、更新するアプリ選択➡1

❷ 更新➡◉➡はい➡◉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

Java™アプリを削除する

❶ Java™アプリ一覧画面で、削除するアプリ選択➡1

❷ 削除➡◉

❸ 削除➡◉➡はい➡◉

複数のアプリをまとめて削除する
❷のあと選択削除➡◉➡削除するアプリ選択完了➡1➡はい➡◉

アプリをすべて削除する
Java™アプリ一覧画面で1➡削除➡◉➡全削除➡◉➡はい➡◉

フォルダを利用する

アプリをフォルダで管理できます。

❶ Java™アプリ一覧画面で1➡フォルダ作成➡◉

❷ フォルダ名入力➡◉

アプリをフォルダに移動する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡1➡移動➡◉➡フォルダ選択➡◉

フォルダを削除する
Java™アプリ一覧画面で、フォルダ選択➡1➡削除➡◉➡フォルダ削除➡◉➡はい➡◉

便利な機能を使いこなす

➲アプリの詳細情報を表示する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡1➡アプリ情報➡◉

➲フォルダ名を変更する
Java™アプリ一覧画面で、フォルダ選択➡1➡フォルダ名編集➡◉➡フォルダ名入力➡◉

➲Java™アプリの動作を許可するかどうかを設定する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡1➡Java™アプリの設定➡◉➡許可設定➡◉➡設定項目選択➡◉

➲システム情報を確認する
Java™アプリ一覧画面で1➡システム情報➡◉

➲Java™のライセンス情報を表示する
Java™アプリ画面でインフォメーション➡◉

1 カレンダーに予定を登録する

カレンダーを表示する

❶

便利➡カレンダー➡◉

●カレンダー画面が表示されます。

■ カレンダーの表示を切り替える

1ヵ月表示、2ヵ月表示、週表示に切り替えることができます。

❶

カレンダー画面で3(押すたびに切替)

■ カレンダー画面でのおもな操作

操作	キー
前の画面を表示	＊
次の画面を表示	＃
今日のカレンダーを表示	5
ヘルプ表示	0
日付を選択（1ヵ月／2ヵ月表示時）	上下左右キー
日付を選択（週表示時）	左右キー
時間帯を選択（週表示時）	上下キー

■ スタンプを貼り付ける

●1ヵ月表示時に利用できます。

❶

カレンダー画面で、日付選択➡2➡スタンプ選択➡◉

■ 日付の色を変更する

❶

カレンダー画面で、日付選択➡4➡色選択➡◉

曜日ごとの色を変更する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡◉➡色設定➡◉➡曜日➡◉➡曜日選択➡◉➡色選択➡◉

色設定(当日)を解除する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡◉➡色設定➡◉➡色設定(当日)解除➡◉➡全件➡◉➡はい➡◉

ツール

■ 祝日を登録する

❶ カレンダー画面で1 ➡カレンダー設定➡●

❷ 祝日設定➡●
➡プライベート

❸ ＜未登録＞➡●➡祝日名入力
➡●

❹ 年月日入力➡●➡周期選択
➡●➡3

●祝日が登録されます。

プライベート祝日を編集する
❷のあと、祝日選択➡1➡編集➡●➡編集項目選択➡●➡内容編集➡●➡3

祝日の表示／非表示を切り替える
❶のあと祝日設定➡●➡プライベート／国民の祝日➡解除／再表示する祝日選択➡●（☑／□表示）

基本的な項目を登録する

件名、カテゴリ、開始日時／終了日時、予定の内容を登録する方法を例に説明します。

●件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

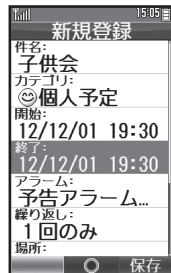
便利➡カレンダー➡●

●カレンダー画面が表示されます。

日付選択➡●

❸ ＜新規登録＞➡●➡件名入力
➡●

❹ カテゴリ選択➡●

❺ 開始日時入力➡●

●予定登録画面が表示されます。

終了：➡●➡終了日時入力
➡●

❼
内容：➡◉➡内容入力➡◉

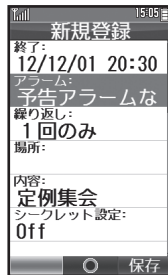
●このあと、アラームや予定のくり返しなどを登録することができます。詳しくは、右記「**その他の項目を登録する**」を参照してください。

❽
●予定が登録されます。

その他の項目を登録する

基本的な項目を登録したあと(予定登録前)、次の操作を行うと、アラーム通知時の動作や予定のくり返しなどを設定することができます。

■ アラーム通知時間を設定する

❶
予定登録画面でアラーム：➡◉

❷
アラーム通知時間：➡◉➡項目選択➡◉➡3

●予定登録画面に戻ります。

通知時間を日時で指定する
❶のあとアラーム通知時間：➡◉➡その他➡◉➡日時入力➡◉➡3(予定登録画面に戻る)

■ アラーム音を設定する

❶
予定登録画面でアラーム：➡◉

❷
アラーム音：➡◉

❸
固定データ／サウンド➡◉➡アラーム音選択➡◉➡3

●予定登録画面に戻ります。

アラーム音の音量を設定する

カレンダー画面で1➡アラーム動作設定➡◉➡アラーム音量：➡◉➡音量調節➡◉

●すべての予定に共通する設定です。

バイブレータの動作を設定する

カレンダー画面で1➡アラーム動作設定➡◉➡バイブ：➡◉➡On／Off➡◉

●すべての予定に共通する設定です。

■ アラーム音の鳴動時間を設定する

❶ 予定登録画面でアラーム：➡◉

❷ 鳴動時間：➡◉➡鳴動時間選択➡◉➡3

●予定登録画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する

❶のあと鳴動時間：➡◉➡その他➡◉➡秒数入力➡◉➡3（予定登録画面に戻る）

■ くり返しの予定を登録する

❶ 予定登録画面で繰り返し：➡◉

❷ くり返し期間選択➡◉➡くり返し回数入力➡◉

●予定登録画面に戻ります。

●「毎年」を選んだときは、くり返し回数を設定できません。

■ 予定の場所を登録する

❶ 予定登録画面で場所：➡◉

❷ 場所入力➡◉

●予定登録画面に戻ります。

■ 予定をシークレットにする

❶ 予定登録画面でシークレット設定：➡◉➡On➡◉

●予定登録画面に戻ります。

シークレット設定を一時的に解除する

カレンダー画面で1➡シークレット一時解除➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

予定を確認する

❶

便利 ➡ カレンダー ➡ ◉

●カレンダー画面が表示されます。

❷

日付選択 ➡ ◉

●予定一覧画面が表示されます。

●⊖が表示されているものは、予定リストの用件です。

❸

予定選択 ➡ ◉

●予定が表示されます。

❹

電源

●カレンダーが終了します。

予定リストを表示する
❷のあと、用件選択 ➡ 1 ➡ 予定リストへ ➡ ◉

指定した日の予定を表示する
カレンダー画面で 8 ➡ 日付入力 ➡ ◉

予定を削除する

❶

予定一覧画面で、
削除する予定選択 ➡ 1 ➡ 削除 ➡ ◉

❷

1件 ➡ ◉ ➡ はい ➡ ◉

予定を1日単位でまとめて削除する

❶

カレンダー画面で、
日付選択 ➡ 1 ➡ 削除 ➡ ◉

❷

1日 ➡ ◉ ➡ はい ➡ ◉

予定を週単位でまとめて削除する（週表示時）

❶

カレンダー画面で、
日付選択 ➡ 1 ➡ 削除 ➡ ◉

❷

今週／先週まで ➡ ◉ ➡ はい ➡ ◉

●「**今週**」を選ぶと指定した日付が含まれる週の予定が、「**先週まで**」を選ぶと指定した日付の前の週までの予定が削除されます。

ツール

■ 予定を月単位でまとめて削除する(1ヵ月表示時)

1

カレンダー画面で、日付選択➡1➡削除➡◉

2

今月/先月まで➡◉➡はい➡◉

- 「今月」を選ぶと指定した日付が含まれる月の予定が、「先月まで」を選ぶと指定した日付の前の月までの予定が削除されます。

■ 表示されている月の予定をすべて削除する(2ヵ月表示時)

1

カレンダー画面で1➡削除➡◉

2

2カ月➡◉➡はい➡◉

■ 予定をすべて削除する

1

カレンダー画面で1➡削除➡◉➡全件➡◉

2

はい➡◉

■ 予定内容を編集する

1

予定一覧画面で、編集する予定選択➡◉➡◉

2

編集項目選択➡◉➡登録と同様の操作で編集➡3

- 編集内容が登録されます。

便利な機能を使いこなす

➲カレンダー起動時の表示を設定する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡◉➡表示切替➡◉➡表示方法選択➡◉

➲カレンダーに表示するデータを設定する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡◉➡表示データ選択➡◉➡誕生日/今日は何の日情報➡◉(☑/☐表示)➡3

- 「誕生日」を「☑」にしているときは、電話帳に登録されている誕生日が表示されます。

➲カテゴリを新規作成する(カテゴリ名編集)

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡◉➡カテゴリ設定➡◉➡カテゴリ選択➡◉➡カテゴリ名編集➡◉➡カテゴリ名入力➡◉

便利な機能を使いこなす

➲ カテゴリを新規作成する(アイコン変更)

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡●➡カテゴリ設定➡●➡カテゴリ選択➡●➡アイコン変更➡●➡アイコン選択➡●

➲ カテゴリ設定を初期化する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡●➡カテゴリ設定➡●➡1➡設定リセット➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡はい➡●

➲ マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

カレンダー画面で1➡アラーム動作設定➡●➡マナーモード時設定:➡●➡鳴らす/鳴らさない➡●

- 「**鳴らす**」を選んだときは、このあと「**はい**」を選び●を押します。

➲ 予定を件名で検索する

カレンダー画面で6➡件名に含まれる文字列入力➡●

➲ 予定をカテゴリで検索する

カレンダー画面で9➡カテゴリ選択➡●

➲ 予定リストの表示方法を変更する

カレンダー画面で1➡カレンダー設定➡●➡予定リスト表示設定➡●➡表示方法選択➡●

➲ 予定件数を確認する

カレンダー画面で、確認する日付選択➡1➡メモリ確認➡●

予定リストに用件(ToDo)を登録する

基本的な項目を登録する

件名、期限(年月日と時刻)、用件の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

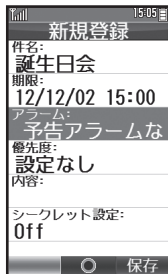
2 予定リスト→●

- 用件一覧画面が表示されます。

3 <新規登録>→●
→件名入力→●

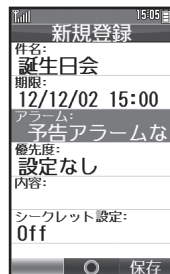
4 期限入力→●

- 用件登録画面が表示されます。

内容:→●→内容入力→●

- このあと、アラームや優先度などを設定することができます。詳しくは、右記「**その他の項目を登録する**」を参照してください。

- 用件が登録されます。

その他の項目を登録する

基本的な項目を登録したあと(用件登録前)、次の操作を行うと、アラーム通知時の動作や優先度などを設定することができます。

1 予定リストに用件(ToDo)を登録する

■ アラーム通知時間を設定する

❶ 用件登録画面でアラーム：➡◉

❷ アラーム通知時間：➡◉➡項目選択➡◉➡3

●用件登録画面に戻ります。

通知時間を日時で指定する
❶のあとアラーム通知時間：➡◉➡その他➡◉➡日時入力➡◉➡3(用件登録画面に戻る)

■ アラーム音を設定する

❶ 用件登録画面でアラーム：➡◉

❷ アラーム音：➡◉

❸ 固定データ／サウンド➡◉➡アラーム音選択➡◉➡3

●用件登録画面に戻ります。

アラーム音の音量を設定する
用件一覧画面で1➡アラーム動作設定➡◉➡アラーム音量：➡◉➡[◎]音量調節➡◉
●すべての用件に共通する設定です。

バイブレータの動作を設定する
用件一覧画面で1➡アラーム動作設定➡◉➡バイブ：➡◉➡On／Off➡◉
●すべての用件に共通する設定です。

■ アラーム音の鳴動時間を設定する

❶ 用件登録画面でアラーム：➡◉

❷ 鳴動時間：➡◉➡鳴動時間選択➡◉➡3

●用件登録画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する
❶のあと鳴動時間：➡◉➡その他➡◉➡秒数入力➡◉➡3(用件登録画面に戻る)

■ 優先度を設定する

❶ 用件登録画面で優先度：➡◉

❷ 項目選択➡◉

●用件登録画面に戻ります。

■用件をシークレットにする

1 **用件登録画面でシークレット設定：➡●➡On➡●**

- 用件登録画面に戻ります。

シークレット設定を一時的に解除する

用件一覧画面で1➡シークレット一時解除➡●➡操作用暗証番号入力➡●

用件を確認／管理する

■用件を確認する

1 **●➡ツール➡●**
➡PIM・データ

2 **予定リスト➡●**

- 用件一覧画面が表示されます。

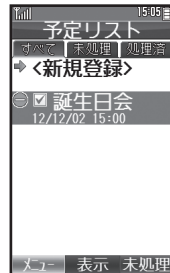
3 **用件選択➡●**

- 用件が表示されます。

4

- 予定リストが終了します。

■用件を処理済みにする

1 **用件一覧画面で、処理済みにする用件選択➡3（☑表示）**

- 未処理に戻すときは、処理済みの用件を選び3を押します（□表示）。

1 予定リストに用件(ToDo)を登録する

■ 未処理／処理済みの用件一覧を表示する

1 用件一覧画面で、
[⊙]未処理／処理済

■ 用件を削除する

1 用件一覧画面で、
削除する用件選択➡1
➡削除➡◉

2 1件➡◉➡はい➡◉

■ 用件をまとめて削除する

1 用件一覧画面で1➡削除
➡◉

2 処理済➡◉➡はい➡◉

■ 用件をすべて削除する

1 用件一覧画面で1➡削除
➡◉

2 全件➡◉➡はい➡◉

■ 用件内容を編集する

1 用件一覧画面で、
編集する用件選択➡1➡編集
➡◉

2 編集項目選択➡◉
➡登録と同様の操作で編集
➡3

●編集内容が登録されます。

便利な機能を使いこなす

➲マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

用件一覧画面で1➡アラーム動作設定➡◉➡マナーモード時設定：➡◉➡鳴らす／鳴らさない➡◉

●「鳴らす」を選んだときは、このあと「はい」を選び◉を押します。

➲用件を優先度順に並べ替える

用件一覧画面で1➡並べ替え➡◉➡優先度➡◉

➲用件を件名で検索する

用件一覧画面で1➡検索➡◉➡件名検索➡◉➡件名に含まれる文字列入力➡◉

➲用件を期限で検索する

用件一覧画面で1➡検索➡◉➡期限日検索➡◉➡期限日入力➡◉

➲用件件数を確認する

用件一覧画面で1➡メモリ確認➡◉

ツール

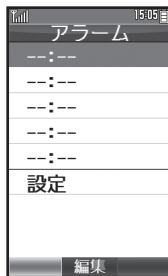
アラームを利用する

アラームを設定する

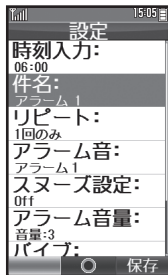
指定した時刻に、件名を付けたアラームを鳴らす方法を例に説明します。

❶

●アラーム画面が表示されます。

❷

--：--➡◉➡時入力(24時間制)➡分入力➡◉

●アラーム設定画面が表示されます。

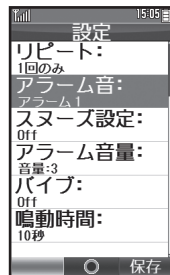
❸

件名：➡◉➡件名入力➡◉

●このあと、リピートやスヌーズなどを設定することができます。詳しくは、右記「**その他の項目を設定する**」を参照してください。

❹

●アラームが設定されます。

その他の項目を設定する

基本的な項目を設定したあと（アラーム設定前）、次の操作を行うと、アラーム鳴動時の動作を設定することができます。

■アラームのくり返し(毎日／曜日指定)を設定する

曜日を指定する方法を例に説明します。

❶ アラーム設定画面でリピート：➡◉

❷ 曜日指定➡◉➡指定する曜日選択➡◉(☑表示)

●❷をくり返すと、複数の曜日を選ぶことができます。

❸ 曜日指定完了➡3

●アラーム設定画面に戻ります。

設定時刻に毎日鳴らす
❶のあと毎日➡◉

■アラーム音を設定する

❶ アラーム設定画面でアラーム音：➡◉

❷ 固定データ／サウンド➡◉➡アラーム音選択➡◉

●アラーム設定画面に戻ります。

■スヌーズを設定する

停止操作を行うまでの間、設定した間隔でアラームを鳴らすことができます。

❶ アラーム設定画面でスヌーズ設定：➡◉

❷ 項目選択➡◉

●アラーム設定画面に戻ります。

任意の間隔に指定する
❶のあとその他➡◉➡間隔入力➡◉(アラーム設定画面に戻る)

■音量を設定する

❶ アラーム設定画面でアラーム音量：➡◉

❷ 音量調節➡◉

●アラーム設定画面に戻ります。

■バイブレータを設定する

❶ アラーム設定画面でバイブ：➡◉

❷ On／Off➡◉

●アラーム設定画面に戻ります。

■ 鳴動時間を設定する

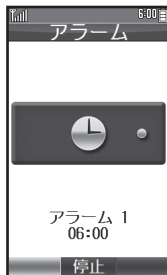
❶ アラーム設定画面で
鳴動時間：➡◉

❷ 鳴動時間選択➡◉

●アラーム設定画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する
❶のあとその他➡◉➡秒数入力➡◉（アラーム設定画面に戻る）

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラームが鳴動します。

●アラームを停止するときは、いずれかのキーを押します。

■ スヌーズを設定しているとき

設定した間隔でくり返しアラームが鳴動します（スヌーズ待機状態）。

スヌーズを解除する
スヌーズ待機状態で◉➡はい➡◉

アラームを管理する

■ アラームを解除する

❶ ➡アラーム➡◉

●アラーム画面が表示されます。

❷ 解除するアラーム選択➡1

❸ アラームOff➡◉

●解除しても設定内容は保持されます。

解除したアラームを再設定する
❷のあとアラームOn➡◉

■ アラームを削除する

❶
アラーム画面で、
削除するアラーム選択➡1

❷
削除／全件削除➡◉

❸
はい➡◉

■ アラームを編集する

❶
アラーム画面で、
編集するアラーム選択➡◉

❷
編集項目選択➡◉
➡設定と同様の操作で編集
➡3

●編集内容が設定されます。

➲マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で設定➡◉➡マナーモード時設定➡◉➡鳴らす／鳴らさない➡◉

●「**鳴らす**」を選んだときは、このあと「**はい**」を選び◉を押します。

➲時計に連動して鳴動させるかどうかを設定する

アラーム画面で設定➡◉➡世界時計連動➡◉➡On／Off➡◉

単語を辞書で調べる

本機には、次の辞書が内蔵されており、必要なときにいつでも単語などを調べることができます。

内蔵辞書	明鏡モバイル国語
	ジーニアスモバイル英和
	ジーニアスモバイル和英
	家庭の健康べんり事典

また、本機ではインターネット上のネット辞書を利用することもできます。
利用できるおもなネット辞書は次のとおりです。

ネット辞書	ウィキペディア
	Yahoo!知恵袋
	明鏡国語辞典MX.net
	ジーニアス英和辞典MX.net
	ジーニアス和英辞典MX.net
	ホットペッパーグルメ
	Amazon.co.jp

ネット辞書について

- ネット辞書は、インターネットにアクセスして利用するため、パケット通信料が発生します。また、情報料がかかるものもありますので、内容を十分に確認しながら、画面の指示に従って操作してください。

内蔵辞書を利用する

■ 単語のヨミやつづりで調べる

- 辞書画面が表示されます。
- 次回利用時には、最後に利用した辞書が起動します。

❷ **単語のヨミ（英和辞書ではつづり）入力**

- ヨミはカタカナで入力します。
- 1文字入力するたびに、該当する単語が表示されます。

調べたい単語など選択➡◉

- 単語などの意味が表示されます（辞書詳細画面）。

1 単語を辞書で調べる

コピーした文字列で検索する
❶のあと1➡コピーした文字で検索➡◉➡検索➡◉➡目的の単語など選択➡◉

文字サイズを変更する
❶のあと1➡文字サイズ設定➡◉➡文字サイズ選択➡◉

本文などをコピーする
❸のあと◉➡開始文字選択➡◉➡終了文字選択➡◉

見出し語をコピーする
❸のあと1➡見出し語コピー➡◉

しおりをはさむ
❸のあと1➡しおりをはさむ➡◉

しおりを確認する
❶のあと1➡しおり一覧➡◉➡目的の単語など選択➡◉

これまでの検索履歴を確認する
❶のあと1➡履歴一覧➡◉➡目的の単語など選択➡◉

■関連語(キーワード)を入力して調べる

辞書画面で1

検索方法切替➡◉➡キーワード検索➡◉

入力欄選択➡◉➡関連語入力➡◉

❹

検索➡◉➡目的の単語など選択➡◉

●辞書詳細画面が表示されます。

ネット辞書を利用する

あらかじめ、オンラインサインアップを行う必要があります(☞P.26)。

辞書画面で3➡ネット辞書➡◉

●ネット辞書画面が表示されます。
●はじめて利用するときは、利用規約が表示されます。内容を十分確認したあと、◉を押してください。このあと、画像の取得方法を選び、◉を押します。

ツール

❷ プルダウンメニュー選択➡◉

❸ 辞書選択➡◉

●「すべて」を選ぶと、同じ単語をすべての辞書で一括検索できます。

❹ 入力欄選択➡◉➡単語入力➡◉

❺ 検索➡◉

●確認画面が表示されます。
●以降確認画面を表示しないときは、このあと1を押します（☑表示）。

❻ はい➡◉

●ネット辞書検索結果画面が表示されます。

❼ 目的の単語など選択➡◉

●辞書詳細画面が表示されます。

辞書リストを更新する
❶のあと1➡辞書リスト更新➡◉➡はい➡◉
●辞書リストを更新すると、最新のネット辞書が利用できます。

コピーした文字列で検索する
❶のあと1➡コピーした文字で検索➡◉➡❺以降

文字サイズを変更する
❶のあと1➡文字サイズ設定➡◉➡文字サイズ選択➡◉

辞書の出典などを確認する
❻のあと、目的の単語など選択➡1➡出典➡◉➡はい➡◉

しおりをはさむ
❼のあと1➡しおりをはさむ➡◉

しおりを確認する
❶のあと1➡しおり一覧➡◉➡目的の単語など選択➡◉

便利な機能を使いこなす

➲ 履歴／しおりを削除する

辞書画面で1➡履歴一覧／しおり一覧➡◉➡削除する履歴／しおり選択➡1➡削除➡◉➡はい➡◉

➲ 履歴／しおりをすべて削除する

辞書画面で1➡履歴一覧／しおり一覧➡◉➡1➡全件削除➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉➡はい➡◉

➲ 内蔵辞書の詳細を確認する

辞書画面で1➡辞書について➡◉

➲ 内蔵辞書の検索結果をネット辞書で調べ直す

辞書詳細画面で1➡ネット辞書で検索➡◉➡プルダウンメニュー選択➡◉➡辞書選択➡◉➡検索➡◉➡はい➡◉➡目的の単語など選択➡◉

便利な機能を使いこなす

➲ネット辞書の検索結果を内蔵辞書で調べ直す

ネット辞書検索結果画面で1➡他の辞書で検索➡◉➡辞書選択➡◉➡検索➡◉➡目的の単語など選択➡◉

➲ネット辞書のリストを整理する

ネット辞書画面で1➡辞書リスト編集➡◉➡辞書選択➡◉(☑/□)➡3

➲ネット辞書の画像取得方法を設定する

ネット辞書画面で1➡画像取得設定➡◉➡取得方法選択➡◉

- 「自動取得」を選んだときは、このあと「はい」を選び◉を押します。

➲ネット辞書の検索方法/検索範囲を設定する

ネット辞書画面で、プルダウンメニュー選択➡◉➡辞書選択➡◉➡1➡検索方法設定/検索範囲設定➡◉➡検索方法/検索範囲選択➡◉

- 辞書によっては設定できないことがあります。

➲ネット辞書の利用方法を確認する

ネット辞書画面で、プルダウンメニュー選択➡◉➡辞書選択➡◉➡1➡ヘルプ➡◉➡はい➡◉

➲ネット辞書の利用規約を確認する

ネット辞書画面で1➡利用規約➡◉

- ◉を押すと、ネット辞書画面に戻ります。

世界時計を利用する

●➡ツール➡●
➡PIM・データ

世界時計➡●

●世界時計画面が表示されます。

●

●タイムゾーン設定画面が表示されます。

4

都市選択➡●

●都市が設定されます（上段：普段使用している都市／下段：世界時計として設定した都市）。

電源

●世界時計が終了します。

サマータイムを設定する

タイムゾーン設定画面で3➡●

●3を押すたびに、設定／解除が切り替わります。

オリジナルの都市を追加する

タイムゾーン設定画面で1➡都市名入力➡●➡＋／－選択➡➡時差入力➡●

■ 世界時計を待受画面に表示する

●➡設定➡●➡音・表示

2

画面設定➡●

3

待受け画面➡●

4

時計／カレンダー➡●

5

世界時計➡●

1 電卓を利用する

メモリ計算も通貨換算もできる高機能電卓

1

便利➡電卓➡●

●電卓画面が表示されます。

2

ダイヤルキーで数字入力➡計算

3

電源

●電卓が終了します。

■ **電卓画面での操作**

＋(足す)	[左ソフトキー]
－(引く)	[右ソフトキー]
×(掛ける)	便利
÷(割る)	電話帳
＝(イコール)	●
C・CE(クリア)	戻る
CM(クリアメモリ)	4
RM(メモリ呼出)	通話
M+(メモリ加算)	3
.(小数点)	＊ 絵/記号
+／-(符号反転)	#
%(パーセント)	2

メモリ計算について

●メモリ計算は、メモリ内容を消去してから行ってください(メモリに記憶した数値は、電源を切るまで保持されます)。

便利な機能を使いこなす

➲計算結果をコピーする

計算結果表示中に1➡コピー➡●

➲通貨の換算レートを設定する

電卓画面で1➡換算➡●➡レート設定➡●➡国内通貨／海外通貨➡●➡換算レート入力➡●

➲通貨を換算する

電卓画面で、金額入力➡1➡換算➡●➡国内通貨に換算／海外通貨に換算➡●

●あらかじめ「**レート設定**」で、換算レートを設定しておいてください。

ツール

メモ帳を利用する

メモ帳に登録する

❶ ◉➡ツール➡◉
➡PIM・データ

❷ メモ帳➡◉

●メモ帳一覧画面が表示されます。

❸ <新規登録>➡◉
➡本文入力➡◉

❹ カテゴリ選択➡◉

●メモ帳が登録されます。

メモ帳を確認/管理する

■ メモ帳を確認する

❶ メモ帳一覧画面で、確認するメモ帳選択➡◉

●メモ帳の内容が表示されます。

❷ 戻る➡確認終了

■ メモ帳を検索する

❶ メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡文字列検索➡◉
➡文字列入力➡◉

メモ帳を一時的に並び替える

●更新日時、作成日時、カテゴリ、アクセス日時の順に並べ替えることができます。

メモ帳一覧画面で3(押すたびに切替)

■ 文字入力中に呼び出して利用する

❶ 文字入力画面で1➡メモ帳
➡◉

❷ メモ帳読み出し➡◉
➡利用するメモ帳選択➡◉

●メモ帳の内容が入力されます。

■ メール本文に挿入する

❶ メモ帳一覧画面で、挿入するメモ帳選択➡1➡送信➡◉

❷ メール本文に挿入➡◉
➡メール作成➡3

メモ帳を削除する

1 メモ帳一覧画面で、削除するメモ帳選択➡1➡1件削除➡◉

2 はい➡◉

メモ帳を編集する

1 メモ帳一覧画面で、編集するメモ帳選択➡1➡本文編集➡◉

2 内容修正➡◉

カテゴリを変更する
メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡カテゴリ変更➡◉➡カテゴリ選択➡◉

便利な機能を使いこなす

複数のメモ帳をまとめて削除する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡設定／管理➡◉➡複数選択➡◉➡削除するメモ帳選択➡◉（☑表示）➡1➡削除➡◉➡はい➡◉

メモ帳をすべて削除する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡設定／管理➡◉➡全件削除➡◉➡はい➡◉

メモ帳をメールに添付する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡送信➡◉➡メール添付➡◉➡メール作成➡3

テキストファイルを作成する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡設定／管理➡◉➡テキストファイル作成➡◉➡ファイル名入力➡◉➡ここに保存➡◉

テキストファイルを読み込む

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡設定／管理➡◉➡ファイル読み込み➡◉➡ファイル選択➡◉

メモリを確認する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡設定／管理➡◉➡メモリ確認➡◉

メモ帳の詳細情報を確認する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡1➡プロパティ➡◉

ボイスレコーダーを利用する

音声を録音する

録音時間を、「**メール添付**」に設定しているときを例に説明します。

●➡**ツール**➡●
➡PIM・データ

❷

ボイスレコーダー➡●

●録音画面が表示されます。

●(**録音開始**)

●(**録音終了**)

❺

保存➡●

保存前に再生する
❹のあと再生➡●(再生開始)➡戻る(再生終了)

録音をやり直す
❹のあと戻る➡❸以降

長時間録音に設定しているときは

- 録音開始前に、本機にメモリカードを取り付けてください。
- ❹のあと、録音した音声はメモリカードに自動的に保存されます(❺は必要ありません)。

音声を再生する

録音画面で1➡サウンド➡●➡音声ファイル選択➡●

■ 再生画面でできること

音量調整	◌
一時停止/再開	●
再生中止	戻る

便利な機能を使いこなす

➲録音時間を設定する

録音画面で1➡録音時間➡●➡メール添付/長時間録音➡●

➲音声をメールに添付する

録音終了後(ボイスレコーダーメニュー画面)でメール送信➡●➡メール作成➡3

- 録音時間を「**メール添付**」に設定しているときに利用できます。

➲音声の保存先を選択する

録音画面で1➡保存先設定➡●➡保存先選択➡●

- 録音時間を「**メール添付**」に設定しているときに利用できます。

データ管理／通信

データの保存場所について

本機のデータは、「**データフォルダ**」と呼ばれる場所で管理されています。データフォルダ内には、いくつかの保存場所（フォルダ）があり、各機能でデータを作成したり、メールやインターネットなどでデータを入手すると、自動的に該当するフォルダへ保存されます。

ピクチャー	撮影したり、メールやサイトで入手した画像
デジタルカメラ	撮影し、デジタルカメラフォルダに保存した写真
デコ絵文字	デコラティブメールの絵文字
サウンド	ダウンロードしたサウンドや録音した音声
Flash®	ダウンロードしたFlash®アニメーション
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート
その他ファイル	その他のファイル

- デジタルカメラフォルダは、メモリカードを取り付けているときに利用できます。
- 電話帳やメールのデータは、データフォルダではなく機能専用の場所に保存されています。

著作権保護について

- ファイルによっては、著作権で保護されているため、一部の機能が利用できないことがあります。

保存したデータを表示する

1

●➡ツール➡●➡PIM・データ➡データフォルダ➡●

- データフォルダ画面が表示されます。
- フォルダ内にフォルダ（サブフォルダ）を作成しているときは、3を押すと、サブフォルダの表示／非表示を切り替えられます。

2

フォルダ選択➡●

- フォルダ内のデータが表示されます（ファイル一覧画面）。

データ管理／通信

便利な機能を使いこなす

➡ファイル一覧画面の表示を切り替える

ファイル一覧画面で1➡データ管理➡●➡リスト表示切替➡●➡表示方法選択➡●

➡ファイル一覧画面のファイル名表示を切り替える（例：サウンドフォルダ）

ファイル一覧画面で1➡表示切替➡●➡表示方法選択➡●

- フォルダによっては、利用できないことがあります。

➡ファイル一覧画面のファイルを並び替える

ファイル一覧画面で1➡データ管理➡●➡並べ替え➡●➡並べ替え方法選択➡●

ファイルを利用する

ファイルを確認する

画像を表示する

1

◉➡ツール➡◉➡PIM・データ➡データフォルダ➡◉

●データフォルダ画面が表示されます。

2

ピクチャー／デジタルカメラ➡◉

●ファイル一覧画面が表示されます。
●フォルダ内の画像を利用するときは、このあとフォルダを選び◉を押します。

3

画像選択➡◉

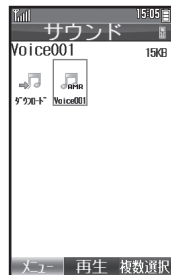
●画像が表示されます。
●ファイル一覧画面に戻るときは、戻るを押します。

画像表示中にできること

拡大表示	◉
次の画像を表示	#
前の画像を表示	*
右に90度回転	3

サウンドを再生する

1

データフォルダ画面でサウンド➡◉

●ファイル一覧画面が表示されます。
●フォルダ内のサウンドを利用するときは、このあとフォルダを選び◉を押します。

2

サウンド選択➡◉

●サウンドが再生されます。
●ファイル一覧画面に戻るときは、戻るを押します。

ファイルをメールに添付する

1 **ファイル一覧画面で、ファイル選択➡1**

2 **メール添付➡◉**

●以降は、画面の指示に従って操作してください。

便利な機能を使いこなす

➲画像表示中のソフトキー表示を設定する

画像表示中に1➡ガイド表示切替➡◉➡On／Off➡◉

➲画像を壁紙に設定する

ファイル一覧画面で、画像選択➡1➡壁紙登録➡◉➡◉

●画像によっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

➲画像を電話帳に登録する

ファイル一覧画面で、画像選択➡1➡電話帳に登録➡◉➡追加登録➡◉➡電話帳選択➡◉➡3

●画像によっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

●「**追加登録**」の代わりに「**新規登録**」を選ぶと、新しい電話帳を登録できます。

➲サウンドを着信音に設定する

ファイル一覧画面で、サウンド選択➡1➡着信音設定➡◉➡着信の種類選択➡◉

●サウンドによっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

ファイルやフォルダを管理する

新しいフォルダを作成したり、ファイルを分類して管理

フォルダを作成する

●「**デジタルカメラ**」フォルダ内には、フォルダを作成できません。

❶

◉➡ツール➡◉➡PIM・データ➡データフォルダ➡◉

●データフォルダ画面が表示されます。

❷

フォルダ選択➡◉

●ファイル一覧画面が表示されます。

❸

1➡データ管理➡◉➡フォルダ作成➡◉

❹

フォルダ名入力➡◉

●フォルダが作成されます。

作成したフォルダを削除する

ファイル一覧画面で、フォルダ選択➡1➡削除➡◉➡はい➡◉

●フォルダ内のすべてのファイルも削除されます。

ファイルを管理する

■ファイルを移動／コピーする

❶

ファイル一覧画面で、ファイル選択➡1

❷

移動／コピー➡◉➡本体／メモリカード➡◉

●ファイルによっては、移動／コピーできなかったり、保存先を指定できるなど、操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

3

ここに移動／ここにコピー
➡◉

ファイルを削除する

1

ファイル一覧画面で、ファイル選択➡1

2

削除➡◉➡はい➡◉

便利な機能を使いこなす

ファイル名／フォルダ名を変更する

ファイル一覧画面で、ファイル／フォルダ選択➡1➡データ管理➡◉➡ファイル名変更／フォルダ名変更➡◉➡ファイル／フォルダ名変更➡◉

- 半角の「¥」、「/」、「:」、「;」、「.」、「<」、「>」、「|」、「?」、「¥」、「"」は、使用できません。

ファイルを複数選択する

ファイル一覧画面で3➡ファイル選択➡◉（☑表示）

- ファイル選択➡◉をくり返し、複数のファイルを選びます。
- 選択を解除するときは、「☑」が表示されているファイルを選び◉を押します。

ファイルの詳細情報を確認する

ファイル一覧画面で、ファイル選択➡1➡プロパティ➡◉

メモリの使用状況を確認する

データフォルダ画面でメモリ確認➡◉➡本体／メモリカード➡◉

- 「**他の使用データ：**」には、保存されているデータの管理情報や画面メモなどの容量が含まれています。
- メモリの空き容量が不足すると、動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なファイルは削除してください。

静止画を加工する

サイズ変更や回転、保存形式変更など、静止画をアレンジ

サイズを変更する

●➡ツール➡●
➡PIM・データ
➡データフォルダ➡●

●データフォルダ画面が表示されます。

ピクチャー➡●

●ファイル一覧画面が表示されます。

静止画選択➡1

4

画像加工➡●

●画像加工画面が表示されます。

サイズ変更➡●
➡**サイズ選択**➡●

●サイズ変更後の枠が表示されます。

6

1（移動／リサイズ選択）
➡（位置／サイズ調整）

●6をくり返し、サイズ変更後の静止画を枠内に表示します。

●➡3➡新規保存／上書き保存➡●

●「**上書き保存**」を選んだときは、これで操作は完了です。

ファイル名入力➡●
➡ここに保存➡●

「自由切出」を選んだとき
❺のあと[十字キー]で枠の左上を選択➡[1]➡[十字キー]で枠の右下を選択➡◉➡❻以降

静止画を回転する

❶ **画像加工画面で回転➡◉**

❷ **回転方法選択➡◉**

- このあと[1]を押すと、くり返し回転することができます。

❸ **◉➡[3]➡新規保存／上書き保存➡◉**

- 「**上書き保存**」を選んだときは、これで操作は完了です。

❹ **ファイル名入力➡◉➡ここに保存➡◉**

保存形式を設定する

❶ **画像加工画面で保存形式➡◉**

❷ **ファイル形式➡◉➡ファイル形式選択➡◉**

- 「**ファイルサイズ**」を選ぶと、ファイルサイズを変更することができます。

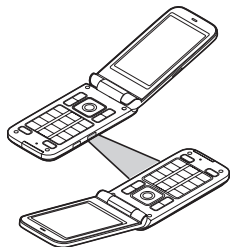
❸ **[戻る]➡[3]➡ファイル名入力➡◉➡ここに保存➡◉**

赤外線通信を利用する

赤外線通信対応機器との間で、電話帳とブックマークなどのデータを無線でやりとりすることができます。

- 相手機やデータの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できなかったりすることがあります。

■ 赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

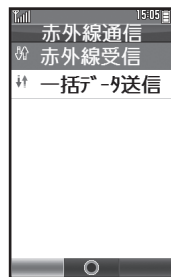
認証コードについて

- 赤外線通信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。一括データ送受信時に必要で、送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

データを受信する

■ 1件ずつ受信する（例：電話帳）

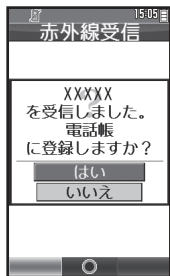
1

→**赤外線通信**→●

- 赤外線通信画面が表示されます。

2

赤外線受信→

- データ受信の待機状態となります。このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。

3 相手から接続要求があると…

4 はい➡●

- 以降の操作は、受信するデータによって異なります。画面の指示に従って操作してください。

■一括で受信する（追加登録）

1 相手から接続要求があると…認証コード入力➡●

2 追加登録➡●

■一括で受信する（すべて削除して登録）

1 相手から接続要求があると…認証コード入力➡●

2 全削除して登録➡●

3 操作用暗証番号入力➡●➡はい➡●

データを送信する

■1件ずつ送信する（例：電話帳）

- 自分の番号などの情報を送信するときは、P.1-14を参照してください。

1

2 データ1件送信➡●

3 赤外線通信➡●

- 相手が受信待機状態になれば、送信されます。送信完了後、電話帳画面に戻ります。

■一括で送信する

1 **赤外線通信画面で 一括データ送信→◉**

2 **操作用暗証番号入力→◉**

3 **送信データ選択→◉**

4 **認証コード入力→◉**

- 以降の操作は、送信するデータによって異なります。画面の指示に従って操作してください。

メモリカードを利用する

本機では、microSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含む：以降「**メモリカード**」と記載）を利用することができます。撮影した写真（静止画）などのデータを保存したり、電話帳やブックマークをバックアップすることができます。

- メモリカードは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「**外部機器連携ガイド**」を参照してください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx02sh/peripherals.html#prContent

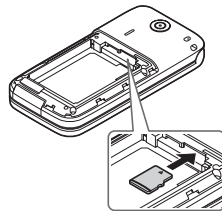
メモリカード利用時のご注意

- メモリカードを無理に取り付けたり、取り外さないでください。
- メモリカードは、小さなお子様の手の届かないところで保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。
- 端子面に手や金属で触れないでください。
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化することがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。
- データの消去や上書きなどに十分ご注意ください。

メモリカードを取り付ける

1 **本機の電源を切る**

2 **電池カバー／電池パックを取り外す（☞P.7）**

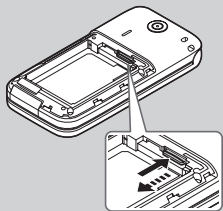
3 **メモリカードを取り付ける**

- 端子面を下にして、「**カチッ**」と音がするまで、メモリカードをゆっくりと奥まで入れます。
- メモリカード以外のものは取り付けないでください。

4 **電池パック／電池カバーを取り付ける（☞P.6）**

5 **本機の電源を入れる**

- メモリカードが正しく取り付けられているときは、「SD」が表示されます。

メモリカードを取り外す

- 必ず本機の電源を切った状態で行ってください。
- メモリカードを軽く押し込んだあと手を離します。メモリカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりとまっすぐに引き抜いてください。

メモリカードを初期化する

購入した市販のメモリカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機で初期化（フォーマット）してください。

- フォーマットすると、メモリカード内のデータがすべて消去されます。他の機器で使用したメモリカードをフォーマットするときは、あらかじめよく確認のうえ、操作してください。

フォーマット中のご注意

- フォーマット中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。

1 ●➡**設定**➡●
➡**本体・メモリカード**

2 **メモリカードメニュー**➡●

- メモリカードメニュー画面が表示されます。

3 **フォーマット**➡●
➡**はい**➡●

- 電波Offモードに設定されます。フォーマットが終わるまで電波をやりとりする機能は利用できません。

4 **はい**➡●

メモリカード内のデータを確認する

●➡ツール➡●➡PIM・データ➡データフォルダ➡●

●データフォルダ画面が表示されます。

2

1➡メモリカードへ切替➡●

データフォルダ
ピクチャー
デジタルカメラ
デコ絵文字
サウンド
Flash®
テンプレート
その他ファイル
メモリ確認
メニュー

●メモリカードのデータフォルダ画面が表示されます。

3

フォルダ選択➡●

●フォルダ内のファイルを利用するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

4

ファイル選択➡●

データをバックアップする

本機の電話帳とブックマークをメモリカードにバックアップ（一括保存）できます。

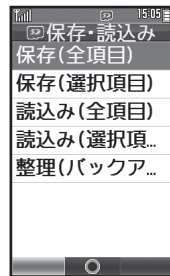
バックアップ時のご注意

●電池残量が少ないときは、利用できません。
●メモリカードの保存容量が足りないときは、保存が中止されることがあります。
●データの内容によっては、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存できないことがあります。

■ メモリカードに保存する

●➡設定➡●➡本体・メモリカード

2

保存・読込み➡●

●保存・読込み画面が表示されます。

3

保存(全項目)／保存(選択項目)➡●

データ管理／通信

❹

操作用暗証番号入力➡◉

➡はい➡◉

- 「**保存（全項目）**」を選んだときは、このあと保存が開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

❺

保存項目選択➡◉（☑表示）

- ❺をくり返すと、電話帳とブックマークの両方を選ぶことができます。

❻

3➡はい➡◉

- 保存が開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

バックアップファイルを削除する

保存・読込み画面で整理（バックアップファイル）➡◉➡項目選択➡◉➡ファイル選択➡◉➡3➡はい➡◉

■メモリカードから読み込む

❶

保存・読込み画面で読込み(全項目)／読込み(選択項目)➡◉

はい➡◉

- 「**読込み（全項目）**」を選んだときは、このあと読み込みが開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

読み込み項目選択

➡◉（☑表示）

- ❸をくり返すと、電話帳とブックマークの両方を選ぶことができます。

3

❺

読み込み項目選択➡◉

- ❺をくり返し、すべての項目のファイルを選びます。

3➡はい➡◉

- 読み込みが開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

パソコンと接続して利用する

市販のUSBケーブルで本機とパソコンを接続すれば、パソコンのUSB端子からの電力で本機を充電したり、本機に取り付けたメモリカードをパソコンから操作したりすることができます。

USBケーブルについて

- USBケーブルは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「**外部機器連携ガイド**」を参照してください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx02sh/peripherals.html#prContent

USBドライバについて

- あらかじめ下記サイトからUSBドライバをダウンロードしたうえで、パソコンにインストールしておいてください。
  ■SH DASH(パソコン用サイト)
  http://www.sharp.co.jp/k-tai/

パソコンと接続して充電する

- USBハブを利用しているときは、充電できないことがあります。

外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

- 端子キャップを開いたあとは、本機をクローズポジションに戻しておいてください。

外部接続端子にUSBケーブルを差し込む

3

パソコンのUSB端子にUSBケーブルを差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。
- 充電後は、本機からUSBケーブルを取り外したあと、端子キャップを閉じてください。

USB充電の有効/無効を設定する

◉➡ツール➡◉➡外部接続➡USB充電➡◉➡有効/無効➡◉

メモリカードをパソコンから操作する

❶ 待受画面で、本機とパソコンをUSBケーブルで接続

- USB接続モード画面が表示されます。

❷ カードリーダモード➡◉

- パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

カードリーダモードを終了する

3➡はい➡◉

- このあと、本機からUSBケーブルを取り外します。

11

WX02SH

設定

着信時の動作や音を設定する

着信音や受話音量、効果音などを設定

着信音／着信音量を設定する

■ 着信音を設定する

1

●➡設定➡●➡音・表示

2

音・バイブ・ライト➡●

- 音・バイブ・ライト画面が表示されます。

3

着信音➡●

4

着信の種類選択➡●

- 「**メール着信**」を選んだときは、このあと「**着信音選択**」を選び●を押します。

5

固定データ／サウンド➡●➡着信音選択➡●

■ 着信音量を設定する

1

音・バイブ・ライト画面で音量➡●

2

着信の種類選択➡●➡音量調節➡●

バイブレータを設定する

1

音・バイブ・ライト画面でバイブ➡●

2

着信の種類選択➡●➡On／Off設定➡●

3

On➡●

- バイブレータを利用しないときは、「Off」を選び●を押します。

4

バイブパターン➡●

5

パターン選択➡●

バイブレータ利用時のご注意

- 本機を机の上などに置くときは、着信時の振動による落下防止のために、「Off」にすることをおすすめします。

設定

電話を受けるキーを設定する

1 音・バイブ・ライト画面でエニーキーアンサー➡●

2 On／消音のみ／Off➡●

- 「On」を選ぶと、[通話]以外のダイヤルキーなどでも電話を受けられるようになります。
- 「**消音のみ**」を選ぶと、[戻る]以外のダイヤルキーなどでも着信音を消せるようになります。

便利な機能を使いこなす

➲ 受話音量を設定する

●➡設定➡●➡[◎]音・表示➡受話音量調節➡●➡[◎]受話音量調節➡●

➲ メール着信音の鳴動時間を設定する

音・バイブ・ライト画面で着信音➡●➡メール着信➡●➡鳴動時間➡●➡秒数入力➡●

➲ 着信時にスモールライトを点灯するかどうかを設定する

音・バイブ・ライト画面で着信ライト設定➡●➡着信の種類選択➡●➡On／Off➡●

➲ 不在着信などがあるときにスモールライトを点灯するかどうかを設定する

音・バイブ・ライト画面でインフォメーションライト設定➡●➡インフォメーションの種類選択➡●➡On／Off➡●

操作時の音を設定する

キー(ボタン)確認音を設定する

1

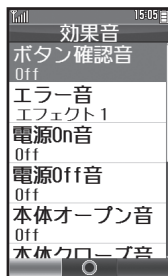
●➡設定➡●➡音・表示

2

音・バイブ・ライト➡●

●音・バイブ・ライト画面が表示されます。

3

効果音➡●

●効果音画面が表示されます。

4

ボタン確認音➡●

5

確認音選択➡●

●確認音を消すときは、「Off」を選び●を押します。

操作時の効果音を設定する

1

効果音画面で、
効果音の種類選択➡●

2

音選択➡●

3

固定データ／サウンド➡●
➡効果音選択➡●

効果音を消す
❷のあとOff➡●

便利な機能を使いこなす

➲圏外になったとき警告音を鳴らすかどうかを設定する

効果音画面で圏外警告音➡●➡On／Off➡●

➲ライトメール送達確認音を鳴らすかどうかを設定する

効果音画面でライトメール送達確認音➡●➡On／Off➡●

➲効果音の鳴動時間を設定する

効果音画面で、効果音の種類選択➡●➡鳴動時間➡●➡時間選択／時間入力➡●

●効果音の種類によっては、設定できません。

➲効果音の音量を設定する

音・バイブ・ライト画面で音量➡●➡効果音／サウンド再生➡●➡音量調節➡●

壁紙を設定する

❶ ●➡設定➡●➡音・表示

❷ 画面設定➡●

●画面設定画面が表示されます。

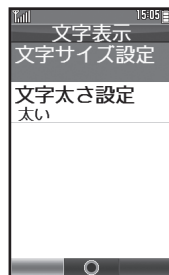
❸ 壁紙➡●

❹ 保存場所選択➡●
➡画像選択➡●

●保存場所や画像によっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

壁紙を利用しない
❸のあとOff➡●

文字のサイズ／太さを設定する

■ サイズを設定する

❶ 画面設定画面で
文字表示➡●

●文字表示画面が表示されます。

❷ 文字サイズ設定➡●

❸ 表示場面選択➡●
➡サイズ選択➡●

■ 太さを設定する

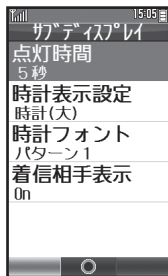
❶ 文字表示画面で文字太さ設定→●

❷ 太さ選択→●

サブディスプレイ表示を設定する

■ 点灯時間を設定する

❶ ●→設定→●→音・表示

❷ 画面設定→●

❸ サブディスプレイ→●

●サブディスプレイ画面が表示されます。

❹ 点灯時間→●→点灯時間選択→●

■ 時計の表示形式を設定する

❶ サブディスプレイ画面で時計表示設定→●

❷ 表示形式選択→●

■ 着信時の相手表示を設定する

❶ サブディスプレイ画面で着信相手表示→●

❷ On／Off→●

便利な機能を使いこなす

➲ 着信時などに表示される画像を設定する

画面設定画面で画面ピクチャー ➡ ◉ ➡ 表示場面選択 ➡ ◉ ➡ 保存場所選択 ➡ ◉ ➡ 画像選択 ➡ ◉

- 保存場所や画像によっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

➲ 待受画面の時計／カレンダーの表示形式を設定する

画面設定画面で待受け画面 ➡ ◉ ➡ 時計／カレンダー ➡ ◉ ➡ 表示形式選択 ➡ ◉

➲ 画面／キー照明の点灯時間を設定する

画面設定画面でバックライト ➡ ◉ ➡ 点灯時間 ➡ ◉ ➡ 時間選択 ➡ ◉

- 「**その他**」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

➲ 画面の明るさを設定する

画面設定画面でバックライト ➡ ◉ ➡ 明るさ調整 ➡ ◉ ➡ [◊]明るさ調整 ➡ ◉

➲ 画面表示の点灯時間を設定する

画面設定画面でパネル点灯時間 ➡ ◉ ➡ 時間選択 ➡ ◉

➲ キー照明を点灯するかどうかを設定する

◉ ➡ 設定 ➡ ◉ ➡ [⊙]本体・メモリカード ➡ キーバックライト設定 ➡ ◉ ➡ On／Off ➡ ◉

➲ サブディスプレイに表示される時計の文字の種類を設定する

サブディスプレイ画面で時計フォント ➡ ◉ ➡ パターン選択 ➡ ◉

セキュリティを設定する

本機の使用を制限する

■ キー操作を禁止する

次の方法でキー操作を禁止できます(キー操作ロック)。

待受で閉じる	待受画面で画面が自動消灯したときや、クローズポジションにするたびに自動的にキー操作ロックが設定されます。
即時	設定操作のあと、すぐにキー操作ロックが設定されます(一時解除すると、キー操作ロックは「Off」となります)。
電源On時	設定操作のあと、すぐにはキー操作ロックは設定されません。一度電源を切って、再度電源を入れたときに設定されます(操作用暗証番号入力の画面が表示されます)。

- キー操作ロックを設定していても、電源を入れる/切る、電話を受ける、応答保留、通話を終了するなどの操作は行えます。

❶

◉➡設定➡◉
➡本体・メモリカード

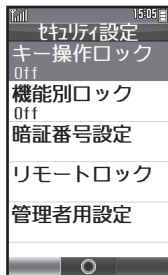
❷

セキュリティ設定➡◉

- セキュリティ設定画面が表示されます。

❸

キー操作ロック➡◉

❹

設定項目選択➡◉

キー操作ロックを一時的に解除する

- 操作用暗証番号を入力し、◉を押します。

キー操作ロックを解除する

❸のあとOff➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉

■ 機能の使用を禁止する

次の各機能の使用を禁止できます。

- 電話帳、カレンダー/予定リスト、インターネット、メール、メモ帳、ダイヤル発信、短縮ダイヤル、Java™アプリ

❶

セキュリティ設定画面で
機能別ロック➡◉

❷

機能選択➡◉（☑表示）

●電話帳を選んだときは、このあと「**データ参照しない**」または「**データ参照する**」を選び、◉を押します（「**データ参照しない**」を選ぶと、電話帳に登録されている相手の名前が、メールや発着信履歴などで表示されなくなります）。

❸

3➡操作用暗証番号入力➡◉

機能別ロックを一時的に解除する

●各機能を使用するときに操作用暗証番号を入力し、◉を押します。

機能別ロックを解除する

❶のあと、解除する機能選択➡◉（□表示）➡❸

遠隔操作で本機の使用を禁止する

本機を紛失したときなど、別の電話機からの発信やライトメールの送信で遠隔操作を行い、本機の使用を禁止することができます（リモートロック）。

●My WILLCOMからもリモートロックを行うことができます。

●リモートロック操作時には、次のリモートロック番号を利用します。

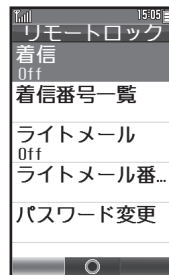
設定内容	番号
リモートロック設定（本機の操作を禁止します）	01
リモートロック設定＋初期化（リモートロックを設定するとともに、本機のデータをすべて消去し、初期化します）	03
リモートロック解除（リモートロックを解除します）	00

■リモートロック用パスワードを登録する

❶

セキュリティ設定画面でリモートロック➡◉

❷

操作用暗証番号入力➡◉

●リモートロック画面が表示されます。

❸

パスワード変更➡◉

4

パスワードを入力➡◉

5

確認用に同じパスワードを入力➡◉

■ リモートロックを有効にする

1

リモートロック画面で 着信／ライトメール➡◉

2

On➡◉

- 「**着信番号一覧**」や「**ライトメール番号一覧**」を選ぶと、本機を遠隔操作する側の電話番号を指定することができます。

リモートロックを無効にする
❶のあとOff➡◉

■ 電話でリモートロックを設定する

1

プッシュトーン対応の電話機から、本機に次の番号で電話をかける

設定内容	番号
リモートロック設定	本機の電話番号＊01XXXXXXXX
リモートロック設定＋初期化	本機の電話番号＊03XXXXXXXX
リモートロック解除	本機の電話番号＊00XXXXXXXX

- 「XXXXXXXX」には、リモートロック用パスワードを入力します。

■ ライトメールでリモートロックを設定する

1

ライトメール対応の電話機から、本機に次の内容のメールを送信する

設定内容	ライトメール本文
リモートロック設定	ソウサ1XXXXXXXX
リモートロック設定＋初期化	ソウサ3XXXXXXXX
リモートロック解除	ソウサ0XXXXXXXX

- 「XXXXXXXX」には、リモートロック用パスワードを入力します。
- 文字列は、半角／全角どちらも有効です。

電話の着信を拒否する

■ 特定の電話番号からの着信を拒否する

❶
●→設定→●→通話

❷
発着信制限→●

●発着信制限画面が表示されます。

❸
着信拒否→●→操作用暗証番号入力→●

●着信拒否画面が表示されます。

❹
電話番号指定→●

❺
着信拒否リスト→●

●着信拒否一覧画面が表示されます。

❻
<未登録>→●
→電話番号入力→●

●❻をくり返すと、複数の電話番号を指定することができます。

❼
戻る→On／Off設定→●

❽
On→●

●電話番号での着信拒否を解除するときは、「Off」を選び●を押します。

電話帳や通話履歴から電話番号を指定する
❺のあと<未登録>→1→電話帳参照／通話履歴参照→●→電話番号選択→●→❼以降

■ 電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

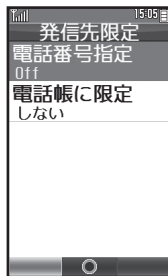
❶
着信拒否画面で
電話帳未登録番号→●

❷
拒否する→●

電話の発信を制限する

発信できる電話番号を限定する

❶ 発着信制限画面で
発信先限定➡◉

❷ 操作用暗証番号入力➡◉

●発信先限定画面が表示されます。

❸ 電話番号指定➡◉

❹ 発信許可リスト➡◉

●発信許可一覧画面が表示されます。

❺ <未登録>➡◉
➡電話番号入力➡◉

●❺をくり返すと、複数の電話番号を指定することができます。

❻ 戻る➡On／Off設定➡◉

❼ On➡◉

●電話番号での発信先限定を解除するときは、「Off」を選び◉を押します。

電話帳や通話履歴から電話番号を指定する

❹のあと<未登録>➡1➡電話帳参照／通話履歴参照➡◉➡電話番号選択➡◉➡❻以降

電話帳からの発信に限定する

❶ 発信先限定画面で
電話帳に限定➡◉

❷ する➡◉

電話帳からの発信に限定すると

●以降、電話帳新規登録／編集時に、操作用暗証番号の入力が必要となります。

便利な機能を使いこなす

➡ 公衆電話や番号通知なしの着信を拒否するかどうかを設定する

着信拒否画面でユーザー非通知／公衆電話発信／通知不可能➡●➡拒否する／拒否しない➡●

➡ 発信許可／着信拒否リストを編集する

発信許可一覧画面または着信拒否一覧画面で、電話番号／名前選択➡●➡電話番号編集➡●

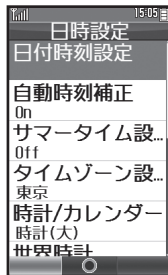
➡ 発信許可／着信拒否リストを削除する

発信許可一覧画面または着信拒否一覧画面で、電話番号／名前選択➡1➡削除➡●➡はい➡●

日時を設定する

お買い上げ時、日時は自動で設定されています。手動で設定するときは、次の操作を行います。

❶ ●→設定→●→音・表示

❷ 日時設定→●

●日時設定画面が表示されます。

❸ 日付時刻設定→●

❹ 西暦入力(4ケタ)
→月入力(2ケタ)
→日入力(2ケタ)
→時入力(2ケタ)
→分入力(2ケタ)→●

日時の自動補正を設定する

日時設定画面で自動時刻補正→●→On/Off→●

自動時刻補正についてのご注意

●時刻補正は、メール受信やインターネット接続時に、ネットワーク上の時刻情報と本機の設定時刻とのずれが、30秒以上あるときに実行されます。

便利な機能を使いこなす

サマータイムを設定する

日時設定画面でサマータイム設定→●→On/Off→●

タイムゾーンを設定する

日時設定画面でタイムゾーン設定→●→都市選択→●

日付の表示形式を設定する

日時設定画面で日付表示→●→表示形式選択→●

●待受画面の表示形式は変更されません。

時刻の表示形式を設定する

日時設定画面で時刻表示→●→表示形式選択→●

カレンダーの表示形式を設定する

日時設定画面でカレンダー表示→●→表示形式選択→●

位置検索サービスを利用する

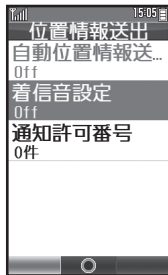
本機の位置情報を、あらかじめ登録した番号（通知許可番号）に送出することができます（別途お申し込みが必要です）。

- サービスについて詳しくは、ウィルコムサービスセンターまたは、ご利用の位置情報サービス提供会社までお問い合わせください。

■ 位置情報通知機能を利用する

●➡設定➡●➡ネットワーク

LI設定➡●

On➡●
➡操作用暗証番号入力➡●

- 位置情報送出画面が表示されます。

位置情報通知機能を利用しない
❷のあとOff➡●

■ 通知許可番号を登録する

- LI設定が「On」のときに操作できます。

位置情報送出画面で
通知許可番号➡●

- 通知許可番号一覧画面が表示されます。

<未登録>➡●

通知許可番号：➡●➡番号入力➡●

通知許可パスワード：➡●
➡パスワード入力➡●

3

- 通知許可番号が登録されます。

通知許可番号を削除する
通知許可番号一覧画面で、削除する番号選択➡1➡削除➡●➡はい➡●

■ 位置情報を自動で通知する

通知許可番号から位置情報の送出が要求されたとき、自動的に位置情報を送出するかどうかを設定できます。

- 通知許可番号を1件以上登録しているときに操作できます。

位置情報送出画面で 自動位置情報送出機能➡◉

On➡◉

自動的に位置情報を送出しない

❶のあとOff➡◉

位置情報送出時の完了音を設定する

位置情報送出画面で着信音設定➡◉➡On／Off➡◉

- 「On」を選ぶと、位置情報の自動送出が完了したとき音が鳴ります。

■ 本機の現在位置や状態を登録する

本機の現在位置と、お客様の状態（外出中や食事中など）を登録できます。

- 自動位置情報送出機能を「On」にしているときに操作できます。

＊（長押し）

- 位置情報送信画面が表示されます。

通話

- 現在位置の位置情報が送信されます。

状態を登録する

＊➡ステータスコードをダイヤル（0～20）➡＊➡通話

- ステータスコードについては、ウィルコムサービスセンターまたは、ご利用の位置情報サービス提供会社までお問い合わせください。

分計発信を行う

❶のあと1➡分計発信➡◉

ダイヤルアップの接続先を設定する

一般のプロバイダやお客様の会社のネットワークを経由して、インターネットに接続するための接続先を登録します。

●別途、一般のプロバイダ(WILLCOM対応)などとのご契約が必要です。

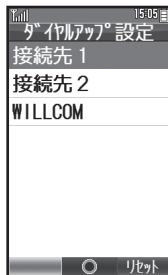
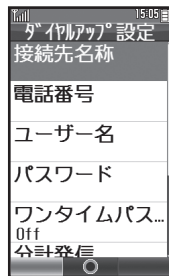
●➡設定➡●
➡ネットワーク

ダイヤルアップ➡●

●ダイヤルアップ画面が表示されます。

❸

接続先1／接続先2➡●

❹

必要に応じて各項目を設定
➡3

設定

本機をお買い上げ時の状態に戻す

本機の設定をリセットしたり、データをすべて消去

設定をお買い上げ時の状態に戻す

●➡**設定**➡●
➡⦿**本体・メモリカード**

初期化➡●

●初期化画面が表示されます。

設定初期化➡●
➡**管理者用暗証番号入力**
➡●

はい➡●➡**はい**➡●

すべてをお買い上げ時の状態に戻す

本機内のデータをすべて消去して、お買い上げ時の状態に戻します。

初期化画面で
完全消去＋初期化➡●
➡**管理者用暗証番号入力**
➡●

はい➡●➡**はい**➡●

付録

ソフトウェアを更新する

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 確認および更新には、パケット通信料はかかりません。
- 電池残量が十分ある状態で操作してください。

ソフトウェア更新についてのご注意

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には30分程度かかることがあります。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。ソフトウェアを更新する前にすべての機能を終了させてください。
- 本機にUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

❶ ◉➡設定➡◉➡本体・メモリカード

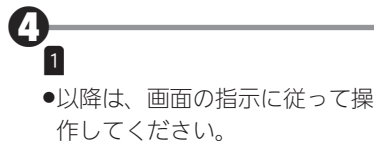
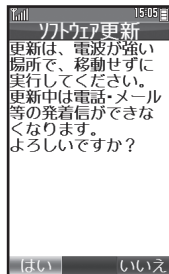
❷ ソフトウェア更新➡◉

❸ ソフトウェア更新➡◉

❹ 1

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

更新結果を表示する

❷のあと更新結果➡◉

■ ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア書き換え完了画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

- 再起動後、更新完了のメッセージとインフォメーションが表示されます。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ウィルコムサービスセンターまたはシャープお客様相談センターにご相談ください。

更新結果を確認する

インフォメーション表示中にソフトウェア更新結果➡◉

故障かな？と思ったら

全般／電源

症状	確認すること	処置
電源が入らない	電源を長押ししていますか。	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、電源を押し続けてください。
	充電はできていますか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
	電池パックは取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください（☞P.1-5）。
緊急ブザーが鳴らない	次の状態ではありませんか。 ●「**設定初期化**」／「**完全消去＋初期化**」中 ●ソフトウェア更新中 ●電源起動中／電源終了中	左記のとき、緊急ブザーは鳴動しません。
操作ができない	ダイヤルキーを押すと、キー操作ロック解除画面が表示されませんか。	キー操作ロックにより本機の操作が禁止されています。操作用暗証番号を入力したあと◉を押し、キー操作ロックを解除してください。
	「○○**ロック中**」と表示されませんか。	「**機能別ロック**」により、機能の使用が禁止されています。各機能を使用するときに操作用暗証番号を入力したあと◉を押し、機能別ロックを解除してください。表示される文言は、使用を禁止している機能に応じて異なります。

付録

症状	確認すること	処置
熱くなる	次の状態ではありませんか。 • 充電中 • 長時間使用中	手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。ただし、長時間肌に触れたままにしていると、低温やけどになる恐れがありますので、ご注意ください。
画面が消えた	しばらく操作をしない状態が続いたり、通話中ではありませんか。	操作をしない状態が続いたときや通話中は、電池パックの消耗を抑えるため、画面が自動消灯します。消灯した画面を点灯するときは、何かキー（通話中のときは電源以外）を押します。
画面が暗い	バックライトが消えていませんか。	画面が自動消灯する前にバックライトが消えるため、画面が暗くなります。●を押すとバックライトが点灯します。

充電／電池

症状	確認すること	処置
充電できない	ACアダプタの接続コネクターが、本体の外部接続端子にしっかりと差し込まれていますか。	いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
	ACアダプタのプラグが、家庭用のACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。

症状	確認すること	処置
充電できない(続き)	本体/電池パックの充電端子やACアダプタの接続コネクター、本体の外部接続端子が汚れていませんか。	端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。
	指定品以外の充電器を使っていませんか。	必ず指定品を使用してください。
	ー	充電中に、本体や電池パックの温度が上昇すると、充電を中止することがあります。
	ー	電池パックの寿命または異常の可能性があります。新しい電池パックと交換してください。
充電時間が長い	USB充電を利用していませんか。	USB充電は、ACアダプタを利用したときよりも時間がかかります。また、接続環境によっては充電できないことがあります。
充電時間が短い	電池残量がある状態で充電していませんか。	電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなることがあります。

症状	確認すること	処置
電池の消耗が早い	ライトが点灯したり、音を出す機能／操作などを頻繁に利用していませんか。	本機の開閉を頻繁に行ったり、Java™アプリ・カメラの起動、外部機器との通信などを頻繁に行うと、電池パックの使用可能時間は短くなります。
	電波の弱い場所に長時間いませんか。	電波の弱い状態で通話したり圏外にいると、電池を多く消耗します。
	画面やキーのバックライトを明るくしたり、点灯時間を長く設定していませんか。	バックライトを暗くしたり、点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます（☞P.11-7）。
USB充電できない	パソコンにUSBドライバをインストールしていますか。	あらかじめUSBドライバ（☞P.10-17）をインストールしておいてください。
	パソコンの電源は入っていますか。	電源が入っていないときは充電できません。
	USBハブを使用していませんか。	USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。USBケーブルをパソコンに直接接続してください。

付録

電話

症状	確認すること	処置
電話がかけられない	キー操作ロックが設定されていませんか。	操作用暗証番号を入力したあと◉を押し、キー操作ロックを解除してください。
	電波Offモードが設定されていませんか。	電波Offモードを解除してください(☞P.1-16)。
電話がつながらない	相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。	市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
	「圏外」が表示されていませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話が途切れる/切れる	電波の届きにくい場所ではありませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池切れになっていませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
相手の声が聞こえない	受話音量が小さくなっていませんか。	通話中に便利を押し、受話音量を大きくしてください。
発信履歴が少ない	同じ電話番号に2回以上同じ方法でかけていませんか。	同じ電話番号にかけたときは、最後にかけた履歴だけが記憶されます。

電話帳

症状	確認すること	処置
電話帳検索画面に表示されない	シークレット設定されている電話帳データではありませんか。	シークレットを一時的に解除してください（☞P.4-6）。
設定内容で着信時に表示／鳴動しない	設定したファイルを削除していませんか。	設定したファイルが削除されていると、設定内容で表示／鳴動しません。設定したファイルをご確認ください。
	着信相手がシークレット設定されている電話帳データではありませんか。	シークレット設定されている電話帳データのときは、設定内容で着信表示／鳴動しません。
	設定したファイルが著作権保護ファイルではありませんか。	有効期限／再生期間をご確認ください。

メール

症状	確認すること	処置
Eメールを作成しようとすると「!容量が不足しています。不要なメールを削除して下さい」と表示され、Eメールを作成できない	メール作成に必要な空き容量が不足しています。	不要なメール（受信／送信／未送信／下書き）を削除し、Eメール作成に必要な空き容量を確保してください。

付録

症状	確認すること	処置
Eメールを作成し送信しようとすると「!メールBOXがいっぱいです。メールを保存できません」と表示され、送信できない。また、送信待ち保存、下書き保存もできずに同じメッセージが表示される	メール作成に必要な空き容量が不足しています。	添付ファイルを削除してから下書き保存したあと、不要な受信メールを削除して空き容量を確保してください。
Eメール(オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント)/ライトメールの送受信ができない	オンラインサインアップで「**蓄積**」を「**しない**」に設定しませんでしたか。	「**蓄積**」を「**する**」に設定してください。
	「メール接続先」を「WILLCOM」に設定していますか。	「WILLCOM」に設定している場合、「**Eメール送受信設定**」➡「**受信メールアカウント**」➡「**Eメール**」が「On」に設定されているか確認してください。
Eメールを作成し送信しようとすると「!メールサイズがオーバーしているため 保存できません」と表示され、送信できない	メール送信できるサイズ(約700KB)を超えていませんか。	添付ファイルを削除するなど、送信メールのサイズを約700KBまでになるようにしてください。

症状	確認すること	処置
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない(続き)	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
	違うサーバーにアクセスしている可能性があります。	もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。
	メールの使用を禁止していませんか。	メールの使用制限を解除してください(☞P.11-8)。
	＜WILLCOM経由の場合＞	
	オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。	オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。
一般のプロバイダのメールが送受信できない	プロバイダとご契約をされていますか。	ご契約されている場合、そのプロバイダがWILLCOMに対応しているかご確認ください。
		プロバイダによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダへお問い合わせください。

症状	確認すること	処置
一般のプロバイダのメールが送受信できない(続き)	<WILLCOM経由(本機単体)の場合>	
	メールの使用を禁止していませんか。	メールの使用制限を解除してください(☞P.11-8)。
	「メール接続先」が「WILLCOM」に設定されていますか。	「**メール接続先**」が「**WILLCOM**」に設定されている場合は、「**Eメール送受信設定**」の「**受信メールアカウント**」で、ご自身で登録された「**アカウント1**」または「**アカウント2**」が「**On**」に設定されているか確認してください。
	<プロバイダ経由(本機単体)の場合>	
	メールのアカウント設定(☞P.5-19)は正しいですか。	特に下記内容を確認してください。 •「**受信設定**」の「**受信メールサーバー**」の「**サーバーアドレス(POP)**」設定と「**ポート番号**」は正しいか(通常はポート番号「**110**」です)。 •「**送信設定**」の「**送信メールサーバー**」の「**サーバーアドレス(SMTP)**」設定と「**ポート番号**」は正しいか。
	メールの接続先設定(☞P.5-21)は正しいですか。	「**メール接続先**」が「**接続先1**」または「**接続先2**」に設定されている場合は、「**Eメール送受信設定**」の「**受信メールアカウント**」で、ご利用になりたいプロバイダのアカウントが「**On**」に設定されているか確認してください。

症状	確認すること	処置
一般のプロバイダのメールが送受信できない(続き)	本機のダイヤルアップ(☞P.6-18)は正しいですか。	•電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8ｘパケット方式には対応しておりません。 4x／2ｘパケット方式接続の場合：電話番号+「**##64**」 1ｘパケット方式接続の場合：電話番号+「**##61**」 •正しいユーザー名を入力してください。 •正しいパスワードを入力してください。 •プロバイダから指定があった場合は、詳細設定／プロキシ設定にその情報を入力してください。詳しい設定方法については、各プロバイダへお問い合わせください。
Eメール(オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント)の自動受信ができない	一般のプロバイダのメールではありませんか。	Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのみとなります。お客様ご自身で受信動作を行ってください。
	―	下記内容を確認してください。 •オンラインサインアップで、「**Eメール自動受信**」が設定されているか(新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません)。 •「**Eメール自動受信機能**」が「**On**」に設定されているか。 •着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「**070-696-1000**」が設定されていないか。

付録

症状	確認すること	処置
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）の自動受信ができない（続き）	機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っていませんか。	電源を切ってください。
添付ファイルが削除されてしまう、またはファイルが壊れてしまう	「**受信行数制限設定**」が「**On**」に設定されていませんか。	「**On**」に設定している場合は、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定しますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される、もしくは添付ファイルが壊れた状態で受信される可能性があります。「**Off**」に設定している場合は、Eメールの添付ファイルは約700KBまで表示できます。
添付ファイルが削除されてしまう	オンラインサインアップで、「**添付削除**」を「**する**」に設定しませんでしたか。	「**添付削除**」を「**しない**」、または「**ウィルコム・他社携帯電話／PHSから以外は削除する**」に設定してください。
添付ファイルが閲覧できない	画像サイズを確認してください。	表示できる画像サイズは次のとおりです（画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります）。 •960×1280以下　（JPG、PNG、GIF、BMP）
受信メールが文字化けしている	絵文字が入力されたメールなのではありませんか。	携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。また、対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。
	パソコンから送信されたメールなのではありませんか。	パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。

症状	確認すること	処置
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない	サイズが大きいのではありませんか。	静止画をリサイズしてください(☞P.10-8)。
オンラインサインアップができない(ユーザーネームが登録できない)	メールアドレスに不適当な入力をしていませんか。	•入力可能な文字は、半角英数字と「-」(ハイフン)、「_」(アンダーバー)です。「.」(ドット)などは入力できません。 •先頭にスペースを入れることはできません。 •頭文字は必ず英字にしてください。 •「@」より右側は入力しないでください。 •4文字以上または20文字以内で入力してください。
	ー	すでに登録されているユーザーネームは登録できません。
	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
「MAILER-DAEMON」というメールがくる	送信先のアドレスが誤っていることを知らせるエラーメールです。	送信先のアドレスを確認して、送信し直してください。
Eメールの本文が途中で切れてしまう	「**受信行数制限設定**」が「**On**」に設定されていませんか。	「**受信行数制限設定**」を「**Off**」に設定してください。

症状	確認すること	処置
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの新着メール通知です。	Eメール受信を行ってください。
		このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「**Eメール自動受信／新着メール通知**」を「**Eメール自動受信**」または「**しない**」に設定してください。
「ジュシンゲンドデス」のメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「**Eメール削除設定**」を「**保存**」にしているのではありませんか。	サーバーの蓄積容量がいっぱいとなっています。新しいEメールが保存できなくなりますので、「**Eメール削除設定**」を「**削除**」に設定するか、不要なサーバー内のメールを削除してください。
		このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「**受信限度メール通知**」を「**しない**」に設定してください。
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）にお知らせメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。	お知らせメールを受信しないようにするには、オンラインサインアップで「**お知らせメール配信**」を「**希望しない**」に設定してください。
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）に未承諾広告メールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。	未承諾広告メールを拒否するには、オンラインサインアップで「**未承諾広告メール拒否**」を「**する**」に設定してください。

インターネット

症状	確認すること	処置
インターネットに接続できない	「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか。	プロバイダによっては「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
	インターネットの使用を禁止していませんか。	インターネットの使用制限を解除してください（☞P.11-8）。
	＜WILLCOM経由（本機単体）の場合＞	
	インターネットの「**接続先設定**」が、「**WILLCOM**」に設定されていますか。	インターネットの「**接続先設定**」を「**WILLCOM**」に設定してください。
	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
	＜プロバイダ経由（本機単体）の場合＞	
	プロバイダとご契約をされていますか。	ご契約されていない場合は、ウィルコムが提供するプロバイダサービス「**PRIN**」で設定することも可能です。
		プロバイダがWILLCOMに対応しているか確認してください。
		プロバイダによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途お申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダへお問い合わせください。

症状	確認すること	処置
インターネットに接続できない（続き）	本機のダイヤルアップ（☞P.6-18）は正しいですか。	処置については、P.12-13を参照してください。
		インターネットの「**接続先設定**」を「**接続先1**」または「**接続先2**」に設定してください（☞P.6-19）。
インターネットに接続したがウェブページがうまく表示されない（本機単体）	パソコン向けのウェブページではありませんか。	パソコン向けのウェブページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。
		ブラウザを制限していたり、Flash®やJava™を使ったウェブページは表示できない場合があります。
		「**ユーザーエージェント**」を切り替えてみてください（☞P.6-17）。
		「**オプション設定**」（ブラウザの環境設定）内の各項目を次のように設定してください。 •「**アニメーション**」／「**画像**」→「**表示する**」に設定 •「**JavaScript**」／「**テーブル**」→「**有効**」に設定 •「**BGM**」→「**ON**」に設定 •「**Cookieモード**」→「**受け入れる**」に設定
	URLを間違えていませんか。	URLを正しく入力してください。
	デスクトップモード時、左上部分に何も配置されていないウェブページを表示していませんか。	スクロールをしてみてください。

症状	確認すること	処置
i-mode、SoftBank（S!）、EZwebのウェブページが閲覧できない	―	ウェブページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

カメラ

症状	確認すること	処置
カメラが起動できない	電池残量が少なくなっていませんか。	電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
勝手に終了する	カメラ起動後、撮影せずにしばらく放置していませんか。	撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。
撮影音が消せない	―	撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更したりすることはできません。
ピントが合わない	レンズカバーが汚れていませんか。	レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。

カレンダー

症状	確認すること	処置
カレンダーに予定が表示されない	シークレット設定されている予定ではありませんか。	シークレットを一時的に解除してください（☞P.9-7）。

ボイスレコーダー

症状	確認すること	処置
雑音が入る	録音中に本機に衝撃を与えていませんか。	衝撃を与えると、雑音や音とびの原因となります。
録音が始まらない	メモリカードに音声ファイルが大量に保存されていませんか。	メモリカードに音声ファイルが大量に保存されていると、録音開始までにしばらく時間がかかることがあります。

赤外線通信

症状	確認すること	処置
赤外線通信ができない	赤外線ポートが汚れていませんか。	汚れているときは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
	次のような場所で利用していませんか。 • 直射日光が当たる場所 • 蛍光灯の真下 • 赤外線装置の近く	左記のような場所では、正しく通信できないことがあります。

データフォルダ

<table>
<tr><th>症状</th><th>確認すること</th><th>処置</th></tr>
<tr><td>ファイルが確認できない</td><td>フォルダやファイルがグレーで表示されていませんか。</td><td>グレー表示されているフォルダやファイルは使用できません。</td></tr>
<tr><td>ファイルがコピーできない</td><td>コピー／転送不可ファイルではありませんか。</td><td>複数のファイルコピー時にコピー／転送不可ファイルが含まれていると、それら以外のファイルがコピーされます。</td></tr>
<tr><td>コピー／移動したファイルがパソコンなどで使えない</td><td>ー</td><td>データの内容によっては、他のウィルコム電話機やパソコンなどで利用できないことがあります。</td></tr>
<tr><td>ファイルやフォルダの名前が変更できない</td><td>使用できない記号を入力していませんか。</td><td>半角の「¥」「/」「:」「;」「.」「<」「>」「|」「?」「¥」「"」は、使用できません。</td></tr>
</table>

付録

メモリカード

症状	確認すること	処置
認識されない	「[illegible]」が表示されていませんか。	接続不良の可能性があります。取り付け直してください。
データが表示されない	本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを使っていますか。	他の機器でフォーマットしたメモリカードは、利用できないことがあります。

元気だよメール／読んだよメール

症状	確認すること	処置
メールが相手に届かない	正しいメールアドレスを指定していますか。	通常のメールを送信し、正しく相手に届くか確認してください。
	「圏外」が表示されていませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してください。
	電波Offモードが設定されていませんか。	電波Offモードを解除してください（☞P.1-16）。
	他の機能の利用中ではありませんか。	電話やメール、インターネットなどの機能を利用しているときは、送信されないことがあります。
	電池残量が少なくなっていませんか。	電池残量が少ない状態では、送信されないことがあります。
	電源ON／OFF中ではありませんか。	電源ON／OFF中は、送信されません。

エラーメッセージ

症状	確認すること
「接続に失敗しました」（メール時のみに出るエラーメッセージ）※	「**メール**」➡「**設定**」➡「**アカウント設定**」➡「**アカウント1**」／「**アカウント2**」／「**Eメール（アカウント3）**」➡「**受信設定**」／「**送信設定**」で以下の項目を確認してください。 •「**受信メールサーバー**」の設定が間違えていませんか？ •「**送信メールサーバー**」の設定が間違えていませんか？ •「**受信メールサーバー**」、「**送信メールサーバー**」の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていませんので、DNSサーバー設定を確認してください。 DNS自動取得ですか？プロバイダから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。 「**設定**」➡「**ネットワーク**」➡「**ダイヤルアップ**」➡「**接続先1**」／「**接続先2**」➡「**詳細設定**」➡「**DNS自動取得**」➡「**Off**」 プロバイダより指定された「**プライマリDNS**」と「**セカンダリDNS**」を設定してください。
「ネットワークエラーが発生しました」※	「**ダイヤルアップ**」の「**接続先1**」または「**接続先2**」で以下の項目を確認してください。 •ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合：電話番号＋「**##64**」 1xパケット方式接続の場合：電話番号＋「**##61**」 •「**ユーザー名**」の設定を間違えていませんか？ •「**パスワード**」の設定を間違えていませんか？
	「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか？プロバイダによって「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
	「**圏外**」が表示されていませんか？

※ 本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続し直してみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。

エラーメッセージ

症状	確認すること
「認証に失敗しました」	メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか？
「センターにメールがありません」	Eメール手動受信時に新着メールがない場合に表示されます。この場合はエラーではありません。
「メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。」	メールの空き容量が不足している場合は、Eメール受信できません。不要なメールを削除してください。
「受信失敗しました」	認証方式はPOPですか？
「送信失敗しました」	POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。
	「**送信設定**」➡「**送信メールサーバー**」の「**ポート番号**」は正しいですか？
「DNSの設定が正しくありません」 「サーバが見つかりません」	「**ダイヤルアップ**」の「**接続先1**」または「**接続先2**」で以下の項目を確認してください。 •DNSサーバーが認識されていませんので、DNSを以下の手順で設定してください。 「**設定**」➡「**ネットワーク**」➡「**ダイヤルアップ**」➡「**接続先1**」／「**接続先2**」➡「**詳細設定**」➡「**DNS自動取得**」➡「**Off**」 プロバイダより指定された「**プライマリDNS**」と「**セカンダリDNS**」を設定してください。 •ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合：電話番号+「**##64**」 1xパケット方式接続の場合：電話番号+「**##61**」 •「**ユーザー名**」の設定を間違えていませんか？ •「**パスワード**」の設定を間違えていませんか？
	URLを間違えていませんか？

症状	確認すること
「ネットワークが利用できません」	「圏外」が表示されていませんか?
	インターネット接続時、「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか? プロバイダによっては「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
「ページを正しく表示できない可能性があります」※	ダイヤルアップの「**プロキシ設定**」を確認してください。
「メモリが不足しています」	本体メモリの空き容量が不足している場合は、表示できません。本体メモリ内の不要なデータを削除してください。ただし、不要なデータを削除しても表示できないウェブページもあります。
	ソフトウェア更新はされていますか?ソフトウェア更新により動作の安定性を向上させることができます。ソフトウェアを更新し、動作が改善されるかご確認ください。
「メモリ不足です」	動画など重いウェブページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 • ウェブページのサイズや画像の数/大きさによって、表示できないことがあります。

※ 本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続し直してみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

⚠ **危険**	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ **警告**	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。

指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、ACアダプタ（オプション品）、メモリカード（市販品）の取り扱いについて（共通）

危険

本機に使用する電池パック・ACアダプタ（オプション品）は、指定されたものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

警告

本機・電池パック・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

指示

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

指示

1.ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2.本機の電源を切ってください。
3.やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

禁止

ショートによる火災や故障などの原因となります。

注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

禁止

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

指示

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

指示

けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。

禁止

交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら電話機を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に車を止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を与える恐れがあります。医療機関内での使用については、各医療機関の指示に従ってください。航空機内での使用などの禁止行為をした場合は、法令により罰せられます。ただし、電波を出さない設定にすることなどで、航空機内で電話機を使用できるときは、航空会社の指示に従ってください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料：☞P.12-41）。

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。

本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となります。

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳を痛めたりする原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

危険

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。

失明などの原因となります。

警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

指示

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。

指示

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。

指示

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

禁止

発火・環境破壊の原因となります。端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのウィルコムプラザ／ウィルコムカウンターへお持ちください。

電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて

警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

禁止

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

- ACアダプタ（オプション品）：AC100V-240V（家庭用ACコンセント専用）

また、海外旅行用として、市販されている「**変圧器**」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを抜く

感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持って、コンセントからプラグを抜いてください。

電源プラグを抜く

感電・発煙・火災の原因となります。

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。

火災の原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。

指示

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。

濡れ手禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。

注意

お手入れの際は、ACアダプタを持って、必ずプラグをコンセントから抜いてください。

感電などの原因となります。

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。

禁止

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「**医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針**」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「**電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書**」（平成13年3月「**社団法人電波産業会**」）の内容を参考にしたものです。

警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障、修理などにより本機／メモリカードに登録したデータ（電話帳・音楽・静止画・動画など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- メモリカードをご利用になるときは、あらかじめメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- **傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  ■傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものがあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。
- 本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

付録

お取り扱いについて

- 本機は防水仕様ではありません。水に濡らしたり、湿度の高い場所に置かないでください。
  - ■雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手に持って歩かないでください。
  - ■エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - ■洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水で濡らす原因となります。
  - ■海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
  - ■汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となることがあります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
- 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。

- 無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
  - ■ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - ■カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
- 外部接続端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作したり、破損することがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから取り外してください。
  データの登録やメールの送信等の動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。
- メモリカードの使用中は、本機の電源を切らないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

カメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

知的財産権について

肖像権について

●他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、左記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

知的財産権について

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2012 All Rights Reserved.

microSD, microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。
© 2012 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

本製品は、Red Bend Software 社のソフトウェアを搭載しています。
Copyright © Red Bend Software, Inc. 2012

「ジーニアスモバイル英和辞典」©2005-2008 Taishukan
「ジーニアスモバイル和英辞典」©2005-2008 Taishukan
「明鏡モバイル国語辞典」©2005-2008 Taishukan

「家庭の健康べんり事典」
©Obunsha Co.,Ltd.1987

- 「ジーニアス英和辞典MX.net」
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2009
- 「ジーニアス和英辞典MX.net」
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2009
- 「明鏡国語辞典MX.net」
  ©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009

- 「Amazon.co.jp」は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- 「ホットペッパー グルメ」
  ©RECRUIT

- 「Yahoo!知恵袋」
  ©Yahoo Japan.

「アークリッジキー」「楽ともリンク」「くっきりトーン」「スロートーク」「読んだよメール」「元気だよメール」はシャープ株式会社の登録商標または商標です。

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

おもな仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

WX02SH本体

質量	約93g (電池パック XN-BTWP01装着時)
連続通話時間※1	約9時間（雑音低減Off、くっきりトーンOff、スロートークOffの場合） 約8時間(上記以外の設定の場合)
連続待受時間※2	約580時間
充電時間 (電源を切って充電した場合)	約150分 (ACアダプタ XN-AAWP01使用時)
サイズ (幅×高さ×奥行)	約50×102×17.4mm (クローズポジション時、突起部 除く)

※1 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

※2 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機をクローズポジションにした状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

- お使いの場所や状況、設定内容によって、左記の各時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

電池パック(XN-BTWP01)

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	770mAh
質量	約16.7g
外形サイズ (幅×高さ×奥行)	約35.4×46.3×4.6mm (突起部 除く)

使用材料について

使用箇所	使用材料／表面処理
キャビネット、ヒンジカバー、電池カバー	ABS樹脂／UV塗装
ディスプレイ窓、カメラ窓、サブディスプレイ窓	アクリル樹脂
赤外線ポート	ABS樹脂
マルチガイドキー（カーソル部分）、センターキー	PC樹脂／裏面印刷
楽ともキー（1／2／3／4）、通話キー、戻るキー、電源キー、ダイヤルキー、＊キー、#キー、メール／A/aキー、カメラ／文字キー	PC樹脂／UV塗装
緊急ブザーキー	PC樹脂＋エラストマー
外部接続端子キャップ	PC樹脂＋エラストマー／UV塗装
キャビ当り	ウレタン樹脂
ビスカバー	PET
充電端子	BRASS＋LCP／金メッキ
ネジ	SWCH16A（鉄／クロムメッキ）
電池パック	PC樹脂＋ABS樹脂／金メッキ

メニュー一覧

機能名			ページ
メール	受信BOX		P.5-10
	送信BOX		P.5-12
	未送信BOX		P.5-12
	Eメール作成		P.5-4
	新着Eメール受信		P.5-9
	テンプレート		P.5-6
	ライトメール作成		P.5-8
	設定	アカウント設定	P.5-19
		Eメール送受信設定	P.5-20
		メール接続先	P.5-21
		オプション	P.5-10
	Eメール使用状況		P.5-13
	オンラインサインアップ		P.1-20

機能名			ページ
インターネット	公式サイト		P.6-4
	ホーム		P.6-4
	ブックマーク		P.6-10
	インターネット検索		P.6-5
	Webページを開く		P.6-5
	履歴		P.6-4
	ページメモ		P.6-13
	オンラインサインアップ		P.1-20
	設定	オプション設定	P.6-16
		接続先設定	P.6-18
		表示モード設定	P.6-8
安心機能	元気だよメール		P.8-8
	読んだよメール		P.8-6
	緊急ブザー設定		P.8-2
赤外線通信	赤外線受信		P.10-10
	一括データ送信		P.10-11
カメラ			P.7-3
アルバム			P.7-7

付録

機能名				ページ
設定	音・表示	モード設定	通常モード	P.1-15
			マナーモード	P.1-15
			安全運転モード	P.1-16
			オリジナルモード	P.1-17
		画面設定	壁紙	P.11-5
			画面ピクチャー	P.11-7
			文字表示	P.11-5
			待受け画面	P.11-7
			サブディスプレイ	P.11-6
			バックライト	P.11-7
			パネル点灯時間	P.11-7
		音・バイブ・ライト	音量	P.11-2
			着信音	P.11-2
			効果音	P.11-4
			バイブ	P.11-2
			着信ライト設定	P.11-3
			インフォメーションライト設定	P.11-3
			エニーキーアンサー	P.11-3

機能名				ページ
設定	音・表示	日時設定	日付時刻設定	P.11-14
			自動時刻補正	P.11-14
			サマータイム設定	P.11-14
			タイムゾーン設定	P.11-14
			時計／カレンダー	P.11-7
			世界時計	P.9-23
			アラーム	P.9-15
			祝日設定	P.9-5
			時刻表示	P.11-14
			日付表示	P.11-14
			カレンダー表示	P.11-14
		着信音出力切替		P.2-7
		受話音量調節		P.11-3

機能名				ページ
設定	本体・メモリカード	ユーザー辞書		P.3-10
		キーバックライト設定		P.11-7
		メモリカードメニュー		P.10-14
		保存・読込み		P.10-15
		セキュリティ設定	キー操作ロック	P.11-8
			機能別ロック	P.11-8
			暗証番号設定	P.1-18
			リモートロック	P.11-9
			管理者用設定	P.1-19
		ソフトウェア更新	ソフトウェア更新	P.12-2
			更新結果	P.12-2
		初期化	設定初期化	P.11-18
			完全消去+初期化	P.11-18
	通話	通話通信明細	通話時間明細	P.2-13
			データ通信明細	P.2-13
			通話中時間表示	P.2-14

機能名				ページ
設定	通話	簡易留守設定	On／Off設定	P.2-10
			応答時間設定	P.2-11
			応答文再生	P.2-11
			音量設定	P.2-11
		サービス問い合わせ	サービスセンター(116)	P.12-62
			留守電センター(✱931)	P.2-16
			着信転送(143)	P.2-15
		発番号通知・表示		P.2-5
		国際発信設定		P.2-5
		発着信制限	発信先限定	P.11-12
			着信拒否	P.11-11
		通話中音質設定		P.2-9
		自動応答(イヤホン)		P.2-7
		通信中着信		P.2-9
	ネットワーク	電波サーチ		P.2-2
		電波Offモード		P.1-16
		LI設定		P.11-15
		ダイヤルアップ		P.11-17

文字入力用キー一覧

キー	漢字（ひらがな）［全角］	カタカナ［全角／半角］	英数字［全角／半角］	数字［半角］	区点コード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@.／_ー1 □〔スペース〕	1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9	9
0	わをんー	ワヲンー	0	0	0
*	゛゜	゛゜-※1	―――	XP〔ポーズ〕※2	―――
	履歴／絵文字入力（絵文字は常に全角）／記号入力（全角／半角）※3				
#	、。↲〔改行〕？！□〔スペース〕		, .↲〔改行〕 ?!□〔スペース〕	#	―――

※1 「-」は半角カタカナ入力モード選択時だけ入力できます。
※2 「X」、「P〔ポーズ〕」は、電話番号入力時だけ入力できます（画面によっては入力できないことがあります）。
※3 画面によっては入力できないことがあります。

キー	漢字(ひらがな)[全角]	カタカナ[全角/半角]	英数字[全角/半角]	数字[半角]	区点コード
(上下キー)	変換※4	カーソル上下移動(文末で電話帳を押すと↲[改行])			
(左右キー)	カーソル左右移動				
カメラ	文字入力モードの切替(かな変換中以外)				
カメラ(長押し)	予測モード切替※5	―――	予測モード切替※5※6	―――	―――
メール	小文字/大文字変換(変換できる文字で有効)		小文字/大文字変換(変換できる文字で有効)、大文字/小文字入力モードの切替	―――	―――
戻る	1文字消去、変換中止	1文字消去	1文字消去、変換中止※6	1文字消去	1文字消去、入力済みコード消去
戻る(長押し)	カーソル以降消去(カーソルが文字の上にあるとき)/カーソル前消去(カーソルが文字の上にない[文末にある]とき)				
通話	戻るで消去した文字の復元、再変換※7	戻るで消去した文字の復元	戻るで消去した文字の復元、再変換※6※7	戻るで消去した文字の復元	戻るで消去した文字の復元
●	確定/完了				
1	通常変換※5	―――			
3	カナ英数字変換※5	―――			

※4 文字変換中以外は、カーソルが上下に移動します。
※5 文字変換中だけ操作できます。
※6 半角英数字入力モード選択時だけ操作できます。
※7 最後に確定した内容を、再度変換できる状態になります。

区点コード一覧

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

付録

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	——— き ———									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	——— く ———									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	——— け ———									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	——— こ ———									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	——— さ ———									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	——— し ———									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					

付録

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	――す――									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	――せ――									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	――そ――									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	――た――									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	――ち――									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	――つ――									

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	――て――									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	――と――									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	――な――									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	――に――									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	――ぬ〜の――									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	――は――									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	――ひ――									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
						ふ				
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
						へ				
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
						ほ				
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
						ま				
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
						み				
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
						む				
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
						め				
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
						も				
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
						や				
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
						ゆ				
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
						よ				
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
						ら				
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
						り				
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
						る～れ				
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
						ろ				
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
						わ				
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
734	虍	虒	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索引

●機能名から探すときは、P.12-42「**メニュー一覧**」をご利用ください。

付録

付録

付録

保証について

保証書は、本書（裏表紙）にあります。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。
- 保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。（ただし、消耗部品は除きます。）

■本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に、本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

■補修用性能部品の保有期間

シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後5年保有しています。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

「**故障かな？と思ったら**」（☞P.12-4）をご覧になってお調べください。

それでも異常があるときは使用を止めて、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センター（☞P.12-62）にお問い合わせください。ご自分での修理はしないでください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

お問い合わせ先

◆電話機の操作方法に関するご相談・お問い合わせ◆

■ シャープ株式会社

お客様相談センター

0120-606-512

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

［受付時間］月曜～金曜　9：00～18：00

（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

◆電話機／オプション品の修理に関するお問い合わせ◆

■ シャープ株式会社

通信システム事業本部
移動体サービス事業推進センター
サービス推進部　近畿第２センター　PHS担当

0570-081010

※全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
※IP電話・PHSからはご利用いただけません。
06-6794-9708におかけください。

［受付時間］月曜～金曜　9：00～17：40

（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

住所：大阪府八尾市北亀井町３丁目1番72号

◆ウィルコムのサービスに関するお問い合わせ◆

■ ウィルコムサービスセンター

2013年1月31日まで

●総合窓口（通話料無料）

ウィルコムの電話から　**116**

他社ケータイ、固定電話などから　**0120-921-156**

［オペレーター対応時間］9：00～20：00（年中無休）

2013年2月1日より

●総合窓口（通話料有料）

ウィルコムの電話から　**151**

※「だれとでも定額」の無料通話対象となります。

他社ケータイ、固定電話などから　**0570-039-151**

［オペレーター対応時間］9：00～20：00（年中無休）

●各種お手続き（通話料無料）

ウィルコムの電話から　**116**

他社ケータイ、固定電話などから　**0120-921-156**

［受付時間］自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

オペレーターが受付けした各種お手続きは、内容により手数料がかかります。

■ ウィルコムストア「My WILLCOM」

https://store.willcom-inc.com/my/

※ご契約内容の変更などがインターネット上で行える
お客さま専用サポートページです。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   (イ) 本書のご提示がない場合。
   (ロ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤りによる故障および損傷。
   (ニ) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (ホ) お買い上げ後の落下、水の浸入および圧迫などによる故障および損傷、または落下、水没、水濡れなどの痕跡がある場合。
   (ヘ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、異常電圧など不慮の事故による故障および損傷。
   (ト) 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。(著しくゴミ、ホコリなどが付着している場合も同様とします。)
   (チ) 指定以外の電池パック・充電器などをお使いになり故障した場合。
   (リ) 消耗部品の交換。
3. 本製品が不当に修理や分解／改造された場合や本体貼付ラベルを改変および取り外した製品は、修理（有料修理を含む）をお引受けできない場合があります。
4. 本製品内部に水分の付着などによる腐食が認められた場合や破損が著しい場合は、修理不能（有料修理を含む）となる場合があります。
5. 本製品を指定外の機器と接続した場合、万一発生する事故については責任を負いかねます。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
7. 修理により交換した交換元部品の所有権は、有料修理、無料修理を問わず、シャープ株式会社に帰属します。
8. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
9. 修理内容につきましては別途書面によりご説明いたします。

修理メモ

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

保 証 書

形名	WX02SH	取扱販売店名・住所・電話番号
お客様	ふりがな お名前　　　　様	
	ご住所 〒	
	電話番号 (　　　)　　　―	
保証期間	お買い上げ日 年　月　日 より	
	本体は 1 年間 (ただし消耗部品は除く)	

持込修理

本書は、裏面記載の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、取扱説明書に記載のウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。
お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。
保証書記載の個人情報の取扱いに関する詳細は、

http://www.sharp.co.jp/support/guarantee-cp.html

をご参照ください。

シャープ株式会社

本　社
〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

通信システム事業本部
〒739-0192 広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

販　売　株式会社ウィルコム
製造元　シャープ株式会社

2012年12月 第1版
TINSJA988AFZZ
12M 16.8 YM AI300①